

会 長 挨拶

私どもは、平成 21 年 5 月 28 日（木）から 30 日（土）の 3 日間、第 51 回日本小児神経学会総会を鳥取県米子市にある米子コンベンションセンターにて開催させていただくことになりました。ここに抄録集をお届けできますことを大変うれしく思います。

小児神経学の診療と研究を促進し、小児神経学に関する診療・教育・研究の充実に寄与し、会員相互の連絡、内外関連機関との連絡を図ることを目的として設立された小児神経学会は、設立から 48 年が過ぎました。

てんかん、脳性まひ、先天異常、先天代謝異常症、神経筋疾患、発達障害などの疾患について、病因・病態・治療に関する研究の進歩は目覚ましいものがあり、新しい抗てんかん薬の承認、遺伝性ライソゾーム病に対する酵素補充療法の承認、また、注意欠陥／多動性障害に対する新しい治療薬の承認など、小児神経疾患の新しい治療が期待されています。招待講演、特別講演、教育講演では、小児神経疾患の原因、診断、治療と関係するトピックスが中心になります。招待講演では、小児の多くの遺伝性白質脳障害の原因を明らかにした van der Knaap 先生と脳性麻痺の治療についてドイツの小児神経学会会長の Heinen 先生にお話ししていただきます。特別講演では、定藤規弘先生に脳機能画像解析のトピックスを、岡野栄之先生に神経再生に関するトピックスを、畠 義郎先生には発育期脳の可塑性に関するトピックスをお話しいたします。教育講演では加藤光広先生に脳形成障害とてんかん、岡 明先生に未熟児の脳障害、佐々木司先生に自閉症の原因遺伝子、高嶋幸男先生に脳画像と神経病理、原 寿郎先生に小児中枢性免疫疾患、埜中征哉先生に筋ジストロフィーについて最近の進歩をお話しいたします。診断と治療に関して、ワークショップ・シンポジウムで、「点頭てんかん」、「神経皮膚症候群」、「特異的発達障害」、「遺伝性神経筋疾患」について取り上げていただきました。

一方、重症心身障害児の施設の入所者の高齢化、在宅の重症心身障害児（者）の増加、小児てんかんのキャリアオーバー、思春期から成人期の発達障害の行動の問題など、行政・福祉・教育とも関連する多くの課題が存在しています。これからの小児神経科専門医が行うべき障害児医療と社会的活動について、鳥取大学の脳神経小児科初代教授の有馬正高先生、第 2 代教授の竹下研三先生に基調講演をしていただきます。また、これらの問題と関係したシンポジウムとして、「重症心身障害児の在宅医療」、「成人に達したてんかん患者に対する包括医療」、「自閉症スペクトラムの将来を念頭に置いた対応」を取り上げていただきました。

本学会のテーマを「小児神経学の充実と地域障害児医療の新しい展開を目指して」としております。医学教育の変化や大学病院の質の変化がおこりつつあることを踏まえて、小児神経学がさらに発展するために、どのような研究を行い、どのような人材を育てていくのかを考えることができ、さらに、私たちが関わる子供たちとその家族の生活の質の向上のために何をしなければいけないのを考えることができる総会となることを心から願っております。

多くの皆様と米子市でお会いし、活発に討論できることを楽しみにしています。会員の皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

平成 21 年 5 月

第 51 回日本小児神経学会総会

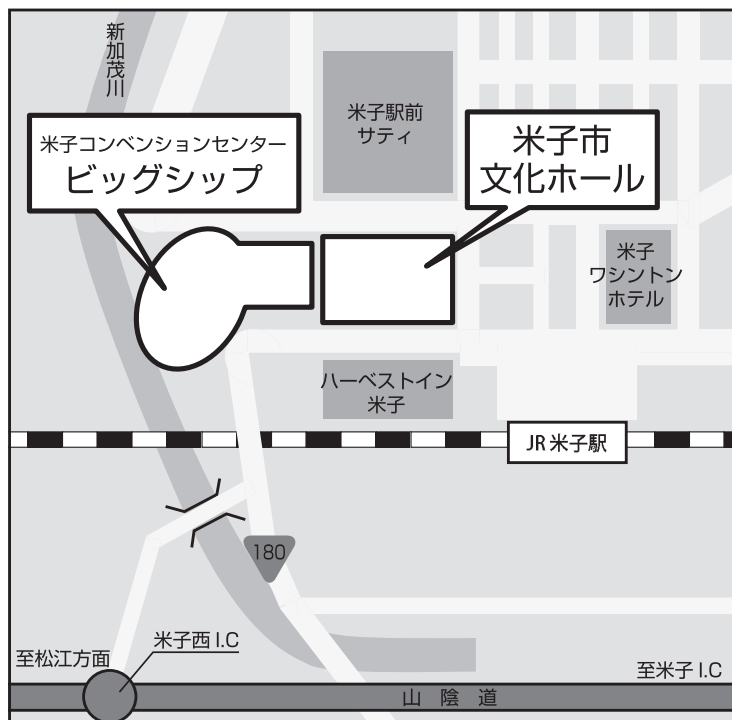
会長 大野耕策

鳥取大学医学部脳幹性疾患研究施設脳神経小児科部門

■会場周辺図	S4
■会場案内図	S5
■お知らせとお願い	S7
■プログラム委員・総会事務局	S10
■総会日程	
役員会・各種委員会	S11
■日程	
第 1 日目 (5 月 28 日)	S12
第 2 日目 (5 月 29 日)	S14
第 3 日目 (5 月 30 日)	S16
■プログラム	
特別演題日程	S19
第 1 日目 (5 月 28 日)	S27
第 2 日目 (5 月 29 日)	S42
第 3 日目 (5 月 30 日)	S66
■特別講演抄録	
会長講演	S73
会長要望講演	S74
基調講演 1	S75
基調講演 2	S76
特別講演 1	S77
特別講演 2	S78
特別講演 3	S79
海外招待講演 1 (瀬川プログラム)	S80
海外招待講演 2	S81
教育講演 1	S82
教育講演 2	S83
教育講演 3	S84
教育講演 4	S85
教育講演 5	S86
教育講演 6	S87
シンポジウム 1	S88
シンポジウム 2	S94
シンポジウム 3	S101
シンポジウム 4	S108

ワークショップ 1	S114
ワークショップ 2	S120
ワークショップ 3	S126
モーニングセミナー 1	S132
モーニングセミナー 2	S133
モーニングセミナー 3	S134
モーニングセミナー 4	S135
ランチョンセミナー 1	S136
ランチョンセミナー 2	S137
ランチョンセミナー 3	S138
ランチョンセミナー 4	S139
ランチョンセミナー 5	S140
ランチョンセミナー 6	S141
夜間集会 1	S142
夜間集会 2	S143
夜間集会 3	S146
夜間集会 4	S152
夜間集会 5	S156
夜間集会 6	S157
アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演	S161
 ■一般演題抄録（口演）	
第 1 日目（5 月 28 日）	S163
第 2 日目（5 月 29 日）	S180
第 3 日目（5 月 30 日）	S243
 ■一般演題抄録（ポスター）	
第 1 日目（5 月 28 日）	S269
第 2 日目（5 月 29 日）	S337
 ■索引	
S411	
 ■歴代総会会長・開催地・会期一覧	
S416	
 ■瀬川プログラム招待講演者一覧	
S417	
 ■日本小児神経学会優秀論文賞受賞者一覧	
S418	
 ■日本製薬団体連合会	
S419	
 ■協賛会社一覧	
S420	

会場へのご案内



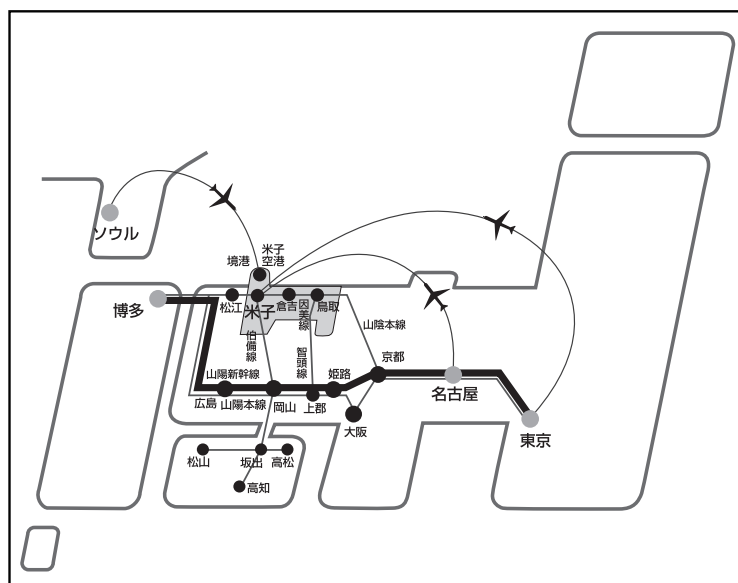
- JR 米子駅から徒歩 3 分
- 米子空港から車で約 25 分
- 米子自動車道 米子中 I.C. から山陰自動車道（松江方面）經由米子西 I.C. から車で約 5 分

米子コンベンションセンター ビッグシップ

鳥取県米子市末広町 294
TEL : 0859-35-8111

米子市文化ホール

鳥取県米子市末広町 293
TEL : 0859-35-4111



● 飛行機 ●

米子空港 - 75 分 1 日 5 往復（全日空） - 東京
米子空港 - 65 分 1 日 2 往復（全日空） - 名古屋
米子空港 - 90 分 週 3 往復（アジアナ航空） - ソウル

● 鉄道 ●

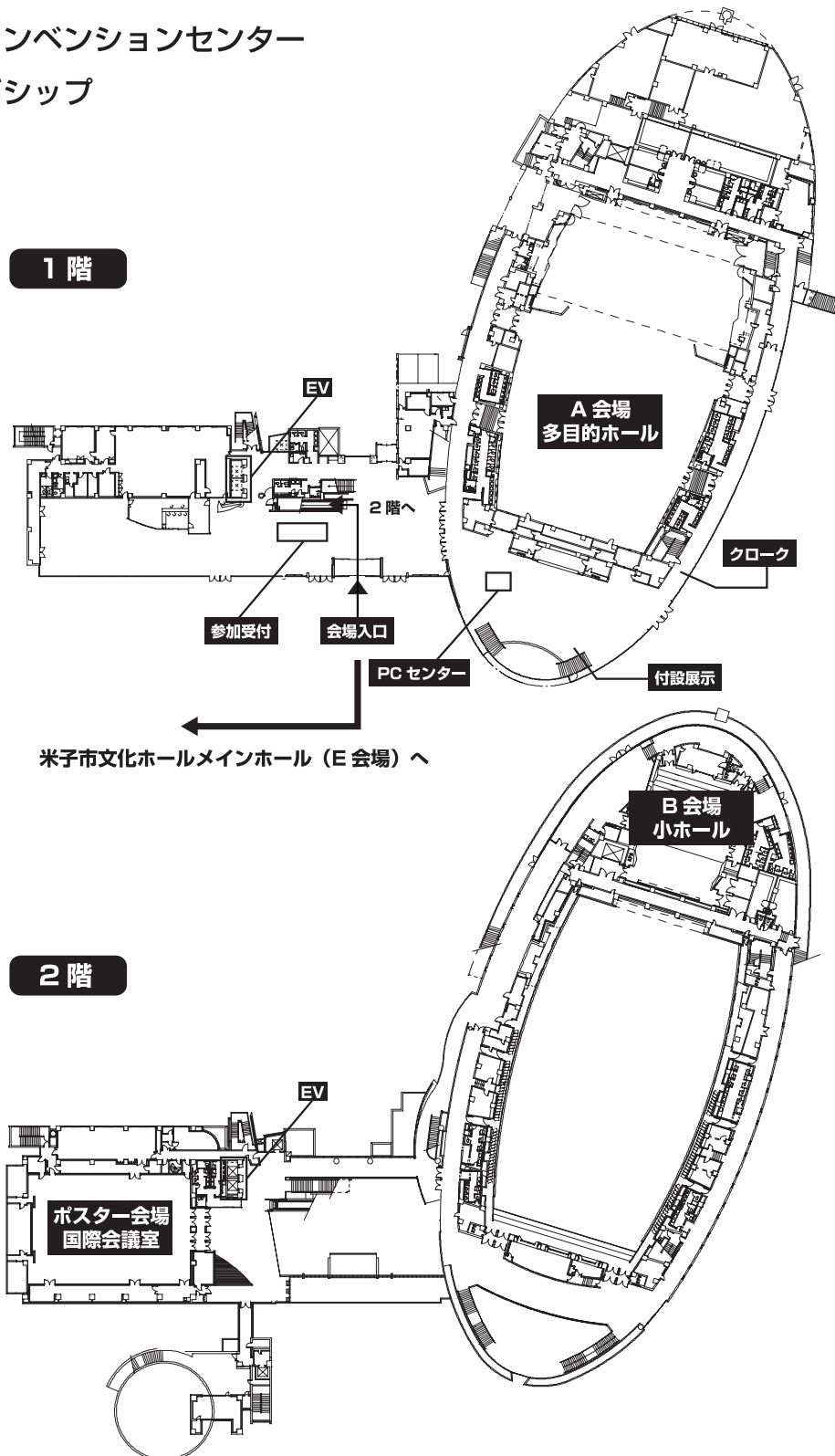
米子 - 特急 約 5 時間 20 分（新幹線・伯備線） - 東京
米子 - 特急 約 2 時間 45 分（新幹線・伯備線） - 新大阪
米子 - 特急 約 3 時間 50 分（新幹線・伯備線） - 博多
米子 - 特急 約 2 時間（伯備線） - 岡山

● 高速バス ●

米子 - 1 日 1 往復（夜行便） - 東京（10 時間 45 分）
米子 - 1 日 18 往復 - 大阪（3 時間 20 分）
米子 - 1 日 5 往復 - 神戸（3 時間 20 分）
米子 - 1 日 3 往復 - 京都（4 時間 15 分）
米子 - 1 日 5 往復 - 広島（3 時間 55 分）
米子 - 1 日 1 往復 - 福山（3 時間 30 分）
米子 - 1 日 7 往復 - 岡山（2 時間 15 分）
米子 - 1 日 1 往復（夜行便） - 福岡（8 時間 50 分）

会場案内

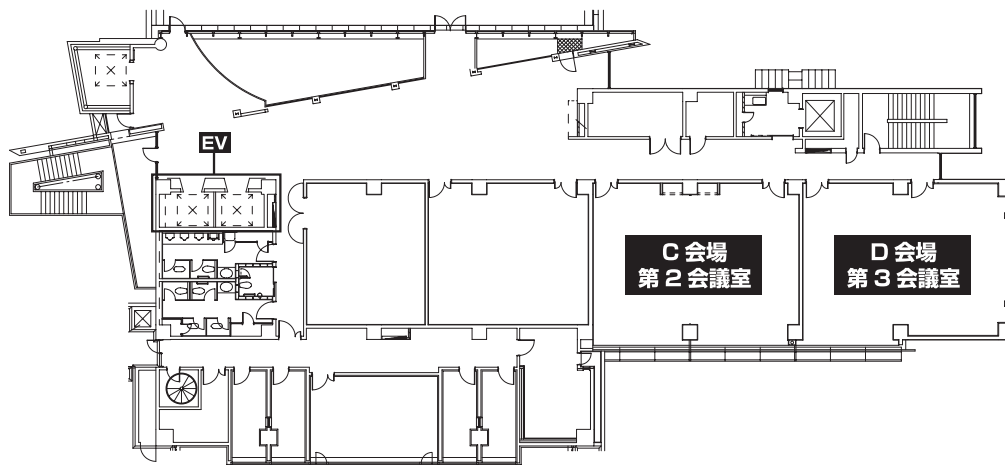
米子コンベンションセンター ビッグシップ



会場案内

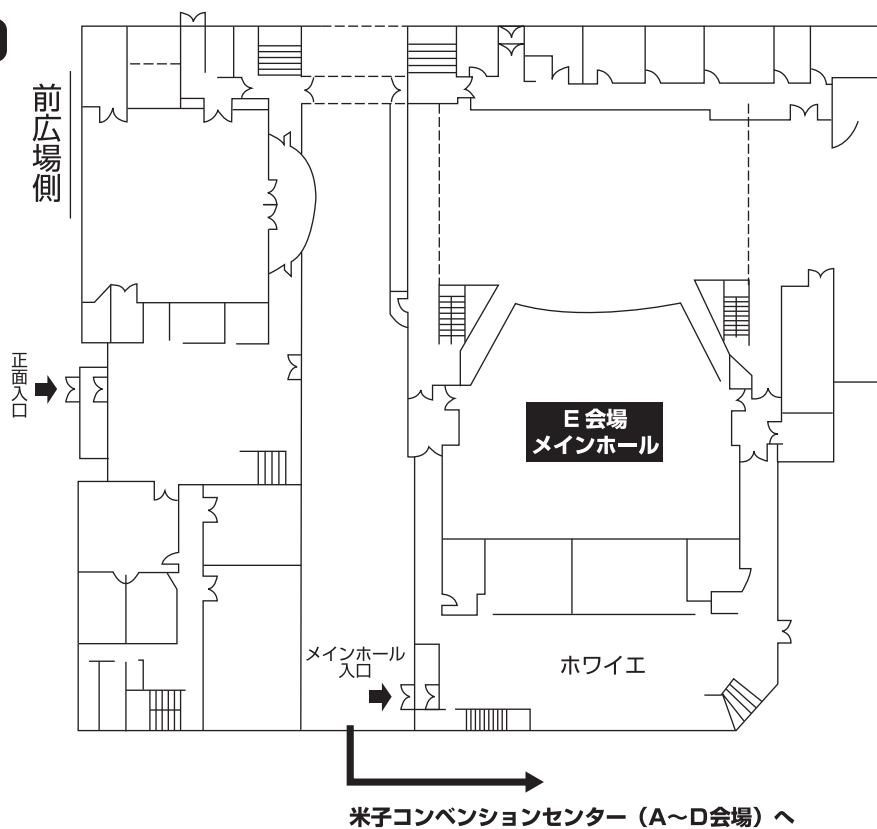
米子コンベンションセンター ビッグシップ

3 階



米子市文化ホール

1 階



I. 参加者各位へ

- (1) 会場：米子コンベンションセンター（〒 683-0043 鳥取県米子市末広町 294 電話 0859-35-8111）
- (2) 受付：5 月 28 日（木）8 時より米子コンベンションセンター 1 階ホワイエにて開始します。
- (3) 登録：参加費 15,000 円を参加受付に提出して下さい。引換えにネームカード（領収書兼）をお渡しします。所属と氏名を記入して下さい。ネームカードのない方は、入場できません。なお、初期臨床研修医は 5,000 円、大学学生（大学院生は除く）は 2,000 円です。いずれも身分を証明するものが必要です。大学学生は学生証呈示、初期研修医はあらかじめ所属施設長より現在初期研修中である証明書を取得し、持参して下さい。参加受付にて所属と氏名を用紙に記入してネームカードを受け取って下さい。
- (4) 個人情報保護に関する注意：個人情報保護の観点から、日本小児神経学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本学会に発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたします。特に、発作時ビデオ等、患者さんの表情などを提示せざるを得ない動画データについては、患者さんの同意が得られているものとします。さらに、今学会では会場内において、発表内容を写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。参加者の皆様のご協力をお願い申し上げます。
- (5) 抄録集：総会当日はプログラム・抄録集をご持参下さい。お持ちでない方は参加受付内の抄録集販売受付にてお求め下さい。1 冊 2,000 円で販売します。
- (6) 会員総会：第 51 回総会を学会 2 日目（5 月 29 日）13 時 30 分より A 会場（多目的ホール）で行います。会員参加者全員の出席をお願いいたします。
- (7) 日本小児神経学会年会費：平成 21 年度会費（15,000 円）を未納の方は当該受付にて納入して下さい。
- (8) B&D 購読料：英文誌（Brain & Development）の購読者で平成 21 年購読料（18,000 円）を未納の方、または新たに購読を希望される方は当該受付にて納入して下さい。
- (9) 専門医研修単位：小児神経科専門医研修単位として学会参加 8 単位が認められます。また、小児科専門医研修単位として 8 単位が認められます。
- (10) 会員懇親会：会員懇親会を学会 1 日目（5 月 28 日）19 時 00 分より米子全日空ホテル 2 階飛鳥の間にて行います。参加を希望される方は、当日 15 時までに参加費 5,000 円を添えて参加受付内の懇親会受付までお申し込み下さい。
- (11) 学会 1 日目から 3 日目に共催セミナーを企画しております。
- (12) 会場での呼び出しは原則としていたしません。参加受付付近のホワイエの掲示板にご注意下さい。
- (13) 駐車場：会場付近の駐車スペース（無料）は限られております。予め、ご了承下さい。

II. 座長各位へ

開始予定時刻の 10 分前までに、各会場座長受付にお立ち寄りの上、次座長席にお着き下さい。各会場とも座長交代のアナウンスはいたしません。口演の発表時間は 7 分、討論時間は 3 分、ポスター発表の発表時間は 3 分、質疑応答は 2 分です。

スムーズな学会進行のために時間の厳守をよろしくお願い申し上げます。

III. 演題の採択

- (1) 495 題の演題申し込みがありました。プログラム委員会の審議の結果、演題取り下げ 1 題を除いた 494 題を採用、このうち一般口演 210 題、ポスターセッション 284 題と決定しました。
- (2) アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演は 1 名（Shuang Wang 先生）が選出さ

れています。

IV. 口演発表者へ

(1) 発表は 7 分, 討論は 3 分です。時間を厳守して下さい。

(2) 一般演題は PC による発表のみとします。

(3) PC 受付

A～D 会場でご発表される演題データの受付場所は米子コンベンションセンター 1F の PC センター (多目的ホール前) です。E 会場でご発表される演題データは米子市文化ホール 1F メインホール前で受付を行います。

*データの修正はできませんので予め最終版を作成してお持ち下さい。

受付時間: 発表時間の 45 分前までにお越し下さい。

返 却: 発表終了後, 発表データは事務局にて破棄いたします。

発表者は前演者が口演を開始したら直ちに次演者席に着席して下さい。

(4) PC および発表データに関して

①各会場機材は Windows XP, Vista(Office 2003 以降)を用意しております。

②プレゼンテーションソフトは Microsoft Power Point 2000 以降で作成して下さい。

Windows Vista, Office2007 にも対応しております。

③発表データを CD-R もしくは USB タイプのメモリースティックのいずれかに保存したものをお持ち下さい。予備を含めたメディアを 2 つ以上お持ちいただくことをお勧めいたします。MO, FD, ZIP 等は受け付けません。

④使用するフォントは特殊なものではなく, Power Point に設定されている標準的なフォントをご使用下さい。

【日本語】MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝

【英 語】Century, Century Gothic, Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Courier, Courier New, Georgia

⑤ PC 動画セッション以外の一般口演では動画・音声は使用できません。

⑥舞台上にはモニターとマウス・キーボードが設置されていますので, 各自の操作で進めて下さい。

⑦発表データを Macintosh で作成された方は, ご自身のコンピュータを持参して下さい。接続は MiniD-Sub15 ピンのコネクターになりますので, パソコンの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し, 必要な場合は付属の接続端子をご持参下さい。

(5) English Session 1～3 のご発表者は, スライドをできるだけ英語で作成して下さい。また, できるだけ英語でご発表ください。

V. PC 動画使用希望者へ

(1) セッション名に (PC 動画) と記載されているセッションについては, 動画・音声を使用することが可能です。

(2) 発表の中で動画をご使用する場合, 遠方からでも判読可能な鮮明な動画をご用意下さい。ビデオ (VHS・Mini-DV などの録画テープ) は使用できません。

(3) PC 動画受付

米子市文化ホール 1F メインホール前で受付を行います。

*データの修正はできませんので予め最終版を作成してお持ち下さい。

受付時間: 発表時間の 45 分前までにお越し下さい。

発表者は前演者が口演を開始したら直ちに次演者席に着席して下さい。

(4) PC に関して

- ③ご自身の PC をご準備下さい。省電力、スクリーンセーバー、パスワード、ネットワーク設定等は解除しておいて下さい。また、付属の AC アダプターもご持参下さい。
- ④接続は MiniD-Sub15 ピンのコネクターになりますので、パソコンの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は付属の接続端子をご持参下さい。
- ⑤ PC センターにて動作確認を行い、PC のカバーに演題番号、氏名、所属を記入した用紙を貼って下さい。用紙は PC センターにて準備します。
- ⑥ PC はご自身で発表会場に持ち込み、会場前方のオペレーター卓にご提出下さい。発表終了後、オペレーター卓にてご返却いたします。

VI. ポスターセッション

- (1) ポスターは学会 1, 2 日目に掲示・発表を行います。学会 1 日目, 2 日目の指定時間に発表を含めて各演題発表 3 分、質疑応答 2 分をしていただきます。質問者の方は、質問内容を簡潔にまとめておいて下さい。発表者の方は、各セッション開始時間の 10 分前には各自のポスター前で待機して下さい。

(2) ポスター受付

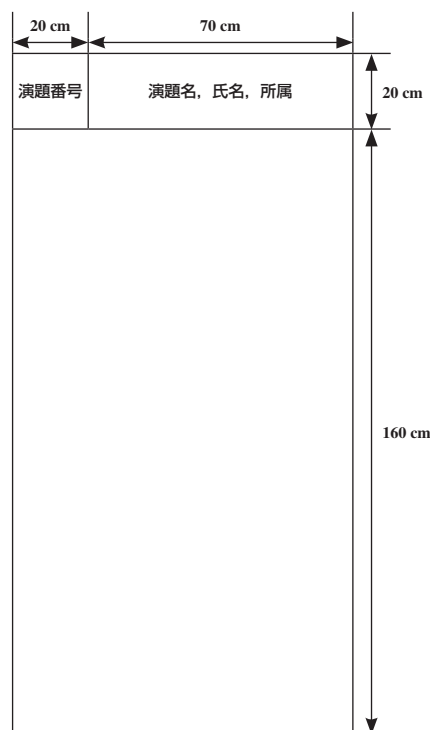
受付場所：ポスター会場前にて行います。

掲 示：学会 1 日目（5 月 28 日）にご発表の方は、28 日の 8 時から 10 時の間に各自で掲示して下さい。
学会 2 日目（5 月 29 日）にご発表の方は、29 日の 8 時から 10 時の間に各自で掲示して下さい。

撤 去：学会 1 日目（5 月 28 日）にご発表を行った方は、28 日の 18 時から 19 時の間に各自で取り外して下さい。学会 2 日目（5 月 29 日）にご発表を行った方は、29 日の 18 時から 19 時の間に各自で取り外して下さい。当方での取り外し、返却はいたしません。撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは総会事務局にて処分いたします。

(3) パネル

有効スペースは横 90 cm × 縦 160 cm です。演題番号を掲示しておきますので、所定の場所に演題名、氏名、所属を含めて掲示して下さい（図参照）。押しピン等は会場にて用意いたします。



VII. 口演討論者へ

討論者は、座長の許可を得た上で、所属と氏名をはっきり述べ、討論を簡潔明瞭に進めて下さい。後続の討論者は、マイクの位置に並んで時間の節約をして下さい。

VIII. ランチョンセミナー，モーニングセミナー，モーニング教育セミナー，夜間集会について

学会 1 日目(5 月 28 日)は 12 時半よりランチョンセミナー 1, 2, 3 を開催します。学会 2 日目(5 月 29 日)は 8 時よりモーニングセミナー 1, 2 およびモーニング教育セミナー(厚生労働省会議)を，12 時半よりランチョンセミナー 4, 5, 6 を，19 時より夜間集会 1, 2, 3, 4, 5, 6 を開催します。学会最終日(5 月 30 日)は 8 時よりモーニングセミナー 3, 4 を開催いたします。いずれもお弁当または軽食を用意いたします。ランチョンセミナーに関しては，各セミナーが開催される日の 8 時半より米子コンベンションセンター 1 F ホワイエにてランチョンセミナー整理券を先着順で配布しておりますので必要な方はお受け取り下さい。

IX. 託児室

会場の近隣にある託児室をご利用いただく予定です。詳細はホームページをご参照の上，ご登録下さい。なお，定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム委員(敬称略，50 音順)

石原傳幸，泉 達郎，市山高志，稲垣真澄，大井静雄，大澤真木子，大塚頌子，岡 明，小国弘量，加我牧子，小枝達也，小西 徹，榊原洋一，沢石由記夫，須貝研司，杉江秀夫，杉本健郎，高梨潤一，高橋孝雄，竹内義博，富田 豊，難波栄二，新島新一，橋本俊顕，林 雅晴，原 寿郎，廣瀬伸一，伏木信次，松石豊次郎，松尾雅文，水口 雅，桃井真里子，山野恒一

事務局

事務局長：前垣義弘

組織委員：北原 信，難波栄二，小枝達也

事務局連絡先

〒 688-8504 米子市西町 36-1
鳥取大学医学部脳神経小児科
Tel：0859-38-6777
Fax：0859-38-6779
Email：51jscn@convention.co.jp

日程	時間	会場	階	部屋
5 月 27 日 (水) 〈総会前日〉				
理事会	12:00 ～ 16:00	米子全日空ホテル	2F	飛鳥西の間
評議員会 (第 3 回社員総会)	16:00 ～ 18:00	米子全日空ホテル	2F	飛鳥東の間
5 月 28 日 (木) 〈総会第 1 日目〉				
倫理委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	5F	第 5 会議室
国際渉外委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	3F	第 1 会議室
社会活動委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
ホームページ委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 7 会議室
脳と発達編集委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
歴史・史料委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	5F	第 5 会議室
社会保険委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	6F	第 7 会議室
5 月 29 日 (金) 〈総会第 2 日目〉				
共同研究支援委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 7 会議室
薬事委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
Brain & Development 編集委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
長期計画委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	3F	第 1 会議室
用語委員会	12:30 ～ 13:30	米子コンベンションセンター	6F	第 7 会議室
アドバイザー・カウンスル	15:30 ～ 16:30	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
夜間集会 (社会活動委員会)	19:00 ～ 20:30	米子コンベンションセンター	2F	B 会場
夜間集会 (薬事委員会)	19:00 ～ 21:00	米子コンベンションセンター	1F	A 会場
夜間集会 (薬事委員会)	19:00 ～ 21:00	米子市文化ホール	1F	E 会場
5 月 30 日 (土) 〈総会第 3 日目〉				
教育委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 7 会議室
専門医委員会	8:00 ～ 9:00	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室
産科医療補償制度検討委員会	12:00 ～ 13:00	米子コンベンションセンター	3F	第 1 会議室
第 52 回総会プログラム委員会	12:00 ～ 13:00	米子コンベンションセンター	6F	第 8 会議室

米子コンベンションセンター

	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
	1F 多目的ホール	2F 小ホール	3F 第 2 会議室	3F 第 3 会議室
8:00				
	開会挨拶			
9:00	会長講演 9:00 ~ 9:30 遺伝性神経疾患の神経変性機構の解明と治療法の開発 大野耕策 座長: 飯沼一宇			
	基調講演 1 9:30 ~ 10:00 障害児医療の展望 有馬正高 座長: 福山幸夫			
10:00	基調講演 2 10:00 ~ 10:30 NPO 活動から知る小児神経学への社会の期待 竹下研三 座長: 鴨下重彦			
	特別講演 1 10:30 ~ 11:20 発達脳の可塑性とその臨界期 — 視覚系をモデルとして — 畠 義郎 座長: 松石豊次郎			
11:00	海外招待講演 1 (瀬川プログラム) 11:20 ~ 12:20 Childhood white matter disorders – from MRI patterns to disease genes Marjo S van der Knaap 座長: 瀬川昌也			
12:00				
	ランチョンセミナー 1 12:30 ~ 13:30 AD/HD とその併存障害に対する 介入のエビデンス 岡田 俊 座長: 高橋孝雄	ランチョンセミナー 2 12:30 ~ 13:30 脳性まひ児の下肢痙攣への治療 落合達宏 座長: 根津敦夫		
13:00				
14:00	海外招待講演 2 14:00 ~ 15:00 Botulinum toxin in the treatment for children with cerebral palsy – update 2009 Florian Heinen 座長: 加我牧子	シンポジウム 2 14:00 ~ 16:00 遺伝性神経・筋疾患 — 診断と治療の最前線 — 座長: 杉江秀夫 難波栄二		
15:00	シンポジウム 1 15:00 ~ 17:00 重症心身障害児の在宅医療 — だが、どこでみるか — 座長: 岩崎裕治 佐々木征行		急性脳症 1 15:00 ~ 16:10 (O-001 ~ O-007) 座長: 吉川秀人 山内秀雄	画像解析 15:00 ~ 16:20 (O-019 ~ O-026) 座長: 夏目 淳 金村英秋
16:00			急性脳症 2 16:10 ~ 17:10 (O-008 ~ O-013) 座長: 高梨潤一 奥村彰久	脳外科領域 16:20 ~ 17:10 (O-027 ~ O-031) 座長: 榎本貴夫 坂本博昭
17:00		ワークショップ 2 16:00 ~ 18:00 特異的発達障害の 診断・治療ガイドライン 座長: 稲垣真澄 小枝達也	急性脳症 3 17:10 ~ 18:00 (O-014 ~ O-018) 座長: 村上貴孝 塩見正司	末梢神経 17:10 ~ 17:50 (O-032 ~ O-035) 座長: 竹内義博 館 延忠
18:00				

19:00

会員懇親会
米子全日空ホテル 2F 飛鳥の間
19:00 ~

米子市文化ホール		米子コンベンションセンター				
E 会場		ポスター会場				
メインホール		2F 国際会議室				
8:00						
9:00						
10:00		ポスター展示				
11:00						
12:00						
13:00	ランチョンセミナー 3 12:30 ~ 13:30 ボンベ病—乳児型と小児型の診断と治療— 榎中征哉 座長：大澤真木子					
14:00						
15:00	ワークショップ 1 15:00 ~ 17:00 点頭てんかんの治療の諸問題 座長：小国弘量 須貝研司	奇形・染色体異常 1 15:00 ~ 16:00 (P-001 ~ P-012) 座長：前澤真理子 和田敬仁	代謝変性疾患 1 15:00 ~ 16:00 (P-031 ~ P-042) 座長：中野和俊 藤井達哉	発達障害 1 15:00 ~ 15:50 (P-061 ~ P-070) 座長：宮崎雅仁 弓削マリ子	てんかん・けいれん 1 15:00 ~ 16:00 (P-081 ~ P-092) 座長：瀬島 斉 椎原弘章	感染・免疫 1 15:00 ~ 15:40 (P-108 ~ P-115) 座長：田中 肇 大野雅樹
16:00		奇形・染色体異常 2 16:00 ~ 16:40 (P-013 ~ P-020) 座長：中川栄二 小坂 仁	代謝変性疾患 2 16:00 ~ 16:45 (P-043 ~ P-051) 座長：松庭 均 乾 幸治	精神障害・行動異常 15:50 ~ 16:40 (P-071 ~ P-080) 座長：栗原まな 汐田まどか	てんかん・けいれん 2 16:00 ~ 16:35 (P-093 ~ P-099) 座長：林 北見 金澤 治	感染・免疫 2 15:40 ~ 16:35 (P-116 ~ P-126) 座長：伊東恭子 吉岡 博
17:00		奇形・染色体異常 3 16:40 ~ 17:00 (P-021 ~ P-030) 座長：榎中征哉 西村和也	代謝変性疾患 3 16:45 ~ 17:30 (P-052 ~ P-060) 座長：加藤善一郎 清水教一		てんかん・けいれん 3 16:35 ~ 17:15 (P-100 ~ P-107) 座長：大府正治 菊地正広	てんかん・けいれん 4 16:35 ~ 17:30 (P-127 ~ P-137) 座長：藤原建樹 高野知行
18:00		ポスター撤去				
19:00						
20:00						

米子コンベンションセンター				
	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
	1F 多目的ホール	2F 小ホール	3F 第 2 会議室	3F 第 3 会議室
8:00	モーニングセミナー 1 8:00～9:00 新しい抗てんかん薬を用いた 小児てんかんの薬物治療 藤原建樹 座長：飯沼一宇	モーニングセミナー 2 8:00～9:00 静注用フェノバルビタールの 有用性について 河田 興 林 北見 座長：伊藤 進		
9:00	特別講演 2 9:00～9:50 社会能力の発達過程—脳機能画像法 によるアプローチ 定藤規弘 座長：橋本俊顕	アジア・オセアニア小児神経学会国際教育プログラム招待講演 9:00～9:30 Role of electromyography in diagnosis of hereditary metabolic diseases Wang Shuang 座長：藤井克樹	発達障害 5 9:00～10:10 (O-072～O-078) 座長：柿沼宏明 高田 哲	新生児 9:00～9:50 (O-107～O-111) 座長：早川文雄 常石秀市
10:00	シンポジウム 3 9:50～12:00 成人に達した 小児てんかん患者に 対する包括的医療 座長：大塚頌子 久保田英幹	ワークショップ 3 10:00～12:00 神経皮膚症候群研究の進歩— NF1 (神経線維腫症 1 型) と TSC (結節性硬化症) オーガナイザー：大塚藤男 水口 雅	発達障害 6 10:10～11:00 (O-079～O-083) 座長：安原昭博 平林伸一	脳性麻痺 1 9:50～11:00 (O-112～O-118) 座長：杉本健郎 小沢 浩
11:00			発達障害 7 11:00～11:50 (O-084～O-088) 座長：荻野竜也 相原正男	療育・支援 11:00～12:00 (O-119～O-124) 座長：長尾秀夫 古荘純一
12:00				
13:00	ランチョンセミナー 4 12:30～13:30 機能障害を治療ターゲットと した AD/HD の包括的治療法 山下裕史朗 座長：山野恒一	ランチョンセミナー 5 12:30～13:30 Treatments for epilepsy in the USA Gregory L.Holmes 座長：大塚頌子		
14:00	第 2 回会員総会 13:30～14:30			
	会長要望講演 14:30～15:00 大澤真木子 座長：三池輝久			
15:00	優秀論文賞授賞式・ミニ講演 15:00～15:30			
16:00	English Session 1 15:30～16:30 (O-036～O-041) 座長：川井 充 戸田達史	発達障害 2 15:30～16:20 (O-054～O-058) 座長：山下裕史朗 神山 潤	奇形・染色体異常 4 15:30～16:20 (O-089～O-093) 座長：中村みほ 黒澤健司	発達・他 15:30～16:40 (O-125～O-131) 座長：富和清隆 神田豊子
17:00	English Session 2 16:30～17:30 (O-042～O-047) 座長：永井利三郎 榊原洋一	発達障害 3 16:20～17:30 (O-059～O-065) 座長：星加明徳 石崎朝世	遺伝 1 16:20～17:20 (O-094～O-099) 座長：加藤光広 齊藤伸治	感染・免疫 3 16:40～17:40 (O-132～O-137) 座長：川脇 寿 高橋幸利
18:00	English Session 3 17:30～18:30 (O-048～O-053) 座長：伏木信次 井田博幸	発達障害 4 17:30～18:30 (O-066～O-071) 座長：小枝達也 林 隆	遺伝 2 17:20～18:30 (O-100～O-106) 座長：斎藤加代子 久保田健夫	感染・免疫 4 17:40～18:30 (O-138～O-142) 座長：花井敏男 田角 勝
19:00				
20:00	夜間集会 1 (薬事委員会) 19:00～21:00 AD/HD 治療薬の実践と 問題点 座長：宮島 祐 田中 肇	夜間集会 2 (社会活動委員会) 19:00～20:30 神経小児科医の診療上の社会的 課題—改正福祉 3 法と医療 保険 座長：杉本健郎	夜間集会 3 19:00～21:00 第 3 回子どもの眠り研究会 座長：神山 潤 谷池雅子	夜間集会 4 19:00～21:00 AD/HD の神経科学— 抑制系と報酬系に 焦点をあてて 座長：稲垣真澄 相原正男
21:00				夜間集会 5 19:00～20:00 我が国における小児急性散在 性脳脊髄炎・多発硬化症の 現状について 座長：原 寿郎

米子市文化ホール		米子コンベンションセンター				
E 会場		ポスター会場				
メインホール		2F 国際会議室				
8:00	モーニング教育セミナー 8:00～9:00 産科医療補償制度について 座長・演者：岡 明, 後 信 (厚生労働省会議)	ポスター展示				
9:00	教育講演 1 9:00～9:45 脳形成障害・てんかんのトピックス 加藤光広 座長：廣瀬伸一					
10:00	教育講演 2 9:45～10:30 小児中枢神経系免疫疾患—up-to-date 原 寿郎 座長：山口清次					
11:00	教育講演 3 10:30～11:15 自閉症原因遺伝子の探索研究の現状と今後の課題 佐々木司 座長：桃井真里子					
12:00	教育講演 4 11:15～12:00 小児神経疾患の頭部画像と脳病理所見について 高嶋幸男 座長：竹下研三					
13:00	ランチョンセミナー 6 12:30～13:30 妊娠可能年齢のてんかんを持つ女性に対する抗てんかん薬の使い方 兼子 直 座長：廣瀬伸一					
14:00						
15:00						
16:00	てんかん・けいれん 5 15:30～16:20 (O-143～O-147) 座長：小国弘量 服部英司	発達障害 8 15:30～16:25 (P-138～P-148) 座長：大谷宜伸 星 詳子	感染・免疫 5 15:30～16:05 (P-166～P-172) 座長：田辺卓也 久保田雅也	血管障害 15:30～16:15 (P-195～P-203) 座長：岩崎信明 佐藤博美	脳性麻痺・療育 2 15:30～16:30 (P-226～P-237) 座長：宮本晶恵 松本昭子	筋疾患 1 15:30～16:15 (P-256～P-264) 座長：木村重美 熊谷俊幸
17:00	てんかん・けいれん 6 16:20～17:40 (O-148～O-155) 座長：遠山 潤 小林勝弘	発達障害 9 16:25～17:15 (P-149～P-158) 座長：小野次朗 友田明美	急性脳症 4 16:05～17:05 (P-173～P-184) 座長：豊島光雄 皆川公夫	薬剤有害事象・中毒 1 16:15～17:20 (P-204～P-216) 座長：荒木 敦 山本 仁	脳性麻痺・療育 3 16:30～17:15 (P-238～P-246) 座長：糸数直哉 小出信哉	筋疾患 2 16:15～17:30 (P-265～P-273) 座長：松尾宗明 下野昌幸
18:00	てんかん・けいれん 7 17:40～18:30 (O-156～O-160) 座長：川上康彦 吉永治美	発達障害 10 17:15～17:50 (P-159～P-165) 座長：宮島 祐 下泉秀夫	急性脳炎・AERRPS 17:05～17:55 (P-185～P-194) 座長：松坂哲應 前垣義弘	代謝変性疾患 4 17:20～18:05 (P-217～P-225) 座長：藤井克則 赤星進二郎	画像・不随意運動・末梢神経 17:15～18:00 (P-247～P-255) 座長：根津敦夫 齋藤義朗	遺伝 3・その他 17:30～18:25 (P-274～P-284) 座長：杉田克生 山下純正
19:00		ポスター撤去				
20:00	夜間集会 6 (薬事委員会) 19:00～21:00 脳性麻痺のボツリヌス治療—問題症例の検討 座長：根津敦夫 井合瑞江					
21:00						

米子コンベンションセンター			
A 会場		B 会場	C 会場
1F		2F	3F
8:00	モーニングセミナー 3 8:00 ~ 9:00 小児の痙攣と抗ヒスタミン薬の使用法 新島新一 座長：大澤真木子	モーニングセミナー 4 8:00 ~ 9:00 ゾニサミドの抗てんかん薬としての 特徴と使い方 須貝研司 座長：松坂哲應	
9:00	教育講演 5 9:00 ~ 9:45 未熟児の脳障害と炎症機転 岡 明 座長：新島新一	シンポジウム 4 9:00 ~ 11:00 自閉症スペクトラムへの対応 一児の将来を念頭に 座長 井上雅彦 橋本俊顕	急性脳症 5・けいれん重積 9:00 ~ 10:00 (O-161 ~ O-166) 座長：栗屋 豊 愛波秀男
10:00	教育講演 6 9:45 ~ 10:30 筋ジストロフィー研究の進歩 一治療へ向けて一 桒中征哉 座長 松尾雅文		急性脳症 6 10:00 ~ 11:10 (O-167 ~ O-173) 座長：田沼直之 後藤知英
11:00	特別講演 3 10:30 ~ 11:20 iPS 細胞を用いた神経再生戦略 岡野栄之 座長：高橋孝雄		
			薬剤有害事象 2 11:10 ~ 11:50 (O-174 ~ O-177) 座長：森本武彦 若井周治
	閉会式 11:50 ~ 12:00		
12:00			
13:00			
14:00	市民公開講座 13:00 ~ 16:00 こどものこころの健全な発達のために 第 1 部 特別講演「思春期のこころと現代」 香山リカ 第 2 部 発達障害への支援		第 4 回小児重症筋無力症研究会 12:30 ~ 16:30
15:00			
16:00			
17:00			

	米子コンベンションセンター	米子市文化ホール
	D 会場	E 会場
	3F	メインホール
8:00		
9:00	代謝変性疾患 5 9:00 ~ 9:50 (O-178 ~ O-182) 座長: 後藤雄一 内藤悦雄	PC 動画 1 9:00 ~ 9:50 (O-194 ~ O-198) 座長: 横地健治 林 雅晴
10:00	代謝変性疾患 6 9:50 ~ 10:40 (O-183 ~ O-187) 座長: 児玉浩子 下澤伸行	PC 動画 2 9:50 ~ 10:50 (O-199 ~ O-204) 座長: 泉 達郎 佐々木征行
11:00	筋疾患 3 10:40 ~ 11:40 (O-188 ~ O-193) 座長: 石原傳幸 石川幸辰	感染・免疫 6 10:50 ~ 12:00 (O-205 ~ O-211) 座長: 市山高志 吉良龍太郎
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		
17:00		

特別演題日程

プログラム

会長講演

5月28日(木) 9:00～9:30 A会場
 座長 飯沼一字(石巻赤十字病院)
 遺伝性神経疾患の神経変性機構の解明と治療法の開発
 大野耕策(鳥取大学脳神経小児科)

会長要望講演

5月29日(金) 14:30～15:00 A会場
 座長 三池輝久(兵庫県立総合リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター)
 若き小児神経科医へのメッセージ—科学としての小児神経学の進歩と子供のためになる実践の融合—
 大澤真木子(理事長, 東京女子医科大学小児科)

基調講演1

5月28日(木) 9:30～10:00 A会場
 座長 福山幸夫(東京女子医科大学名誉教授)
 障害児医療の展望
 有馬正高(国立精神・神経センター病院名誉院長, 東京都立東部療育センター)

基調講演2

5月28日(木) 10:00～10:30 A会場
 座長 鴨下重彦(小児医学研究振興財団)
 NPO活動から知る小児神経学への社会の期待
 竹下研三(鳥取大学名誉教授, NPO・子ども相談センターりんごの家(NPO法人・子どものこころを守るネットワーク福岡))

特別講演1

5月28日(木) 10:30～11:20 A会場
 座長 松石豊次郎(久留米大学小児科)
 発達脳の可塑性とその臨界期—視覚系をモデルとして—
 畠 義郎(鳥取大学大学院生体高次機能学部門)

特別講演2

5月29日(金) 9:00～9:50 A会場
 座長 橋本俊顕(徳島赤十字ひのみね総合療育センター)
 社会能力の発達過程—脳機能画像法によるアプローチ
 定藤規弘(自然科学研究機構生理学研究所心理生理学研究部門)

特別講演3

5月30日(土) 10:30～11:20 A会場
 座長 高橋孝雄(慶應義塾大学小児科)
 iPS細胞を用いた神経再生戦略
 岡野栄之(慶應義塾大学生理学)

日本小児神経学会優秀論文賞授賞式・ミニ講演

5月29日(金) 15:00～15:30 A会場
 座長 山野恒一(大阪市立大学大学院発達小児医学)

海外招待講演1(瀬川プログラム)

5月28日(木) 11:20～12:20 A会場
 座長 瀬川昌也(瀬川小児神経学クリニック)
 Childhood white matter disorders — from MRI patterns to disease genes
 Marjo S van der Knaap (Department of Child Neurology, VU University Medical Center, Amsterdam, Netherlands)

海外招待講演 2

5月28日(木) 14:00～15:00 A会場

座長 加我牧子(国立精神・神経センター精神保健研究所)

Botulinum toxin in the treatment for children with cerebral palsy — update 2009

Florian Heinen (Department of Pediatric Neurology and Developmental Medicine, Children's Hospital, Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

教育講演 1

5月29日(金) 9:00～9:45 E会場

座長 廣瀬伸一(福岡大学小児科)

脳形成障害・てんかんのトピックス—年齢依存性てんかん性脳症と介在ニューロン病—

加藤光広(山形大学小児医科学)

教育講演 2

5月29日(金) 9:45～10:30 E会場

座長 山口清次(島根大学小児科)

小児中枢神経系免疫疾患—up-to-date

原 寿郎(九州大学大学院成長発達医学分野(小児科))

教育講演 3

5月29日(金) 10:30～11:15 E会場

座長 桃井真里子(自治医科大学小児科学)

自閉症原因遺伝子の探索研究の現状と今後の課題

佐々木司(東京大学学生相談ネットワーク本部精神保健支援室)

教育講演 4

5月29日(金) 11:15～12:00 E会場

座長 竹下研三(NPO 子ども相談センター)

小児神経疾患の頭部画像と脳病理所見について

高嶋幸男(柳川療育センター・国際医療福祉大学大学院)

教育講演 5

5月30日(土) 9:00～9:45 A会場

座長 新島新一(順天堂大学練馬病院小児科)

未熟児の脳障害と炎症機転

岡 明(杏林大学小児科)

教育講演 6

5月30日(土) 9:45～10:30 A会場

座長 松尾雅文(神戸大学大学院小児科学)

筋ジストロフィー研究の進歩—治療へ向けて—

埜中征哉(国立精神・神経センター病院名誉院長)

シンポジウム 1

5月28日(木) 15:00～17:00 A会場

重症心身障害児の在宅医療—だれが, どこでみるか—

座長 岩崎裕治(東京都立東部療育センター)

佐々木征行(国立精神・神経センター病院小児神経科)

1) 重症心身障害児医療の現状—総論

佐々木征行(国立精神・神経センター病院小児神経科)

2) 重症心身障害児施設での在宅支援

口分田政夫(びわこ学園医療福祉センター草津)

3) NICUや小児科病棟と施設の連携

小沢 浩(島田療育センター小児科)

4) 小児在宅医療の現状と課題—あおぞら診療所の経験から

前田浩利(あおぞら診療所新松戸)

5) 英国における小児の在宅支援

多田羅竜平(大阪府北市民病院小児科, 兼 緩和医療科)

シンポジウム2

5月28日(木) 14:00～16:00 B会場

遺伝性神経・筋疾患—診断と治療の最前線

座長 杉江秀夫(自治医科大学小児科とちぎ子ども医療センター)

難波栄二(鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索)

- 1) ポンペ病(糖原病Ⅱ型)における酵素補充療法と効果に関する病態研究
“骨格筋における autophagy”の進歩—より良好な治療効果を目指して
福田冬季子(自治医科大学小児科)
- 2) DMDに対するアンチセンス・モルフォリノを用いたエクソン・スキッピング治療
—前臨床試験の成果と臨床応用への展開
中村昭則(国立精神・神経センター神経研究所遺伝子疾患治療研究部)
- 3) ミトコンドリア病の診断と治療—update review
古賀靖敏(久留米大学小児科)
- 4) 精神遅滞リサーチ・リソース・レポジトリの構築と遺伝学的解析
後藤雄一(国立精神・神経センター神経研究所疾患研第2部)
- 5) 神経遺伝病の新しい治療法—ケミカルシャペロン療法
鈴木義之(国際医療福祉大学大学院リハビリテーション・理学療法学)
- 6) アレイ CGH によるデジタル染色体解析の進歩と臨床応用
山本俊至(東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート)

シンポジウム3

5月29日(金) 9:50～12:00 A会場

成人に達した小児てんかん患者に対する包括的医療

座長 大塚頌子(岡山大学大学院発達神経病態学)

久保田英幹(国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)

- 1) てんかん専門診療を行う大学病院—小児神経科の立場から
遠藤文香(岡山大学大学院発達神経病態学)
- 2) てんかん専門クリニックの立場から
森川建基(森川クリニック)
- 3) 重症心身障害児施設の立場から
小西 徹(長岡療育園)
- 4) リハビリテーションの立場から
久保田英幹(国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)
- 5) 患者団体の立場から
渡部恵子(日本てんかん協会常務理事 鳥取県支部)
- 6) 成人に達した小児てんかん患者に対する包括的医療
鈴木建一(厚生労働省大臣官房企画官)

シンポジウム4

5月30日(土) 9:00～11:00 B会場

自閉症スペクトラムへの対応—児の将来を念頭に

座長 井上雅彦(鳥取大学大学院臨床心理学)

橋本俊顕(徳島赤十字ひのみね総合療育センター)

- 1) 心理・教育的対応—高機能広汎性発達障害幼児の就学前指導—
井上とも子(鳴門教育大学特別支援教育専攻)
- 2) 医療的対応
森 健治(徳島大学大学院小児科学)
- 3) 鳥取県立総合療育センターにおけるペアレント・トレーニング
常松美保子(鳥取県立総合療育センター)
- 4) 二次障害を有する自閉症スペクトラムに対する支援システム
井上雅彦(鳥取大学大学院臨床心理学)
- 5) 広汎性発達障害の青年期における二次障害
十一元三(京都大学大学院人間健康科学系)

モーニング教育セミナー（厚生労働省会議）

5月29日（金） 8:00～9:00 E会場

産科医療補償制度について

座長 岡 明（杏林大学小児科）

後 信（日本医療機能評価機構医療事故防止センター）

1) 制度概要について

後 信（日本医療機能評価機構医療事故防止センター）

2) 診断書の作成について

岡 明（杏林大学小児科）

ワークショップ1

5月28日（木） 15:00～17:00 E会場

点頭てんかんの治療の諸問題

座長 小国弘量（東京女子医科大学小児科）

須貝研司（国立精神・神経センター病院小児神経科）

1) 点頭てんかんの初回薬物療法

鈴木保宏（大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科）

2) 点頭てんかんの ACTH 治療—極少量 ACTH STEP-UP 治療法

小国弘量（東京女子医科大学小児科）

3) West 症候群における ACTH 療法の漸減法による発作予後

小篠史郎（熊本大学発達小児科）

4) 点頭てんかんの ACTH 無効例、再発例に対する薬物治療

須貝研司（国立精神・神経センター病院小児神経科）

5) 点頭てんかんの外科治療

馬場啓至（国立病院機構長崎医療センター脳神経外科）

ワークショップ2

5月28日（木） 16:00～18:00 B会場

特異的発達障害の診断・治療ガイドライン

座長 稲垣真澄（国立精神・神経センター精神保健研究所）

小枝達也（鳥取大学地域学部地域教育学科）

1) 発達性読み書き障害の臨床検査法とその異常

稲垣真澄（国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部）

2) 読み障害の実態調査

細川 徹（東北大学大学院教育学研究科）

3) 非侵襲的機能画像検査の特徴

関あゆみ^{1,2}、内山仁志³、小枝達也^{1,2}（鳥取大学地域学部地域教育学科¹、
鳥取医療センター臨床研究部²、松江総合医療専門学校³）

4) 読み書き障害の指導と治療—大阪医科大学 LD センターのアプローチ

若宮英司（藍野大学医療保健学部）

5) 学習障害児における読み書きの発達支援—東京学芸大学の認知的アプローチ

小池敏英（東京学芸大学教育学部）

ワークショップ3

5月29日（金） 10:00～12:00 B会場

神経皮膚症候群研究の進歩—NF1（神経線維腫症1型）と TSC（結節性硬化症）

オーガナイザー 大塚藤男（筑波大学人間総合科学研究所（医学）皮膚科）

水口 雅（東京大学大学院発達医科学）

1) 座長 中山樹一郎（福岡大学皮膚科）

神経線維腫症1の分子病態

荒木令江（熊本大学大学院腫瘍医学分野）

2) 座長 新村真人（東京慈恵会医科大学皮膚科）

神経線維腫症1の臨床—神経原性腫瘍を中心に—

倉持 朗（埼玉医科大学皮膚科）

3) 座長 小野寺一清（工学院大学）

結節性硬化症（TSC）の脳病変

水口 雅（東京大学大学院発達医科学）

- 4) 座長 大塚藤男 (筑波大学人間総合科学研究所 (医学) 皮膚科)
TSC の皮膚病変
金田眞理 (大阪大学大学院内科系臨床医学専攻情報統合医学講座皮膚科学)
- 5) 座長 水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)
TSC の分子病態
檜垣克美 (鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野)

モーニングセミナー 1: グラクソ・スミスクライン株式会社

- 5月29日 (金) 8:00 ~ 9:00 A 会場
座長 飯沼一字 (石巻赤十字病院)
新しい抗てんかん薬を用いた小児てんかんの薬物治療
藤原建樹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター名誉院長)

モーニングセミナー 2: アルフレッサ ファーマ株式会社, ノーベルファーマ株式会社

- 5月29日 (金) 8:00 ~ 9:00 B 会場
座長 伊藤 進 (香川大学小児科)
静注用フェノバルビタールの有用性について
1) 新生児けいれんに対する静注用フェノバルビタール (新生児領域における医師主導治験)
河田 興 (国立病院機構香川小児病院新生児科)
2) 小児けいれん重積症治療におけるフェノバルビタール静注薬の位置づけ
林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科)

モーニングセミナー 3: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

- 5月30日 (土) 8:00 ~ 9:00 A 会場
座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
小児の痙攣と抗ヒスタミン薬の使用法
新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)

モーニングセミナー 4: 大日本住友製薬株式会社

- 5月30日 (土) 8:00 ~ 9:00 B 会場
座長 松坂哲應 (長崎県立こども医療福祉センター)
ゾニサミドの抗てんかん薬としての特徴と使い方
須貝研司 (国立精神・神経センター病院小児神経科)

ランチョンセミナー 1 : ヤンセンファーマ株式会社

- 5月28日 (木) 12:30 ~ 13:30 A 会場
座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)
AD/HD とその併存障害に対する介入のエビデンス
岡田 俊 (京都大学精神医学)

ランチョンセミナー 2: グラクソ・スミスクライン株式会社

- 5月28日 (木) 12:30 ~ 13:30 B 会場
座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター)
脳性まひ児の下肢痙縮への治療
落合達宏 (宮城県拓桃医療療育センター整形外科)

ランチョンセミナー 3: ジェンザイム・ジャパン株式会社

- 5月28日 (木) 12:30 ~ 13:30 E 会場
座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
ポンペ病—乳児型と小児型の診断と治療—
埜中征哉 (国立精神・神経センター病院名誉院長)

ランチョンセミナー 4: 日本イーライリリー株式会社

- 5月29日 (金) 12:30 ~ 13:30 A 会場
座長 山野恒一 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
機能障害を治療ターゲットとした AD/HD の包括的治療法
山下裕史朗 (久留米大学小児科)

ランチョンセミナー5: ユーシービージャパン株式会社

5月29日(金) 12:30 ~ 13:30 B会場

座長 大塚頌子(岡山大学大学院発達神経病態学(小児神経科))

Treatments for epilepsy in the USA

Gregory L. Holmes (Chairman, Department of Neurology Professor of Medicine (Neurology) and Pediatrics Dartmouth Medical School Hanover, New Hampshire, USA)

ランチョンセミナー6: 協和発酵キリン株式会社

5月29日(金) 12:30 ~ 13:30 E会場

座長 廣瀬伸一(福岡大学小児科)

妊娠可能年齢のてんかんを持つ女性に対する抗てんかん薬の使い方

兼子 直(弘前大学大学院神経精神医学)

夜間集会1

5月29日(金) 19:00 ~ 21:00 A会場

AD/HD 治療薬の実践と問題点(薬事委員会主催)

座長 宮島 祐(東京医科大学小児科)

田中 肇(北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科)

- 1) コンサータ承認後1年を経過して、臨床の現場はどうなっているのか
林 北見(東京女子医科大学八千代医療センター小児科)
- 2) 今年承認される予定のアトモセチンの作用機序と特徴について
荒木章子(旭川医科大学子どもの発達診療センター小児科)
- 3) コンサータはアメリカ、カナダ、ブラジルで成人への適応が承認されたが、果たして日本ではいかなる戦略が必要か
 1. 児童精神科の立場から
市川宏伸(東京都立梅ヶ丘病院児童精神科)
 2. 小児神経科の立場から
洲鎌倫子(社団法人発達協会王子クリニック)

夜間集会2

5月29日(金) 19:00 ~ 20:30 B会場

神経小児科医の診療上の社会的課題—改正福祉3法と医療保険(社会活動委員会主催)

座長 杉本健郎(すぎもとボーン・クリニック・子ども診療所・当委員会委員長)

- 1) 重症児(者)の地域で安全・快適な生活保障に足りないもの—診療上の課題
杉本健郎(すぎもとボーン・クリニック・子ども診療所)
- 2) 障害児者関係三法の改定にかかわる取組と課題
北住映二(心身障害児総合医療療育センター・当委員会副委員長)
- 3) 平成22年度診療報酬改定の動き—その中で、日本小児神経学会ができること—
石崎朝世(社団法人発達協会王子クリニック・社会保険委員会委員長)

夜間集会3

5月29日(金) 19:00 ~ 21:00 C会場

第3回子どもの眠り研究会

座長 神山 潤(東京ベイ・浦安市川医療センター)

谷池雅子(大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター)

- 1) 乳幼児の睡眠データの収集法の検討—actigraphと睡眠日誌の比較—
安積陽子^{1,2}, 高田 哲¹(神戸大学大学院保健学研究科¹, 甲南女子大学看護リハビリテーション学部²)
- 2) 動画による小児睡眠中の体動計測法
大木 昇((有)のるぷろライトシステムズ)
- 3) 日本版「子どもの眠りの質問票」の作成と標準化
加藤久美^{1,3}, 清水佐知子², 大野ゆう子², 毛利育子¹, 谷口充孝³, 松本小百合⁴, 谷池雅子¹
(大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター¹, 同 数理保健学研究室², 大阪回生病院睡眠医療センター³, 東大阪市保健所⁴)
- 4) 睡眠日誌と質問票を用いた小学生の睡眠パターンの検討
岩崎瑞枝¹, 松石豊次郎²(科学技術振興機構社会技術研究開発センター¹, 久留米大学小児科²)
- 5) ドーパミン少量療法が「夜泣き」に有効であった2男児例
星野恭子(埼玉医科大学総合医療センター小児科)

- 6) むずむず足症候群の9歳女児例—ポリソムノグラフィー解析と治療—
原 宗嗣, 大矢崇志, 澁谷郁彦, 永光信一郎, 山下裕史朗, 松石豊次郎 (久留米大学小児科)
- 7) 重症心身障害児(者)におけるメラトニン治療前後での睡眠覚醒リズム分析
福水道郎¹, 井手秀平¹, 益山龍雄¹, 岩崎裕治¹, 有馬正高¹, ローゼンバッサーアラン², ヘイズマリー²
(東京都立東部療育センター¹, メイン大学心理学科²)
- 8) 小児型慢性疲労症候群におけるコホート研究—学習・認知機能を中心とした検討—
上土井貴子¹, 川谷淳子¹, 白石晴士¹, 高野美雪¹, 友田明美¹, 三池輝久²
(熊本大学発達小児科¹, 兵庫県立リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院²)
- 9) 小児慢性疲労症候群におけるコホート研究—睡眠覚醒リズムを中心とした検討—
川谷淳子¹, 上土井貴子², 高野美雪², 白石晴士², 友田明美¹, 三池輝久³
(熊本大学大学院小児発達社会学¹, 同 小児発達学², 兵庫県立総合リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院³)

夜間集会 4

5月29日(金) 19:00～21:00 D会場

AD/HDの神経科学—抑制系と報酬系に焦点をあてて

座長 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)

相原正男 (山梨大学小児科)

- 1) AD/HDの抑制系と報酬系研究のエビデンス
岡田 俊 (京都大学精神医学)
- 2) AD/HDモデル動物における報酬系機能障害
池田和隆¹, 高松幸雄¹, 萩野洋子¹, 曾良一郎²
(東京都精神医学総合研究所精神生物学研究分野¹, 東北大学大学院精神神経生物学分野²)
- 3) AD/HDの抑制系機能障害—非侵襲的脳機能研究—
井上祐紀, 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
- 4) 情動は報酬期待・罰予想に関与する—強化学習課題における情動性自律反応研究—
青柳閣郎^{1,2}, 保坂裕美¹, 相原正男¹ (山梨大学小児科¹, 山梨県立あけぼの医療福祉センター小児科²)

夜間集会 5

5月29日(金) 19:00～20:00 第5会議室

我が国における小児急性散在性脳脊髄炎, 多発性硬化症の現状について
(日本小児神経免疫疾患研究グループ主催)

座長 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

- 1) 疾患定義案の概要
吉良龍太郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))
- 2) 全国疫学調査
山口 結 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

夜間集会 6

5月29日(金) 19:00～21:00 E会場

脳性麻痺のボツリヌス治療—問題症例の検討 (薬事委員会主催)

座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター神経小児科・神経内科)

井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター神経内科・重症心身障害児施設医務課)

- 1) 歩行機能改善のための治療筋の選択について
根津敦夫 (横浜療育医療センター神経小児科)
- 2) A型ボツリヌス毒素治療後に吸気性喘鳴と嚥下障害を来した脳性麻痺の1成人例
曾根 翠, 荒木克仁 (東京都立東大和療育センター)
- 3) 痙性斜頸に対するボツリヌス治療による呼吸への効果
下野九理子 (大阪大学大学院小児科学)
- 4) 重症心身障害児に対するボツリヌス毒素治療—有効性の変動について—
井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター神経内科・重症心身障害児施設医務課)

アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演

5月29日(金) 9:00～9:30 B会場

座長 藤井克則 (千葉大学大学院小児病態学)

Role of electromyography in diagnosis of hereditary metabolic diseases

Wang Shuang, Mi Chunlan, Liu Xiao-yan, Qin Jiong (Department of Pediatrics, Peking University First Hospital, Beijing, China)

市民公開講座

5月30日(土) 13:00～16:00 A会場

こどものこころの健全な発達のために

第1部 特別講演 「思春期のこころと現代」

香山リカ (精神科医, 立教大学現代心理学部映像身体学科教授)

第2部 発達障害への支援

1) 発達障害とこころ

汐田まどか (鳥取県総合療育センター小児科)

2) 虐待とこころの発達

奥山真紀子 (国立成育医療センターこころの診療部)

3) 困ったちゃんと呼ばないで—発達障害者の子育て経験—

千羽鶴 (ADHD/ADD 当事者と仲間の会)

4) 発達障害児への家族支援

井上雅彦 (鳥取大学大学院臨床心理学)

第四回小児重症筋無力症研究会：アステラス製薬株式会社

5月30日(土) 12:30～16:30 C会場

会費：1,000円

世話人：林 正俊 (宇和島市立病院小児科)

林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所)

野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)

プログラム：12:30～12:35 Opening Remarks

12:35～13:05 小児 MG の治療— revisited

平成20年度難治性疾患克服研究事業

『免疫性神経疾患に関する調査研究』班会議の報告

13:05～14:05 特別講演

重症筋無力症と筋無力症候群—多様な抗体の基礎と臨床

高守正治 (金沢西病院脳神経センター, 金沢大学名誉教授)

14:20～16:25 症例検討

16:25～16:30 Closing Remarks

第1日目 A会場

8:50 ~ 9:00 開会挨拶

9:00 ~ 9:30 会長講演 (S73)

遺伝性神経疾患の神経変性機構の解明と治療法の開発

座長 飯沼一字 (石巻赤十字病院)

講演 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)

9:30 ~ 10:00 基調講演 1 (S75)

障害児医療の展望

座長 福山幸夫 (東京女子医科大学名誉教授)

講演 有馬正高 (国立精神・神経センター病院名誉院長, 東京都立東部療育センター)

10:00 ~ 10:30 基調講演 2 (S76)

NPO 活動から知る小児神経学への社会の期待

座長 鴨下重彦 (小児医学研究振興財団)

講演 竹下研三 (鳥取大学名誉教授, NPO・子ども相談センターりんごの家 (NPO 法人・子どものところを守るネットワーク福岡))

10:30 ~ 11:20 特別講演 1 (S77)

発達脳の可塑性とその臨界期—視覚系をモデルとして—

座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)

講演 畠 義郎 (鳥取大学大学院生体高次機能学部門)

11:20 ~ 12:20 海外招待講演 1 (瀬川プログラム) (S80)

Childhood white matter disorders — from MRI patterns to disease genes

座長 瀬川昌也 (瀬川小児神経学クリニック)

講演 Marjo S van der Knaap (Department of Child Neurology, VU University Medical Center, Amsterdam, Netherlands)

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 1: ヤンセンファーマ株式会社 (S136)

AD/HD とその併存障害に対する介入のエビデンス

座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)

講演 岡田 俊 (京都大学精神医学)

14:00 ~ 15:00 海外招待講演 2 (S81)

Botulinum toxin in the treatment for children with cerebral palsy — update 2009

座長 加我牧子 (国立精神・神経センター精神保健研究所)

講演 Florian Heinen (Department of Pediatric Neurology and Developmental Medicine, Children's Hospital, Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

15:00 ~ 17:00 シンポジウム 1 (S88)

重症心身障害児の在宅医療—だれが、どこでみるか—

座長 岩崎裕治 (東京都立東部療育センター)

佐々木征行 (国立精神・神経センター病院小児神経科)

1) 重症心身障害児医療の現状—総論

佐々木征行 (国立精神・神経センター病院小児神経科)

2) 重症心身障害児施設での在宅支援

口分田政夫 (びわこ学園医療福祉センター草津)

3) NICU や小児科病棟と施設の連携

小沢 浩 (島田療育センター小児科)

4) 小児在宅医療の現状と課題—あおぞら診療所の経験から

前田浩利 (あおぞら診療所新松戸)

5) 英国における小児の在宅支援

多田羅竜平 (大阪市北市民病院小児科, 兼 緩和医療科)

第1日目 B会場

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 2: グラクソ・スミスクライン株式会社…………… (S137)
脳性まひ児の下肢痙縮への治療

座長 根津 敦夫 (横浜療育医療センター)
講演 落合 達宏 (宮城県拓桃医療療育センター 整形外科)

14:00 ~ 16:00 シンポジウム 2…………… (S94)
遺伝性神経・筋疾患—診断と治療の最前線

座長 杉江秀夫 (自治医科大学小児科とちぎ子ども医療センター)
難波栄二 (鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索)

- 1) ポンペ病 (糖原病 II 型) における酵素補充療法と効果に關与する病態研究
“骨格筋における autophagy” の進歩—より良好な治療効果を目指して
福田冬季子 (自治医科大学小児科)
- 2) DMD に対するアンチセンス・モルフォリノを用いたエクソン・スキッピング治療
—前臨床試験の成果と臨床応用への展開
中村昭則 (国立精神・神経センター神経研究所遺伝子疾患治療研究部)
- 3) ミトコンドリア病の診断と治療—update review
古賀靖敏 (久留米大学小児科)
- 4) 精神遅滞リサーチ・リソース・レポジトリの構築と遺伝学的解析
後藤雄一 (国立精神・神経センター神経研究所疾患第2部)
- 5) 神経遺伝病の新しい治療法—ケミカルシャペロン療法
鈴木義之 (国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学・理学療法学)
- 6) アレイ CGH によるデジタル染色体解析の進歩と臨床応用
山本俊至 (東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート)

16:00 ~ 18:00 ワークショップ 2…………… (S120)
特異的発達障害の診断・治療ガイドライン

座長 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所)
小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)

- 1) 発達性読み書き障害の臨床検査法とその異常
稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
- 2) 読み障害の実態調査
細川 徹 (東北大学大学院教育学研究科)
- 3) 非侵襲的機能画像検査の特徴
関あゆみ^{1,2}, 内山仁志³, 小枝達也^{1,2} (鳥取大学地域学部地域教育学科¹,
鳥取医療センター臨床研究部², 松江総合医療専門学校³)
- 4) 読み書き障害の指導と治療—大阪医科大学 LD センターのアプローチ
若宮英司 (藍野大学医療保健学部)
- 5) 学習障害児における読み書きの発達支援—東京学芸大学の認知的アプローチ
小池敏英 (東京学芸大学教育学部)

第1日目 C会場

15:00 ~ 16:10 急性脳症 1 (バイオマーカー)…………… (S163)
座長 吉川秀人 (宮城県立こども病院神経科)
山内秀雄 (獨協医科大学小児科)

- O-001 小児急性脳症における髄液バイオマーカーに関する研究: 第2報
○山内秀雄, 塚田佳子, 栗林良多, 渡部功之, 久松聖人, 今高城治, 有阪 治
獨協医科大学小児科
- O-002 小児神経疾患における血清・髄液中バイオマーカーの検討
○椎原 隆, 渡辺美緒
群馬県立小児医療センター神経内科

O-003 AIEF 型急性脳症における髄液バイオマーカーに関する検討

○吉成 聡¹, 浜野晋一郎², 田中 学², 折津友隆^{1,2}, 南谷幹之³, 田沼直之⁴, 林 雅晴⁵, 宮田理英⁵, 井田博幸¹

東京慈恵会医科大学小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科², 同 保健発達部³, 都立府中療育センター小児科⁴, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生研究分野⁵

O-004 急性小児神経疾患における髄液サイトカイン相関に関する予備的検討

○宮田理英¹, 柴田光規¹, 田沼直之², 林 雅晴², 神山 潤¹

東京北社会保険病院小児科¹, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生²

O-005 非ヘルペス性急性辺縁系脳炎における血清 metalloproteinase-9 と tissue inhibitor of metalloproteinase-1 の動態

○市山高志^{1,2}, 高橋幸利², 松重武志¹, 梶本まどか¹, 古川 漸¹

山口大学大学院小児科学¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²

O-006 HHV-6 脳症・けいれん重積症における髄液酸化ストレスマーカー・サイトカイン解析

○田沼直之¹, 宮田理英², 林 雅晴³, 大野文誉⁴, 奥村彰久⁵, 高梨潤一⁶, 久保田雅也⁷, 星野英紀⁷, 浜野晋一郎⁸, 吉成 聡⁸

都立府中療育センター小児科¹, 東京北社会保険病院小児科², 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生³, 川口市立医療センター小児科⁴, 順天堂大学小児科⁵, 亀田メディカルセンター小児科⁶, 国立成育医療センター神経内科⁷, 埼玉県立小児医療センター神経科⁸

O-007 細菌性髄膜炎における髄液中 Neurofilament の解析

○松重武志, 市山高志, 梶本まどか, 友近喜代子, 末永尚子, 古川 漸

山口大学大学院小児科学

16:10 ~ 17:10 急性脳症 2 (臨床) (S166)

座長 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)

奥村彰久 (順天堂大学小児科)

O-008 拡散強調画像にて広範な両側半球病変を認めた急性脳症の臨床像

○奥村彰久¹, 城所博之², 鈴木基正³, 久保田哲夫², 齊藤雅子¹, 中澤友幸¹, 辻 健史³, 加藤 徹³, 夏目 淳⁴, 早川文雄³, 清水俊明¹

順天堂大学小児科¹, 安城更生病院小児科², 岡崎市民病院小児科³, 名古屋大学大学院小児科学⁴

O-009 急性期に Bright tree appearance を呈した急性脳症 4 症例の検討

○高梨潤一¹, 多田弘子¹, 奥村彰久², 早川文雄³, 木部哲也⁴, 今村 淳⁵

亀田メディカルセンター小児科¹, 順天堂大学小児科², 岡崎市民病院小児科³, 聖隷三方原病院小児科⁴, 岐阜県総合医療センター小児科⁵

O-010 小児急性脳症の病態解明 (第 3 報) — MRI 拡散強調像で Bright Tree 型の異常信号を呈する脳症の病変分布と臨床像—

○辻 健史¹, 東 慶輝², 糸見世子³, 奥村彰久⁴, 加藤 徹¹, 城所博之⁵, 久保田哲夫⁵, 近藤容子⁴, 鈴木基正⁶, 夏目 淳², 早川文雄¹, 平岩文子⁷, 深沢達也², 丸山幸一⁶

岡崎市民病院小児科¹, 名古屋大学小児科², 名古屋第一赤十字病院小児科³, 順天堂大学小児科⁴, 安城更生病院小児科⁵, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科⁶, 名古屋記念病院小児科⁷

O-011 頻回にけいれんを繰り返す急性脳症の臨床像

○安部信平¹, 奥村彰久^{1,2}, 齋藤雅子¹, 中澤友幸³, 清水俊明¹

順天堂大学小児科¹, 浦安市川市民病院小児科², 順天堂大学浦安病院小児科³

O-012 有熱性けいれん重積状態で当科入院例, 特に急性脳炎/脳症についての検討

○加藤康子¹, 水田桂子¹, 奈倉道明¹, 星野恭子¹, 山口文佳², 高田栄子¹, 田村正徳¹

埼玉医科大学総合医療センター小児科¹, 東京女子医科大学小児科²

O-013 過去 5 年間に経験した HHV-6 脳炎の 5 例

○影山隆司, 原井朋美, 藤木靖子, 宮 一志, 田仲千秋, 本郷和久, 八木信一, 市田露子, 宮脇利男
富山大学小児科

17:10 ~ 18:00 急性脳症 3 (S169)

座長 村上貴孝 (中野こども病院小児科)

塩見正司 (大阪市立総合医療センター感染症センター)

O-014 初発の熱性けいれん重積における海馬の形態異常の検討

○内木美紗子¹, 横井摂理¹, 東 慶輝¹, 深沢達也¹, 平岩文子¹, 夏目 淳¹, 根来民子², 渡邊一功³

名古屋大学小児科¹, 岡崎女子短期大学人間福祉学科², 愛知淑徳大学医療福祉学部³

- O-015** 熱性けいれん重積症児における前頭前野体積の前方視的検討(第2報) —3-D MRIによる検討—
○金村英秋, 前田優一, 畑 園子, 山城 大, 後藤裕介, 下山 仁, 畠山和男, 杉田完爾, 相原正男
山梨大学小児科
- O-016** 頻回にけいれんを繰り返す急性脳症に対する amplitude-integrated EEG を用いた持続脳波モニタリング
○奥村彰久¹, 安部信平¹, 齋藤雅子¹, 中澤友幸², 新島新一³, 清水俊明¹
順天堂大学小児科・思春期科¹, 同 浦安病院小児科², 同 練馬病院小児科³
- O-017** 痙攣重積型脳症の粗大運動の回復過程と予後予測
○平井聡里, 加藤良美, 青天目信, 荒井 洋
森之宮病院小児神経科
- O-018** 小児劇症肝不全に対する肝移植適応の神経学的検討
○下郷幸子, 三橋隆行, 高橋孝雄
慶應義塾大学小児科

第1日目 D会場

- 15:00 ~ 16:20** 画像解析 (S172)
座長 夏目 淳 (名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学)
金村英秋 (山梨大学小児科)
- O-019** 1H-MRS による自閉症におけるグルタミン酸・GABA 神経系の評価
○東田好広¹, 森 健治¹, 藤井笑子¹, 宮崎雅仁¹, 橋本俊顕², 原田雅史³, 香美祥二¹
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学¹, 徳島赤十字ひのみね総合療育センター²,
徳島大学診療放射線技術学³
- O-020** eZIS による高機能自閉症児の脳血流減少部位の経時的变化の検討
○南谷幹之^{1,3}, 浜野晋一郎^{2,3}, 田中 学², 菊地健二郎^{2,3}, 折津友隆^{2,3}, 井田博幸³
埼玉県立小児医療センター保健発達部¹, 同 神経科², 東京慈恵会医科大学小児科³
- O-021** 発達性協調運動障害の神経基盤について: fMRI 研究
○柏木 充^{1,2}, 岩木 直³, 鈴木周平^{1,2}
大阪医科大学高次脳機能発達総合研究講座¹, 同 小児科², 産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門³
- O-022** 脳性麻痺児における錐体路と感覚路の拡散テンソル画像による量的検討
○吉田昌子¹, 早川克己¹, 神田豊子², 家森百合子², 吉田菜穂子², 廣田陽代²
京都市立病院¹, 聖ヨゼフ医療福祉センター小児神経科²
- O-023** 潜因性点頭てんかん患者の予後と脳波および 1H-MR spectroscopy (MRS) 所見との相関
○今村 淳, 岩井明日香, 寺澤厚志, 三浦良介, 伊藤玲子, 折居恒治
岐阜県総合医療センター小児科
- O-024** 潜因性 West 症候群における Diffusion Tensor 画像 (DTI) と FDG-PET 所見の比較 (第2報: tractography を用いた検討)
○深沢達也¹, 内木美紗子¹, 東 慶輝¹, 夏目 淳¹, 生田岳人², 奥村彰久³, 根来民子⁴, 渡邊一功⁵
名古屋大学小児科¹, 愛知県青い鳥医療福祉センター小児科², 順天堂大学小児科³, 岡崎女子短期大学人間福祉学科⁴, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁵
- O-025** 近赤外線スペクトロスコピーを用いた睡眠小児における聴覚刺激反応についての検討
○米谷 博¹, 中川栄二¹, 佐伯佑介¹, 野々田豊¹, 宮原綾子¹, 佐久間啓¹, 小牧宏文¹, 齋藤義朗¹,
須貝研司¹, 佐々木征行¹, 軍司敦子², 小林 巖³
国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 精神保健研究所知的障害部², 東京学芸大学教育実践研究指導センター³
- O-026** リン酸オセルタミビルによる, てんかんモデルマウス聴性脳幹反応の変化
○川上康彦¹, 齊藤賢一², 小泉慎也³, 桑原健太郎³, 藤田武久³, 藤野 修³, 福永慶隆³
日本医科大学多摩永山病院小児科¹, 日本獣医生命科学大学食品健康環境学², 日本医科大学小児科³
- 16:20 ~ 17:10** 脳外科領域 (S176)
座長 榎本貴夫 (つくばセントラル病院脳神経外科)
坂本博昭 (大阪市立総合医療センター小児医療センター小児脳神経外科)
- O-027** 脳循環画像計測に基づいた小児もやもや病治療の現状と長期予後
○成相 直, 田中洋次, 武川麻紀, 百瀬俊哉, 細田千尋, 稲次基希, 大野喜久郎

- 東京医科歯科大学附属病院脳神経外科
- O-028** 小児頭部外傷患者における NICE 頭部外傷ガイドラインの有用性
○澤田杏子, 中川 拓, 青木一憲, 佐治洋介, 丸山あずさ, 永瀬裕朗
兵庫県立こども病院小児科
- O-029** 当院小児科に入院した脳血管障害の症例検討
○中村由紀子, 島崎真希子, 小松祐美子, 三輪真美, 別所文雄
杏林大学小児科
- O-030** 後頭蓋窩腫瘍小児例の発症から診断にいたる過程に関する検討
○浜田秀雄, 栗本昌紀, 林 央周, 遠藤俊郎
富山大学脳神経外科
- O-031** シャント不全の臨床—不可逆性変化を来さないための tips とその診療指針—
○藤井克則, 田辺 良, 塩濱 直, 遠藤真美子, 榎本麻衣子, 杉田克生, 河野陽一
千葉大学大学院小児病態学

17:10 ~ 17:50 末梢神経..... (S178)

- 座長 竹内義博 (滋賀医科大学小児科)
館 延忠 (札幌医科大学保健医療学部)
- O-032** 小児期に発症した慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (CIDP) の臨床的多様性
○服部文子¹, 小牧宏文¹, 斎藤貴志¹, 宮原綾子¹, 竹下絵里¹, 渡辺美緒², 佐久間啓¹, 斎藤義朗¹,
中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹
国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 群馬県立小児医療センター神経内科²
- O-033** 小児期発症の慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーにおけるメチルプレドニゾロンパルス療法について
の検討
○市川和志¹, 大山宜孝¹, 武下草生子¹, 根津敦夫²
横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター¹, 横浜療育医療センター²
- O-034** Distal axonal neuropathy with pyramidal features 10 例についての臨床的検討
○萩野谷和裕, 佐藤育子, 田中総一郎, 沼田有里佳, 大沼 晃
宮城県拓桃医療療育センター小児科
- O-035** 髄鞘型 Charcot-Marie-Tooth 病の遺伝子診断
○阿部暁子, 木島一己, 白幡恵美, 早坂 清
山形大学小児科

第1日目 E会場

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 3: ジェンザイム・ジャパン株式会社..... (S138)

ポンペ病—乳児型と小児型の診断と治療—

座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
講演 埜中征哉 (国立精神・神経センター病院名誉院長)

15:00 ~ 17:00 ワークショップ 1..... (S114)

点頭てんかんの治療の諸問題

座長 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)
須貝研司 (国立精神・神経センター病院小児神経科)

- 1) 点頭てんかんの初回薬物療法
鈴木保宏 (大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科)
- 2) 点頭てんかんの ACTH 治療—極少量 ACTH STEP-UP 治療法
小国弘量 (東京女子医科大学小児科)
- 3) West 症候群における ACTH 療法の漸減法による発作予後
小篠史郎 (熊本大学発達小児科)
- 4) 点頭てんかんの ACTH 無効例, 再発例に対する薬物治療
須貝研司 (国立精神・神経センター病院小児神経科)
- 5) 点頭てんかんの外科治療
馬場啓至 (国立病院機構長崎医療センター脳神経外科)

第1日目 ポスター会場

15:00 ~ 16:00 奇形・染色体異常 1 (S269)

座長 前澤真理子 (鶴見大学短期大学部歯科衛生科)
和田敬仁 (信州大学衛生学公衆衛生学講座)

- P-001 Down 症候群剖検例における良性および悪性腫瘍の調査**
○江原寛昭^{1,2}, 大野耕策²
倉敷市立短期大学保育学科¹, 鳥取大学脳神経小児科²
- P-002 食道アカラシアを合併したダウン症候群の1例**
○西條晴美, 江添隆範, 濱口 弘, 鈴木文晴, 倉田清子
東京都立東大和療育センター小児科
- P-003 十二指腸閉鎖はダウン症候群におけるアテトーゼ型脳性麻痺のリスクファクターか?**
○黒澤健司¹, 鮫島希代子², 小坂 仁², 井合瑞江², 山下純正²
神奈川県立こども医療センター遺伝科¹, 同 神経内科²
- P-004 Angelman 症候群の臨床的検討**
○多田弘子¹, 永沢佳純¹, 石井光子¹, 遠藤真美子¹, 荏原実千代¹, 高梨潤一²
千葉県千葉リハビリテーションセンター小児神経科¹, 亀田メディカルセンター²
- P-005 Brainstem Disconnection の1例**
○奥村彰久¹, 高梨潤一², 山本俊至³, 下島圭子³, 安部信平¹, 斎藤雅子¹, 中澤友幸⁴, 清水俊明¹
順天堂大学小児科¹, 亀田メディカルセンター小児科², 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート³, 順天堂大学浦安病院小児科⁴
- P-006 メキシコの4例の神経管閉鎖障害—葉酸投与の実状と問題点**
○尾上幸子
メキシコ国ベラクルス州ハラッパ市民病院小児科
- P-007 Caudal regression syndrome の2例**
○三山佐保子, 後藤知英
東京都立清瀬小児病院神経科
- P-008 Proximal 15q Syndrome : 精神遅滞を伴う自閉症児に診断された15番染色体近位部異常**
○水野誠司¹, 鈴木基正², 丸山幸一², 早川知恵実³, 松本昭子³, 熊谷俊幸³, 宮崎修次²
愛知県心身障害者コロニー中央病院小児内科¹, 同 中央病院小児神経科², 同 こぼと学園³
- P-009 脳回形成異常が認められた14番染色体部分モノソミー, 21番染色体部分モノソミーの1例**
○鮫島希代子¹, 高木篤史¹, 辻 恵¹, 井合瑞江¹, 山下純正¹, 小坂 仁¹, 黒澤健司²
神奈川県立こども医療センター神経内科¹, 同 遺伝科²
- P-010 6番染色体長腕に欠損を認めた全前脳胞症亜型における原因遺伝子についての検討**
○阿部裕一^{1,2,3}, 島田隆史³, 古山晶子³, 星野英紀³, 久保田雅也³, 宮下俊之², 岡 明¹
東京大学大学院小児医学¹, 北里大学分子遺伝学², 国立成育医療センター神経内科³
- P-011 CGH アレイ解析を施行した15q近位部染色体異常の2例**
○沢石由記夫¹, 山本俊至², 下島圭子², 矢野珠巨¹, 平山 文¹
秋田大学小児科¹, 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート²
- P-012 サブテロメア欠失症候群: 1p36欠失症候群の1例**
○宮本晶恵¹, 蒔田芳男², 福田郁江¹, 田中 肇¹, 岡 隆治¹, 長 和彦¹, 林 深³, 井本逸勢³, 稲澤讓治³
北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科¹, 旭川医科大学教育センター², 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子細胞遺伝分野³

16:00 ~ 16:40 奇形・染色体異常 2 (S275)

座長 中川栄二 (国立精神・神経センター病院小児神経科)
小坂 仁 (神奈川県立こども医療センター神経内科)

- P-013 シルビウス裂周囲脳形成異常における乳幼児期の臨床像**
○高野知行¹, 松分久美子¹, 吉岡誠一郎¹, 澤井ちひろ¹, 阪上由子¹, 竹内義博¹, 大野雅樹²
滋賀医科大学小児科¹, 京都女子大学発達教育学部児童学科²
- P-014 袋脳症の臨床病態と基礎的成因の検討**
○岡成和夫, 前田知己, 泉 達郎
大分大学小児科学

- P-015 L1CAM 遺伝子変異を認めた X 連鎖性遺伝性水頭症の 1 家系**
 ○本澤志方, 井手秀平, 横山美奈, 大澤由紀子, 滝ゆうこ, 福水道郎, 益山龍雄, 岩崎裕治, 有馬正高
 東京都立東部療育センター小児神経科
- P-016 Dandy-Walker 症候群としてフォローアップされていて特徴的な MRI 所見で診断に至った Joubert 症候群の姉妹例**
 ○二之宮信也^{1,2}, 中村紀子^{1,2}, 藤田貴子¹, 井手口博¹, 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 小川 厚², 廣瀬伸一¹
 福岡大学小児科¹, 同 筑紫病院小児科²
- P-017 低ゴナドトロピン性性腺機能不全を呈した脳回形成異常症の 1 症例**
 ○赤星進二郎, 小松倫子, 中野英二
 国立病院機構鳥取医療センター小児科
- P-018 特異な MRI 画像所見を呈する脳形成異常の 1 例**
 ○圓谷理恵¹, 植松 貢¹, 荒井那津子¹, 福與なおみ¹, 土屋 滋¹, 加藤光広²
 東北大学大学院小児病態学¹, 山形大学小児医科学²
- P-019 頭部 MRI 検査で empty sella を認めた Costello 症候群の 1 例**
 ○渡辺恭子, 徳永洋一
 国立病院機構小倉医療センター小児科
- P-020 Leucodysplasia, microcephaly, cerebral malformation (LMC) の姉妹例**
 ○廣瀬三恵子¹, 横山浩之², 萩野谷和裕^{1,3}, 圓谷理恵¹, 菊池敦生¹, 中山東城¹, 福與なおみ¹, 宗形光敏¹, 植松 貢¹, 飯沼一字⁴, 加藤光広⁵, 土屋 滋¹
 東北大学病院小児科¹, 山形大学看護学科², 宮城県拓桃医療療育センター³, 石巻赤十字病院⁴, 山形大学小児医科学⁵

16:40 ~ 17:00 奇形・染色体異常 3・神経皮膚症候群…………… (S279)

座長 沢石由記夫 (秋田大学小児科学)
 糸見和也 (あいち小児保健医療総合センター神経科)

- P-021 上気道狭窄により気管切開を必要とした膝窩翼状片症候群の 1 例**
 ○豊野美幸^{1,2}, 平山 文², 幕田政博¹, 小崎健次郎³
 秋田県小児療育センター小児科¹, 秋田県太平療育園², 慶応義塾大学病院小児科³
- P-022 絞扼輪症候群を合併した両側側頭葉多小脳回症の 1 例**
 ○徳永洋一^{1,2}, 渡辺恭子²
 九州労災病院小児科¹, 国立病院機構小倉医療センター小児科²
- P-023 Macrocephaly - Cutis Marmorata Telangiectatica Congenita (M-CMTC) の 3 小児例**
 ○榊本麻衣子, 藤井克則, 遠藤真美子, 田辺 良, 塩濱 直, 河野陽一
 千葉大学大学院小児病態学
- P-024 Osteosclerotic metaphyseal dysplasia の兄弟例**
 ○桐野友子¹, 藤原由美¹, 永井盛博¹, 福田邦明², 遠藤彰一²
 国立病院機構香川小児病院小児科¹, 同 神経内科²
- P-025 鎖肛, 停留精巣, 粘膜下口蓋裂, 高 ALP 血症を合併し, 大脳白質異常を認める 7 歳男児例**
 ○短田浩一, 森 潤
 国立病院機構舞鶴医療センター小児科
- P-026 当科で経験した Neurofibromatosis type 1 (NF1) 10 例の臨床遺伝学的検討**
 ○岩崎俊之¹, 野々田豊¹, 細田のぞみ^{1,2}, 石井正浩¹
 北里大学小児科¹, 相模原療育園²
- P-027 思春期早発症を合併した神経線維腫症 1 型の兄弟例**
 ○吾郷真子¹, 竹谷 健², 岸 和子¹, 山口清次¹
 鳥根大学小児科¹, 同 附属病院輸血部²
- P-028 NF1 診断における MRI T2 hyperintensities の検討**
 ○小野陽一, 前垣義弘, 大野耕策
 鳥取大学脳神経小児科
- P-029 画像上大脳白質変性症を示した Hypomelanosis of Ito の 1 例**
 ○小松倫子, 中野英二, 赤星進二郎
 国立病院機構鳥取医療センター小児科

- P-030** 乳児期早期の **Sturge Weber** 症候群における患側大脳白質の髄鞘化促進の可能性：画像的および病理学的検討
 ○新谷 研¹, 森田祥子¹, 北井征宏¹, 富永康仁¹, 下野九理子¹, 沖永剛志¹, 毛利育子^{1,2}, 酒井規夫¹,
 谷池雅子^{1,2}, 大藺恵一¹
 大阪大学大学院小児科学¹, 同 子どものこころの分子統御機構研究センター²

15:00 ~ 16:00 代謝変性疾患 1 (ミトコンドリア) (S284)

座長 中野和俊 (伊勢崎佐波医師会病院小児科)
 藤井達哉 (滋賀県立小児保健医療センター)

- P-031** 両側線条体壊死を呈し **ND3** に新規変異を認めた複合体 **I** 単独欠損症の 1 例
 ○福村 忍¹, 館 延忠², 大竹 明³
 市立釧路総合病院小児科¹, 札幌医科大学保健医療学部², 埼玉医科大学小児科³
- P-032** **Blue native polyacrylamide gel electrophoresis (BN-PAGE)** にてミトコンドリア呼吸鎖 **I** の活性低下を認めた **Leigh** 脳症の 1 例
 ○中島正幸^{1,2}, 松石豊次郎², 芳野 信², 古賀靖敏², 山下裕史朗², 内藤悦雄³, 大竹 明⁴, 森 雅人⁵
 聖マリア病院母子総合医療センター新生児科¹, 久留米大学小児科², 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科³, 埼玉医科大学小児科⁴, 自治医科大学小児科⁵
- P-033** 肺炎をくり返している **Leigh** 脳症の 1 例
 ○大城あずさ, 平安京美, 大城 聡, 仲田行克
 沖縄整肢療護園
- P-034** ミトコンドリア **DNA 13094 T > C** 変異を有する **Leigh** 脳症一本邦第 2 例—
 ○松岡太郎¹, 土屋浩史¹, 須藤 章², 後藤雄一³
 市立豊中病院小児科¹, 市立札幌病院小児科², 国立精神・神経センター神経研究所疾患研2部³
- P-035** 呼吸鎖複合体異常症におけるミトコンドリア **DNA** 変異の検討
 ○森 雅人^{1,2}, 後藤珠子¹, 大竹 明², 桃井真里子¹
 自治医科大学小児科¹, 埼玉医科大学小児科²
- P-036** 新生児期から経過を観察し得た **MELAS** の 1 例
 ○木原美奈子¹, 光藤伸人¹, 諸戸雅治²
 京都第一赤十字病院新生児科¹, 同 小児科²
- P-037** ミトコンドリア異常症の 1 例
 ○小泉慎也, 羽鳥誉之, 藤野 修
 日本医科大学千葉北総病院小児科
- P-038** 高乳酸・ピルビン酸血症に対しケトン食療法を導入した 5 症例の検討
 ○高橋 寛^{1,2,3}, 佐藤敦志¹, 三牧正和¹, 岡 明¹, 後藤雄一², 水口 雅³
 東京大学附属病院小児医療センター小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾患研2部², 東京大学大学院発達医科学³
- P-039** **Leukoencephalopathy with brainstem and spinal cord involvement and high lactate** が疑われた 1 例
 ○竹下絵里¹, 中川栄二¹, 佐久間啓¹, 斎藤義朗¹, 小牧宏文¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 後藤雄一^{1,2}
 国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 神経研究所疾患研2部²
- P-040** 新生児期に急性代謝不全を示した **Barth** 症候群の 1 例
 ○佐竹宏之¹, スピヤント・ケイジ¹, 権藤健二郎¹, 花井敏男¹, 坂本 修²
 福岡市立こども病院小児神経科¹, 東北大学小児科²
- P-041** **Leber** 病の遺伝子変異を有し, 退行を認めた 1 症例
 ○土屋浩史¹, 松岡太郎¹, 後藤雄一²
 市立豊中病院小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾患研2部²
- P-042** **A case of mitochondrial DNA depletion syndrome**
 ○モンタセル・ヘシヤム¹, 前垣義弘¹, 大野耕策¹, 大竹 明²
 鳥取大学脳神経小児科¹, 埼玉医科大学小児科²

16:00 ~ 16:45 代謝変性疾患 2 (アミノ酸・ライソゾーム) (S290)

座長 桜庭 均 (明治薬科大学分析化学教室)
 乾 幸治 (いぬいこどもクリニック)

- P-043** 母性フェニルケトン尿症の 1 例
 ○伊住浩史
 萩市民病院小児科

- P-044** 髄膜炎後遺症による痙性四肢麻痺とされていた非ケトン性高グリシン血症の1例
○露崎 悠¹, 小坂 仁¹, 高木篤史¹, 辻 恵¹, 鮫島希代子¹, 井合瑞江¹, 山下純正¹, 呉 繁夫²
神奈川県立こども医療センター神経内科¹, 東北大学大学院小児病態学²
- P-045** 低銅血症を伴った先天性グリコシル化異常症2型の男児例
○安藤直樹¹, 中島葉子¹, 岡西 徹¹, 小林 悟¹, 伊藤哲哉¹, 大野耕策², 戸荊 創¹
名古屋市長立大学大学院新生児・小児医学¹, 鳥取大学脳神経小児科²
- P-046** Niemann-Pick type C の1男児例
○永井盛博¹, 藤原由美¹, 桐野友子¹, 福田邦明², 遠藤彰一²
国立病院機構香川小児病院小児科¹, 同 神経内科²
- P-047** 異染性白質ジストロフィーの在宅医療の問題点とその対応
○井上貴仁¹, 米倉順孝¹, 藤田貴子¹, 井原由紀子¹, 井手口博¹, 安元佐和¹, 廣瀬伸一¹
福岡大学小児科¹, 同 呼吸器・乳線内分泌・小児外科²
- P-048** 補充酵素の増量により肺病変が著明に改善した Gaucher 病2型の1例
○荒井那津子, 植松 貢, 阿部 裕, 福與なおみ, 涌澤圭介, 菊池敦生, 坂本 修, 大浦敏博,
土屋 滋
東北大学病院小児科
- P-049** 水頭症と心弁膜および大動脈の石灰化病変を合併した Gaucher 病3型の1例
○平岩里佳¹, 平岩久幸¹, 前垣義弘², 難波栄二³, 大野耕策²
東部島根医療福祉センター小児科¹, 鳥取大学脳神経小児科², 同 生命機能研究支援センター³
- P-050** 在宅 NPPV 療法中のムコ多糖症 II 型 (Hunter 症候群) 重症型2例に対する酵素補充療法の治療経過
○松井秀司, 武智信幸, 舟橋満寿子, 鈴木康之, 桜川宣男
東京小児療育病院小児科
- P-051** 頭蓋骨早期癒合症を合併した Mucopolidosis III 型の1例
○折居恒治¹, 酒井規夫², 大友孝信², 折居忠夫³, 三浦良介¹, 寺澤厚志¹, 岩井明日香¹, 伊藤玲子¹,
今村 淳¹
岐阜県総合医療センター小児科¹, 大阪大学大学院小児科学², 岐阜大学名誉教授, 現・折居クリニック³
- 16:45 ~ 17:30** 代謝変性疾患3 (ペルオキシゾーム・金属)..... (S294)
座長 加藤善一郎 (岐阜大学大学院小児病態学)
清水敦一 (東邦大学医療センター大橋病院小児科)
- P-052** PEX14 遺伝子変異を認めた Zellweger 症候群の1例
○植松 貢¹, 福與なおみ¹, 涌澤圭介¹, 菊池敦生¹, 中山東城¹, 圓谷理恵¹, 阿部 裕¹, 坂本 修¹,
大浦敏博², 土屋 滋¹
東北大学小児科¹, 仙台市立病院小児科²
- P-053** ペルオキシゾーム二頭酵素欠損症の1例
○久保田哲夫¹, 鈴木俊彦¹, 大江英之¹, 城所博之¹, 根来民子^{1,2}, 下澤伸行³
安城更生病院小児科¹, 岡崎女子短期大学人間福祉学科², 岐阜大学生命科学総合研究支援センター³
- P-054** 聴覚失認で発症した小児・思春期大脳型副腎白質ジストロフィー (ALD) 3例の検討
○古島わかな^{1,2}, 中村雅子^{1,3}, 井上祐紀¹, 軍司敦子¹, 稲垣真澄¹, 加我牧子¹, 鈴木康之⁴
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 東京医科歯科大学大学院発生発達病態学²,
東京大学耳鼻咽喉科³, 岐阜大学医学教育開発研究センター⁴
- P-055** 副腎白質ジストロフィーの臍帯血移植後に末梢神経障害を来した1例
○柴田 実, 栗屋智就, 加藤竹雄, 山中康成
京都大学大学院発達小児科学
- P-056** 骨髄非破壊的処置による血縁間骨髄移植を施行した小児大脳型副腎白質ジストロフィーの1例
○小関道夫¹, 船戸道徳¹, 折居建治¹, 寺本貴英¹, 加藤善一郎¹, 深尾敏幸¹, 近藤直実¹, 下澤信行²,
鈴木康之³
岐阜大学大学院小児病態学¹, 同 生命科学総合研究支援センターゲノム研究分野², 同 医学教育
開発研究センター³
- P-057** Menkes 病における一過性側頭葉病変について一頭部 MRI, 1H-MRS による検討一
○伊藤弘道^{1,2}, 森 健治², 内藤悦雄³, 原田雅史⁴, 香美祥二²
回生病院小児科¹, 徳島大学小児科², 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科³, 徳島大学診
療放射線技術学⁴

P-058 Wilson 病を発症した自閉症の1例

○清水教一, 那須野聖人, 青木継稔
東邦大学医療センター大橋病院小児科

P-059 急速進行した神経症状に対し塩酸トリエンチンと亜鉛葉の併用が著効した Wilson 病の1例

○中村浩章, 清水教一, 青木継稔
東邦大学医療センター大橋病院小児科

P-060 小脳性運動失調を主訴に受診した神経型 Wilson 病の1男児例

○白井謙太郎^{1,2}, 中島啓介¹, 渡辺章充¹, 川野 豊², 林 雅晴³
土浦協同病院小児科¹, 横浜市立みなと赤十字病院小児科², 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生³

15:00 ~ 15:50 発達障害 1 (療育・支援)..... (S299)

座長 宮崎雅仁 (小児科内科三好医院)
弓削マリ子 (京都府中丹東保健所)

P-061 総合病院小児科における心理検査・相談の推移

○南風原明子¹, 中島啓介¹, 渡辺章充¹, 角田陽子²
総合病院土浦協同病院小児科¹, 同 臨床心理²

P-062 教育相談機関との連携に関する研究—紹介受診者の特徴について—

○堀口寿広¹, 昆かおり²
国立精神・神経センター精神保健研究所社会精神保健部¹, 皆春堂かおり小児科²

P-063 発達障害児のための支援ネットワーク形成に関するアンケート—病院に対するアンケート調査結果—

○三宅 理
社会医療法人愛仁会高槻病院小児科

P-064 発達障害児のための支援ネットワーク形成に関するアンケート—診療所に対するアンケート調査結果—

○鍋谷まこと^{1,2}, 村上清孝^{2,3}, 船戸正久^{1,2}, 三宅 理^{2,4}, 斎藤利雄^{2,5}, 金 太章^{2,6}, 永井利三郎^{2,7}, 田中順子^{2,8}, 若宮英司^{2,9}
淀川キリスト教病院小児科¹, 大阪府医師会勤務医部会地域発達支援ネットワーク形成のための研究検討委員会², 中野こども病院小児科³, 愛仁会高槻病院⁴, 国立病院機構刀根山病院神経内科⁵, 大阪市立住吉市民病院新生児科⁶, 大阪大学大学院生命育成看護科学⁷, 田中北梅田クリニック⁸, 藍野大学医療保健学部⁹

P-065 自閉症児の家庭療育 (HAC プログラム) の早期効果

○海野 健
HAC の会

P-066 広汎性発達障害児の感覚統合療法前後におけるストレスの変化

○鈴木直光¹, 木鉛聡恵²
なめがた地域総合病院小児科¹, 同 リハビリテーション部²

P-067 ソーシャル・スキル・トレーニングにおける二次元評価尺度の利用

○軍司敦子¹, 佐久間隆介^{1,2}, 後藤隆章^{1,3}, 小池敏英^{1,3}, 北 洋輔^{1,4,5}, 加我牧子¹, 稲垣真澄¹
国立精神・神経センター精神保健研究所¹, 白百合女子大学大学院², 東京学芸大学³, 東北大学大学院教育学研究科⁴, 日本学術振興会特別研究員⁵

P-068 発達障害に併存する問題

○成田有里¹, 黒田 舞¹, 浜野晋一郎²
埼玉県立小児医療センター保健発達部心理¹, 同 神経科²

P-069 障害児をもつ保護者のメンタルヘルスに関する研究：支援側からみた実態調査

○小林朋佳^{1,2}, 稲垣真澄¹, 井上祐紀¹, 加我牧子¹, 原 仁³
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 社会保険中央総合病院小児科², 横浜市中部地域療育センター³

P-070 診療報酬からみた軽度発達障害医療のあり方

○小高真美¹, 堀口寿広², 宇野 彰³, 秋山千枝子⁴, 昆かおり⁵
国立精神・神経センター精神保健研究所老人精神保健部¹, 同 社会精神保健部², 筑波大学大学院人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻³, あきやま子どもクリニック⁴, 皆春堂かおり小児科⁵

- 15:50 ~ 16:40 精神障害・行動異常 (S304)**
 座長 栗原まな (神奈川県総合リハビリテーション小児科)
 汐田まどか (鳥取県立総合療育センター)
- P-071 発達障害と鑑別を要したナルコレプシーの1例**
 ○横山淳史¹, 近藤章子¹, 前垣義弘¹, 安藤幸典², 神林 崇³, 大野耕策¹
 鳥取大学脳神経小児科¹, あんどうこどもクリニック², 秋田大学精神科³
- P-072 歩行障害を主訴に受診した転換性障害の3例**
 ○古山晶子, 島田隆史, 星野英紀, 久保田雅也
 国立成育医療センター神経内科
- P-073 選択性緘黙における WISC-3 (Wechsler Intelligence Scale for Children-Third Edition) の下位検査の傾向**
 ○吉岡誠一郎, 松分久美子, 澤井ちひろ, 阪上由子, 岩見美香, 岡田眞子, 高野知行, 竹内義博
 滋賀医科大学小児科
- P-074 両親の虐待から頻回の偽痙攣発作, 解離を呈し, 児童養護施設に入所後も症状が持続した転換性障害, 解離性障害の14歳男児例**
 ○友納優子^{1,3}, 井上登生², 井原由紀子³, 金海武志^{1,3}, 藤田貴子^{1,3}, 井上貴仁³, 安元佐和³, 廣瀬伸一³
 中津市民病院¹, 井上小児科医院², 福岡大学小児科³
- P-075 学校訪問から見られた児童の精神行動面の特徴と対策**
 ○久場川哲二¹, 古荘純一²
 川崎市立川崎病院精神科¹, 青山学院大学教育人間科学部教育学科²
- P-076 食行動の異常を主訴に受診した症例の検討**
 ○實藤雅文, 吉良龍太郎, 鳥巢浩幸, 山口 結, 石崎義人, 李 守永, 原 寿郎
 九州大学大学院成長発達医学
- P-077 睡眠日誌とすすくくコホート質問票を用いた小学生の睡眠パターンの検討**
 ○岩崎瑞枝¹, 松石豊次郎²
 科学技術振興機構社会技術研究開発センター¹, 久留米大学小児科学²
- P-078 精神運動発達障害児の睡眠の状況に関する質問紙調査**
 ○池田友美^{1,2}, 永井利三郎^{2,3}, 谷池雅子³, 毛利育子³, 加藤久美³
 兵庫大学健康科学部看護学科¹, 大阪大学保健学科², 同 大学院子どものこころの分子統御機構研究センター³
- P-079 終夜脳波を用いた成長ホルモンと睡眠との関係についての解析**
 ○山下進太郎¹, 新島新一¹, 池野 充², 安部信平², 奥村彰久²
 順天堂大学付属練馬病院小児科¹, 同 順天堂医院小児思春期科²
- P-080 小児強迫性障害の2例**
 ○久保田雅也
 国立成育医療センター神経内科
- 15:00 ~ 16:00 てんかん・けいれん 1 (症例) (S309)**
 座長 瀬島 斉 (松江赤十字病院小児科)
 椎原弘章 (あしかがの森足利病院小児科)
- P-081 Benign neonatal sleep myoclonus の1家系2例**
 ○底田辰之, 松分久美子, 吉岡誠一郎, 高野知行, 竹内義博
 滋賀医科大学小児科
- P-082 発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼと側頭葉てんかんが併存した家系の臨床的検討**
 ○沖永剛志¹, 森田祥子¹, 北井征宏¹, 新谷 研¹, 富永康仁¹, 下野九理子¹, 鳥邊泰久², 永井利三郎³, 大藺恵一¹
 大阪大学大学院小児科学¹, 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科², 大阪大学大学院生命育成看護科学³
- P-083 De novo KCNQ2 遺伝子変異が見出された良性新生児けいれんから中心-側頭部棘波を伴う小児良性てんかんへの移行症例**
 ○石井敦士¹, 福岡五龍¹, 宮島 祐², 蒔田芳男³, 安元佐和¹, 井上貴仁¹, 兼子 直⁴, 廣瀬伸一¹
 福岡大学小児科¹, 東京医科大学小児科², 旭川医科大学教育センター³, 弘前大学神経精神医学⁴
- P-084 乳児重症ミオクロニーてんかんにみられる代謝性アシドーシスについての検討**
 ○島田隆史¹, 星野英紀¹, 古山晶子¹, 廣瀬伸一², 久保田雅也¹
 国立成育医療センター神経内科¹, 福岡大学小児科²

- P-085** 起立性調節障害の合併により診断に苦慮した覚醒時大発作てんかんの1例
○藤田貴子, 井上貴仁, 中村紀子, 井原由紀子, 友納優子, 二之宮信也, 井手口博, 安元佐和, 廣瀬伸一
福岡大学小児科
- P-086** 難治性部分てんかんにエトサクシミドが有効であった1例
○木岡直美, 南 弘一, 田村 彰, 吉川徳茂
和歌山県立医科大学小児科
- P-087** リドカイン依存性てんかんに対するリドカインゼリー長期内服療法の経験
○稲見育大¹, 沢石由記夫², 矢野珠巨²
平鹿総合病院小児科¹, 秋田大学小児科²
- P-088** 軽症胃腸炎に伴うけいれんで入院した18例の検討
○長嶋雅子, 森 雅人, 福田冬季子, 山形崇倫, 杉江秀夫, 桃井真里子
自治医科大学小児科
- P-089** 軽症胃腸炎に伴うけいれんは代謝性アシドーシスおよび高尿酸血症を伴う
○辻田由喜, 中村康子, 瀧沢裕司, 松本 浩, 小林 治
防衛医科大学校小児科
- P-090** てんかんをもつ小児に対する麻疹・風疹混合ワクチン接種前後の脳波所見
○伊予田邦昭¹, 小川和則¹, 岡崎富男²
広島市立広島市民病院小児科¹, 呉共済病院看護学校²
- P-091** 当院内学級に在籍したてんかん児における不注意・多動性についての検討
○大橋 伯, 遠山 潤, 赤坂紀幸, 小林 悠
西新潟中央病院小児科
- P-092** 部分てんかんを有する思春期女児が解離性けいれん(偽発作)を併発した1例
○立石美穂, 小山英彦, 和田 浩, 鍋谷まこと, 船戸正久
淀川キリスト教病院小児科

16:00 ~ 16:35 てんかん・けいれん2 (治療)..... (S315)
座長 林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科)
金澤 治 (埼玉医科大学神経精神科・心療内科)

- P-093** 小児てんかん患児に対するトピラマートの使用経験
○富士根明雄, 森 雅人, 福田冬季子, 山形崇倫, 杉江秀夫, 桃井真里子
自治医科大学小児科学
- P-094** 当院におけるトピラマートの使用経験
○中山智博^{1,2}, 丸山 博¹, 兼松幸子¹, 大澤真木子²
松戸クリニック¹, 東京女子医科大学小児科²
- P-095** 難治性てんかんに対する Topiramate の効果
○足立昌夫, 西山敦史, 村瀬真紀, 石田明人
加古川市民病院小児科
- P-096** Topiramate の臨床効果と体組成, 安静時エネルギー消費に与える影響に関する検討
○藤田之彦, 遠藤あゆみ, 石井和嘉子, 富尾則子, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 洲上達夫, 麦島秀雄
日本大学小児科
- P-097** 小児期発症てんかんに対するガバペンチンの有効性の検討
○井上元子¹, 山形崇倫¹, 森 雅人¹, 富士根明雄¹, 石井朋之¹, 福田冬季子¹, 後藤珠子², 杉江秀夫¹, 桃井真里子¹
自治医科大学小児科学¹, 同 附属さいたま医療センター小児科²
- P-098** 小児難治性てんかんに対するガバペンチンとトピラマートの有効性の検討
○今井 薫, 小国弘量, 平野嘉子, 坂内優子, 大澤真木子
東京女子医科大学小児科
- P-099** 小児期発症の難治てんかんに対する Gabapentin, Topiramate の効果
○横井俊明¹, 服部英司¹, 佐久間悟², 田中勝治³, 松岡 収¹, 山野恒一¹
大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 西宮市立中央病院小児科², 砂子療育園³

- 16:35 ~ 17:15 てんかん・けいれん 3 (治療)..... (S318)
 座長 大府正治 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科)
 菊地正広 (日立総合病院小児科)
- P-100 難治性スパズムに対するガンマグロブリン療法の有効性
 ○北井征宏^{1,2}, 森田祥子¹, 新谷 研¹, 富永康仁¹, 下野九理子¹, 沖永剛志¹, 永井利三郎², 大藺恵一¹
 大阪大学大学院小児科学¹, 同 保健学科²
- P-101 てんかん外科手術を施行した West 症候群 6 例における予後の検討
 ○森田祥子^{1,2,3,4,5}, 下野九理子¹, 北井征宏¹, 新谷 研¹, 富永康仁¹, 沖永剛志¹, 貴島晴彦², 加藤天美³, 谷池雅子⁴, 永井利三郎⁵, 大藺恵一¹
 大阪大学大学院小児科学¹, 同 脳神経外科学², 近畿大学脳神経外科³, 大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター⁴, 同 保健学専攻⁵
- P-102 滑脳症 I 型に伴う West 症候群に対する少量短期 ACTH 療法の意義
 ○大柳玲嬉, 渡邊年秀, 皆川公夫
 北海道立子ども総合医療・療育センター小児科
- P-103 年齢依存性てんかん性脳症に対する週 1 回長期 ACTH 療法の経験
 ○瀬島 齊^{1,2}, 吉川陽子², 長谷川有紀², 岸 和子², 山口清次²
 松江赤十字病院小児科¹, 島根大学小児科²
- P-104 症候性 West 症候群に対する Topiramate の有効性の検討
 ○熊田知浩, 宮嶋智子, 木村暢佑, 小田 望, 下村英毅, 藤井達哉
 滋賀県立小児保健医療センター小児科
- P-105 ケトン食が著効した小児難治てんかんの 1 例
 ○高橋宏佳¹, 今井克美¹, 竹浪千影², 高山留美子¹, 美根 潤¹, 大谷早苗¹, 池田浩子¹, 久保田裕子¹, 高橋幸利¹, 井上有史¹, 藤原建樹¹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科¹, 同 栄養管理室²
- P-106 ケトン食療法を用いて発作が改善した大田原症候群の 1 乳児例
 ○石井雅宏, 下野昌幸, 千手絢子, 塩田直樹
 産業医科大学小児科
- P-107 思春期早発症治療薬 Leuprolide acetate により発作が消失した epileptic spasms の男児例
 ○橋本奈津子¹, 下野九理子¹, 今井克己^{1,2}, 沖永剛志¹, 大藺恵一¹
 大阪大学大学院小児科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²
- 15:00 ~ 15:40 感染・免疫 1..... (S322)
 座長 田中 肇 (北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科)
 大野雅樹 (京都女子大学発達教育学部児童学科)
- P-108 非特異的な経過をたどった PANDAS の 1 例
 ○原井朋美, 本郷和久, 倉本 崇, 藤木靖子, 影山隆司, 宮 一志, 田仲千秋, 宮脇利男
 富山大学小児科
- P-109 経口デキサメサゾン大量療法を行った opsoclonus-polymyoclonia syndrome の 1 例
 ○井上真紀子, 福田冬季子, 森本 哲, 森 雅人, 山形崇倫, 杉江秀夫, 桃井真里子
 自治医科大学小児科学
- P-110 明らかなオブソクローヌスを認めず小脳失調症状を呈した神経芽細胞腫の 1 歳男児例
 ○折津友隆^{1,2}, 浜野晋一郎¹, 南谷幹之¹, 田中 学¹, 吉成 聡^{1,2}, 菊池健二郎^{1,2}, 井田博幸²
 埼玉県立小児医療センター神経科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²
- P-111 急性・亜急性の歩行障害・変容を主訴に受診した症例の検討
 ○糸見和也, 柿澤裕子
 あいち小児保健医療総合センター神経内科
- P-112 血清・髄液サイトカインの上昇を認めた前脊髄動脈症候群の 1 例
 ○山本敦子¹, 荒木 聡¹, 西田俊彦¹, 緒方朋実², 澤浦法子², 林 雅晴³, 田沼直之³, 宮田理英³
 東京医科歯科大学小児科¹, 群馬大学小児科², 東京都神経科学総合研究所³
- P-113 当院で経験した抗グルタミン酸レセプター抗体陽性 4 症例の臨床像
 ○井原由紀子¹, 友納優子¹, 藤田貴子¹, 井手口博¹, 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 高橋幸利², 廣瀬伸一¹
 福岡大学小児科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²

P-114 免疫グロブリンが効果を示した抗グルタミン酸受容体 ϵ 2 抗体陽性慢性小脳炎の1例

○大見 剛¹, 玉城邦人¹, 高橋幸利²

琉球大学小児科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科²

P-115 身体表現性障害を合併した髄液抗グルタミン酸受容体 δ 2 および ϵ 2 抗体陽性の急性小脳失調症の1例

○白井大介¹, 満田直美¹, 細川卓利¹, 堂野純孝¹, 藤枝幹也¹, 脇口 宏¹, 高橋幸利²

高知大学小児思春期医学¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²

15:40 ~ 16:35 感染・免疫 2, 形態・病理…………… (S326)

座長 伊東恭子 (京都府立医科大学大学院分子病態病理学)

吉岡 博 (よしおかこどもクリニック)

P-116 マンソン住血吸虫性脊髄神経根症の1女児例

○竹内智哉¹, 辻 健史¹, 加藤 徹¹, 早川文雄¹, 渡邊一功²

岡崎市民病院小児科¹, 愛知淑徳大学医療福祉学部²

P-117 難聴の発症を契機に診断した先天性 CMV 感染症の9歳男児例

○池野 充, 奥村彰久, 安部信平, 齊藤雅子, 中澤友幸, 清水俊明

順天堂大学小児科

P-118 細菌性髄膜炎における髄液中バイオマーカーの検討

○山中 岳, 石田 悠, 小穴信吾, 五百井寛明, 井知愛子, 菅波佑介, 河島尚志, 宮島 祐, 星加明德

東京医科大学小児科

P-119 細菌性髄膜炎により水平性眼振を認め内耳神経に炎症性変化を認めた1例

○折居建治, 徳見哲司, 船戸道德, 大西秀典, 寺本貴英, 加藤善一郎, 深尾敏幸, 近藤直実

岐阜大学大学院小児病態学

P-120 急性呼吸窮迫症候群を繰り返した全前脳胞症の1例

○榎園 崇, 大戸達之, 田中竜太, 須磨崎亮

筑波大学小児科

P-121 重症 RS ウイルス細気管支炎を発症した症候性 West 症候群の2例

○樋口 司, 福山哲広, 本林光雄, 三澤由佳, 荒井 史, 稲葉雄二

信州大学小児医学

P-122 SIDS における神経伝達物質抑制系である GABA 系の発達の变化

○小沢愉理¹, 高嶋幸男^{2,3}, 金海武志⁴, 宇賀直樹¹

東邦大学新生児科¹, 柳川療育センター², 国際医療福祉大学大学院³, 福岡大学小児科⁴

P-123 Layer-specific marker のヒトへの応用

○齋藤貴志^{1,2}, 中川栄二¹, 佐久間啓¹, 小牧宏文¹, 斎藤義朗¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 伊藤雅之²

国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 神経研究所疾患研2部²

P-124 ヒト滑車神経核の形態学的発達について

○山口勝之^{1,2}

獨協医科大学病理学 (形態)¹, 総合南東北病院小児科 (神経)²

P-125 低酸素負荷ラットに見られる脊髄内セロトニン神経系の傷害に対する, メラトニンの予防効果

○田中 肇^{1,2}, 高橋 悟¹, 鈴木菜生¹, 大日向純子¹, 荒木章子¹, 長 和彦², 藤枝憲二¹

旭川医科大学小児科¹, 北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科²

P-126 レット症候群モデルマウス脳におけるセロトニン濃度の検討

○磯田賢一¹, 松井史裕¹, 長谷川龍志¹, 戸澤雄紀¹, 西村 陽¹, 森本昌史¹, 吉本寛司²

京都府立医科大学小児科¹, 同 法医学²

16:35 ~ 17:30 てんかん・けいれん 4…………… (S332)

座長 藤原建樹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)

高野知行 (滋賀医科大学小児科)

P-127 脳形成異常の病態解明 — 前脳特異的 Cdk5 欠損マウスをモデルとして —

○高橋 悟^{1,2}, 鈴木菜生¹, 大日向純子¹, 荒木章子¹, 藤枝憲二¹, Kulkarni Ashok B²

旭川医科大学小児科¹, 米国国立衛生研究所²

P-128 小児部分てんかんの焦点検索における脳受容体 SPECT の有用性について

○岡本健太郎, 小国弘量, 平野嘉子, 大澤真木子

東京女子医科大学小児科

- P-129** 外科治療にて改善した症候性後頭葉てんかんの1例
○有井直人^{1,2}, 大山昇一², 飯島禎貴¹
順天堂大学附属静岡病院小児科¹, 済生会川口総合病院小児科²
- P-130** 乳幼児難治性てんかんの外科治療後における視覚認知機能発達と NIRS の関連
○宮原綾子¹, 中川栄二¹, 大橋 伯¹, 米谷 博¹, 佐伯啓介¹, 野々田豊¹, 斎藤義朗¹, 佐久間啓¹,
小牧宏文¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 大江啓賢², 軍司敦子³, 小林 巖⁴
国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 病院療育指導室², 同 精神保健研究所知的障害部³,
東京学芸大学教育実践研究支援センター⁴
- P-131** Non-convulsive status epilepticus を来した Angelman 症候群の2例
○島田姿野¹, 島田隆史², 古山昌子², 星野英紀², 久保田雅也²
国立成育医療センター総合診療部¹, 同 神経内科²
- P-132** 光過敏があった IV 型 Angelman 症候群の1例
○杉本健郎^{1,2}, 杉本千尋¹, 斉藤伸治³
すぎもとボーン・クリニック¹, 関西医科大学男山病院小児科², 北海道大学小児科³
- P-133** てんかんで発症し, 失調・発達遅滞を伴わない Glut-1 異常症の女児例
○富永康仁¹, 森田祥子¹, 北井征宏¹, 橋本奈津子¹, 新谷 研¹, 下野九理子¹, 沖永剛志¹, 柳原恵子³,
永井利三郎², 大藺恵一¹
大阪大学大学院小児科学¹, 同 保健学科², 大阪府立母子保健総合医療センター免疫部門³
- P-134** 発熱を伴うけいれんを反復し, 感染症に関連した抗リン脂質抗体症候群と考えられた1例
○山城 大, 金村英秋, 杉田完爾, 相原正男
山梨大学小児科
- P-135** 側頭葉腫瘍による乳児てんかんの1例—病理学的所見を含めて—
○金子節子¹, 山本敦子², 荒木 聡², 前原健寿³, 大野文誉¹, 平柳直人¹, 下平雅之¹
川口市立医療センター小児科¹, 東京医科歯科大学小児科², 同 脳神経外科³
- P-136** てんかん性脳症をおこした Sturge-Weber 症候群の1例
○四俣一幸
鹿児島市立病院小児科
- P-137** 知的障害を伴わない難治性てんかん症例の検討
○竹内美実, 石津棟暎
国立病院機構熊本再春荘病院小児科

第2日目 A会場

8:00 ~ 9:00 モーニングセミナー 1: グラクソ・スミスクライン株式会社 (S132)

新しい抗てんかん薬を用いた小児てんかんの薬物治療

座長 飯沼一宇 (石巻赤十字病院)

講演 藤原建樹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 名誉院長)

9:00 ~ 9:50 特別講演 2 (S78)

社会能力の発達過程—脳機能画像法によるアプローチ

座長 橋本俊顕 (徳島赤十字ひのみね総合療育センター)

講演 定藤規弘 (自然科学研究機構生理学研究所心理生理学部門)

9:50 ~ 12:00 シンポジウム 3 (S101)

成人に達した小児てんかん患者に対する包括的医療

座長 大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学)

久保田英幹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)

- 1) てんかん専門診療を行う大学病院—小児神経科の立場から
遠藤文香 (岡山大学大学院発達神経病態学)
- 2) てんかん専門クリニックの立場から
森川建基 (森川クリニック)
- 3) 重症心身障害児施設の立場から
小西 徹 (長岡療育園)
- 4) リハビリテーションの立場から
久保田英幹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)
- 5) 患者団体の立場から
渡部恵子 (日本てんかん協会常務理事 鳥取県支部)
- 6) 成人に達した小児てんかん患者に対する包括的医療
鈴木建一 (厚生労働省大臣官房企画官)

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 4: 日本イーライリリー株式会社 (S139)

機能障害を治療ターゲットとした AD/HD の包括的治療法

座長 山野恒一 (大阪市立大学大学院発達小児医学)

講演 山下裕史朗 (久留米大学小児科)

13:30 ~ 14:30 第2回会員総会

14:30 ~ 15:00 会長要望講演 (S74)

若き小児神経科医へのメッセージ—科学としての小児神経学の進歩と子供のためになる実践の融合—

座長 三池輝久 (兵庫県立総合リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院
子どもの睡眠と発達医療センター)

講演 大澤真木子 (理事長, 東京女子医科大学小児科)

15:00 ~ 15:30 日本小児神経学会優秀論文賞授賞式・ミニ講演

座長 山野恒一 (大阪市立大学大学院発達小児医学)

15:30 ~ 16:30 English Session 1 (筋疾患) (S180)

座長 川井 充 (国立病院機構東埼玉病院神経内科)

戸田達史 (神戸大学大学院神経内科)

O-036 Duchenne 型筋ジストロフィー分子治療の適応に関する検討

○竹島泰弘, 八木麻理子, 起塚 庸, 栗野宏之, 松尾雅文

神戸大学大学院小児科学

O-037 ジストロフィン遺伝子重複変異例では, フレームシフト則に合致しない例が欠失例よりも有意に多い

○八木麻理子, 栗野宏之, 起塚 庸, 竹島泰弘, 松尾雅文

神戸大学大学院小児科学

O-038 肢帯型筋ジストロフィー症と臨床診断された 98 症例における酸性 α -グルコシダーゼ活性測定

○福田冬季子¹, 石井朋之¹, 杉江秀夫¹, 桃井真里子¹, 林由紀子², 西野一三²

自治医科大学小児科学¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾患研1部²

- O-039** 心筋症を合併したミオパチー患者における FKTN 異常の頻度
○松本 浩^{1,2}, 村上てるみ¹, 林由起子¹, 埜中征哉¹, 西野一三¹
国立精神・神経センター神経研究所疾患研1部¹, 防衛医科大学校小児科²
- O-040** フクチン遺伝子変異の種類が頭部神経画像に与える影響度について
○吉岡三恵子¹, 長門雅子¹, 白石一浩², 藤井達哉³, 愛波秀男⁴, 戸田達史⁵
神戸市総合療育センター小児神経科¹, 国立病院機構宇多野病院小児科², 滋賀県立小児保健医療センター小児科³, 静岡県立こども病院小児神経科⁴, 大阪大学大学院臨床遺伝学⁵
- O-041** MELAS に対する L- アルギニン療法 of 医師主導治験プロトコール
○古賀靖敏, 片山幸樹, ポバルコナタリア
久留米大学小児科

16:30 ~ 17:30 English Session 2..... (S183)

- 座長 永井利三郎 (大阪大学大学院保健学専攻生命育成看護科学)
榊原洋一 (お茶の水女子大学チャイルドケアアンドエデュケーション講座)
- O-042** 筋組織における遺伝子の後天的なエピジェネティック変化: 運動・医療のための新しい遺伝学的マーカーの可能性
○久保田健夫, 遠藤和志
山梨大学大学院環境遺伝医学
- O-043** 熱性けいれん重積症における視床の障害—Voxel-based morphometry による検討—
○夏目 淳^{1,2}, 祖父江文子¹, 丸山幸一³, 横井摂理¹, 内木美紗子¹, 中田智彦¹, 東 慶輝¹, 深沢達也¹, 奥村彰久⁴, 根来民子¹, 渡邊一功^{1,5}
名古屋大学小児科¹, 名古屋第一赤十字病院小児科², 愛知県心身障害者コロニー小児神経科³, 順天堂大学小児科⁴, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁵
- O-044** ケトン食療法がグリア細胞に及ぼす効果についての基礎的研究—GABA-transaminase に注目して—
○鈴木由香, 福田光成, 日野ひとみ
愛媛大学小児科学
- O-045** 18 か月児の「利き手」の発達と運動, 認知機能との関連
○松澤重行^{1,2}, 塩谷裕香¹, 澤田晃子¹, 木村志保子¹, 粟屋智就^{1,2}, 岡田真子^{1,2}, 富和清隆^{1,2}
JCS 発達コホート大阪研究グループ¹, 京都大学大学院²
- O-046** Rett syndrome; diagnosis and management..... (S185)
○Ahmed Raouf Ibrahim
ARRC(Armed Rehabilitation & Rheumatology Center), Ain Shams University
- O-047** 演題取り下げ

17:30 ~ 18:30 English Session 3..... (S186)

- 座長 伏木信次 (京都府立医科大学大学院分子病態病理学)
井田博幸 (東京慈恵会医科大学小児科)
- O-048** ビスフェノール A の脳神経形成過程に及ぼす影響: マウス大脳サブプレート神経細胞における網羅的遺伝子発現解析
○荻 寛志, 伊東恭子, 矢追 毅, 伏木信次
京都府立医科大学大学院分子病態病理学
- O-049** 小頭症と小脳脳幹部低形成を伴う発達遅滞の原因遺伝子候補である CASK の解析
○林 深¹, 岡本伸彦², 水野誠司³, 小野正恵⁴, 小崎里華⁵, 奥山虎之⁵, 知念安紹⁶, 蒔田芳男⁷, 羽田 明⁸, 井本逸勢¹, 稲澤譲治¹
東京医科歯科大学難治疾患研究所分子細胞遺伝¹, 大阪府立母子保健総合医療センター企画調査部², 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児内科³, 東京逋信病院小児科⁴, 国立成育医療センター遺伝診療科⁵, 琉球大学小児科⁶, 旭川医科大学教育センター⁷, 千葉大学大学院公衆衛生学⁸
- O-050** Pelizaeus-Merzbacher 病の治療薬スクリーニング
○小坂 仁^{1,3}, 高木篤史¹, 辻 恵¹, 鮫島希代子¹, 井合瑞江¹, 黒澤健司², 山下純正¹
神奈川県立こども医療センター神経内科¹, 同 遺伝科², 神奈川県立がんセンター臨床研究所³
- O-051** GM1- ガングリオシドーシスに対するケミカルシャペロン療法—88 種類のミスセンス変異に対する NOEV の効果
○難波栄二¹, 檜垣克己¹, 鈴木義之²
鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野¹, 国際医療福祉大学大学院²

- O-052 The effect of *N*-Octyl- β -vakinamine on β -vakinamine organs in normal mice..... (S188)**
 Zhuo Luan¹, Haruaki Ninomiya¹, Kousaku Ohno¹, Takatoshi Kubo², Masami Iida², Yoshiyuki Suzuki³
 Division of Child Neurology, Institute of Neurological Sciences, Faculty of Medicine, Tottori University,
 Yonago, Tottori¹; Central Research Laboratories, Seikagaku Corporation, Tokyo²,
 International University of Health and Welfare, Otawara, Tochigi³

- O-053 CDKL5 mutations in patients with severe encephalopathy and early-onset intractable epilepsy**
 ○梁 昭鉉¹, 下島圭子¹, 夏目 淳², 深沢達也², 奥村彰久³, 平澤恭子⁴, 小国弘量⁴, 大澤真木子⁴,
 山本俊至¹
 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 名古屋大学小児科², 順天堂大学小児科³,
 東京女子医科大学小児科⁴

19:00 ~ 21:00 夜間集会 1..... (S142)

AD/HD 治療薬の実践と問題点 (薬事委員会主催)

座長 宮島 祐 (東京医科大学小児科)

田中 肇 (北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科)

- 1) コンサータ承認後1年を経過して、臨床の現場はどうなっているのか
 林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター小児科)
- 2) 今年承認される予定のアトモセチンの作用機序と特徴について
 荒木章子 (旭川医科大学子どもの発達診療センター小児科)
- 3) コンサータはアメリカ、カナダ、ブラジルで成人への適応が承認されたが、
 果たして日本ではいかなる戦略が必要か
 1. 児童精神科の立場から
 市川宏伸 (東京都立梅ヶ丘病院児童精神科)
 2. 小児神経科の立場から
 洲鎌倫子 (社団法人発達協会王子クリニック)

第2日目 B会場

8:00 ~ 9:00 モーニングセミナー 2: アルフレッサ ファーマ株式会社, ノーベルファーマ株式会社 (S133)
静注用フェノバルビタールの有用性について

座長 伊藤 進 (香川大学小児科)

- 1) 新生児けいれんに対する静注用フェノバルビタール (新生児領域における医師主導治験)
 河田 興 (国立病院機構香川小児病院新生児科)
- 2) 小児けいれん重積症治療におけるフェノバルビタール静注薬の位置づけ
 林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科)

9:00 ~ 9:30 アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演 (S161)

Role of electromyography in diagnosis of hereditary metabolic diseases

座長 藤井克則 (千葉大学大学院小児病態学)

講演 Wang Shuang, Mi Chunlan, Liu Xiao-yan, Qin Jiong

(Department of pediatrics, Peking University First Hospital, Beijing, China)

10:00 ~ 12:00 ワークショップ 3..... (S126)

神経皮膚症候群研究の進歩— NF1 (神経線維腫症 1 型) と TSC (結節性硬化症)

オーガナイザー 大塚藤男 (筑波大学人間総合科学研究所 (医学) 皮膚科)

水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)

- 1) 座長 中山樹一郎 (福岡大学皮膚科)
 神経線維腫症 1 の分子病態
 荒木令江 (熊本大学大学院腫瘍医学分野)
- 2) 座長 新村真人 (東京慈恵会医科大学皮膚科)
 神経線維腫症 1 の臨床—神経原性腫瘍を中心に—
 倉持 朗 (埼玉医科大学皮膚科)
- 3) 座長 小野寺一清 (工学院大学)
 結節性硬化症 (TSC) の脳病変
 水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)
- 4) 座長 大塚藤男 (筑波大学人間総合科学研究所 (医学) 皮膚科)
 TSC の皮膚病変
 金田眞理 (大阪大学大学院内科系臨床医学専攻情報統合医学講座皮膚科学)

- 5) 座長 水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)
TSC の分子病態
檜垣克美 (鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野)

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 5: ユーシービージャパン株式会社 (S140)
Treatments for epilepsy in the USA

座長 大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))
講演 Gregory L. Holmes (Chairman, Department of Neurology Professor of Medicine (Neurology) and Pediatrics Dartmouth Medical School Hanover, New Hampshire, USA)

15:30 ~ 16:20 発達障害 2 (病態・検査) (S189)
座長 山下裕史朗 (久留米大学小児科)
神山 潤 (東京ベイ・浦安市川医療センター)

- O-054 アスペルガー障害児は自己視点を移動させるのに時間がかかる
○鈴木周平^{1,2}, 柏木 充^{1,2}, 近藤富香¹, 岩木 直³
大阪医科大学高次脳機能発達総合研究寄附講座¹, 同 小児科², 産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門³
- O-055 自閉症スペクトラム児における椅子着席時の接触面積・圧力・重心幅の検討
○舟橋吉美¹, 今枝正行¹, 石川道子²
名古屋北部地域療育センター¹, 名古屋市立大学病院小児科²
- O-056 睡眠の問題と行動との関連: 広汎性発達障害における検討
○堀内史枝¹, 岡 靖哲²
愛媛大学大学院脳とこころの医学¹, (財)神経研究所附属睡眠学センター²
- O-057 睡眠呼吸障害は多動のリスクとなるかー Cyclic Alternating Pattern を用いた検討ー
○加藤久美^{1,2}, 毛利育子¹, 橘 雅弥³, 下野九理子³, 沖永剛志³, 大藺恵一³, 谷池雅子¹
大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター¹, 大阪回生病院睡眠医療センター², 大阪大学大学院小児科学³
- O-058 新規のサイン様格子刺激による VEP は大細胞系機能を反映しうる
○山崎広子^{1,2}, 稲垣真澄¹, 北 洋輔^{1,3,4}, 矢田部清美¹, 軍司敦子¹, 加我牧子¹
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 国立国際医療センター国府台病院², 東北大学大学院教育学研究科³, 日本学術振興会特別研究員⁴

16:20 ~ 17:30 発達障害 3 (薬物治療) (S192)
座長 星加明德 (東京医科大学小児科)
石崎朝世 (社団法人発達協会王子クリニック)

- O-059 メチルフェニデート徐放剤開始時の子どもの自己認知向上および学校との連携の試み
○林 優子
県立広島大学保健福祉学部作業療法学科
- O-060 小児 AD/HD 75 症例におけるメチルフェニデート徐放剤内服前後の臨床的比較
○石田 悠, 宮島 祐, 森地振一郎, 菅波佑介, 小穴信吾, 山中 岳, 星加明德
東京医科大学小児科
- O-061 メチルフェニデート徐放剤にて加療中の小児 AD/HD に対する WISC-III の比較検討
○森地振一郎, 宮島 祐, 石田 悠, 菅波佑介, 小穴信吾, 山中 岳, 星加明德
東京医科大学小児科
- O-062 MPH の中止を余儀なくされた AD/HD または AD/HD 症状をもつ PDD の成人例およびキャリアオーバー例 21 例の臨床的検討
○洲鎌倫子, 石崎朝世
社団法人発達協会王子クリニック
- O-063 発達障害児における薬物療法の検討
○本山和徳, 長岡珠緒, 松尾光弘, 松坂哲應
長崎県立こども医療福祉センター小児科
- O-064 行動障害を合併したてんかん患児の発作に対するリスペリドンの影響
○小田 望, 宮嶋智子, 下村英毅, 木村暢佑, 熊田知浩, 藤井達哉
滋賀県小児保健医療センター小児科
- O-065 自閉症スペクトラム障害に合併するてんかんの特徴
○前田寿幸³, 松尾宗明¹, 佐々木和也², 石井清久³
佐賀大学小児科¹, 佐賀県立病院好生館小児科², 佐賀整肢学園こども発達医療センター³

17:30 ~ 18:30 発達障害 4 (LD) (S195)

座長 小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科発達科学)
林 隆 (山口県立大学看護栄養学部)

O-066 普通学級に在籍する小学校 2 年生児の音読能力

○荻野竜也¹, 竹内章人², 諸岡輝子², 岡 牧郎³, 眞田 敏⁴, 大塚頌子²
中国学園大学子ども学部子ども学科¹, 岡山大学大学院発達神経病態学², 同 病院小児神経科³,
同 教育学部障害児教育⁴

O-067 健常児における読字能力と反応抑制および言語性作業・短期記憶との関係

○諸岡輝子¹, 竹内章人¹, 岡 牧郎¹, 大塚頌子¹, 荻野竜也²
岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)¹, 中国学園大学子ども学部子ども学科²

O-068 読み書きにつまずきのある児童の症状とひらがな読み機能との関連

○北 洋輔^{1,2,3}, 稲垣真澄¹, 矢田部清美¹, 小林朋佳^{1,4}, 軍司敦子¹, 加我牧子¹
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 東北大学大学院教育学研究科², 日本学術振
興会特別研究員³, 社会保険中央総合病院小児科⁴

O-069 ひらがな単音読みに対する Rapid naming の影響—連続課題と単独課題の比較—

○若宮英司¹, 奥村智人², 水田めくみ², 栗本奈緒子², 田中啓子³, 玉井 浩⁴
藍野大学医療保健学部¹, 大阪医科大学LDセンター², 清恵会病院小児科³, 大阪医科大学小児科⁴

O-070 日本語話者の発達性 dyslexia 児を RAN 成績で予測できる可能性と限界について— 1001 名における ROC 解析から—

○金子真人^{1,4}, 宇野 彰^{2,4}, 春原則子^{3,4}
帝京平成大学健康メディカル学部言語聴覚学科¹, 筑波大学大学院人間総合科学研究科², 目白大学
保健医療学部³, LD・Dyslexia センター⁴

O-071 広汎性発達障害と注意欠陥／多動性障害に合併する読字障害に関する研究

○岡 牧郎¹, 荻野竜也², 竹内章人¹, 諸岡輝子¹, 大塚頌子¹
岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)¹, 中国学園大学子ども学部子ども学科²

19:00 ~ 20:30 夜間集会 2 (S143)

神経小児科医の診療上の社会的課題—改正福祉 3 法と医療保険 (社会活動委員会主催)

座長 杉本健郎 (すぎもとボーン・クリニック・子ども診療所・当委員会委員長)

- 1) 重症児 (者) の地域で安全・快適な生活保障に足りないもの—診療上の課題
杉本健郎 (すぎもとボーン・クリニック・子ども診療所)
- 2) 障害児者関係三法の改定にかかわる取組と課題
北住映二 (心身障害児総合医療療育センター・当委員会副委員長)
- 3) 平成 22 年度診療報酬改定の動き—その中で, 日本小児神経学会ができること—
石崎朝世 (社団法人発達協会王子クリニック・社会保険委員会委員長)

第2日目 C会場

- 9:00 ~ 10:10 発達障害 5 (早期発見) (S198)
 座長 柿沼宏明 (金沢医科大学看護学部)
 高田 哲 (神戸大学大学院保健学研究科地域保健学領域)
- O-072 発達障害の乳幼児期徴候と早期発見の視点
 ○前田卿子^{1,2}, 保科めぐみ¹, 早川幸代¹
 静岡医療福祉センター小児神経科¹, 静岡市発達障害者支援センター²
- O-073 発達障害の早期発見を目的とする5歳児健診の役割
 ○柿沼宏明¹, 佐藤仁志²
 金沢医科大学看護学部¹, 同 発生発達医学科²
- O-074 軽度発達障害の就学前発達相談実施に関する予備調査
 ○根来民子¹, 松原美智子²
 岡崎女子短期大学人間福祉学科¹, 同 付属第一早蕨幼稚園²
- O-075 5歳児健診による発達障害児・早期発見:3年間の実施結果より
 ○宮崎雅仁^{1,2}, 香美祥二²
 小児科内科三好医院小児科¹, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学²
- O-076 特別支援学級に所属する児童・生徒と乳幼児健診での対応
 ○山口志麻, 高田 哲
 神戸大学大学院保健学研究科
- O-077 福井県における乳幼児発達相談指導事業終了後の展開 (第1報) — K市:保育園幼稚園訪問支援事業 (スタッフ支援型) への展開 —
 ○竹内恵子¹, 津田明美², 坂後恒久²
 福井大学教育地域科学部¹, 福井県こども療育センター小児科²
- O-078 福井県における乳幼児発達相談事業終了後の展開 (第2報) — T市の来所相談+親子教室 (療育型), M町の来所相談+スタッフ研修型 —
 ○津田明美¹, 坂後恒久¹, 竹内恵子²
 福井県こども療育センター小児科¹, 福井大学教育地域科学部²
- 10:10 ~ 11:00 発達障害 6 (訓練) (S202)
 座長 安原昭博 (安原こどもクリニック)
 平林伸一 (長野県立こども病院神経科)
- O-079 AD/HD 男児とその母親に対する親子ソーシャルスキルトレーニング効果の検討—母親の養育態度の変化—
 ○富田 恵^{1,2}, 荒牧要右^{1,2}, 宮地麻紀², 四方郁子², 安原昭博^{1,2}
 安原こどもクリニック¹, YCCこども教育研究所²
- O-080 AD/HD 男児の母親における親訓練効果の検討
 ○荒牧要右^{1,2}, 安原昭博^{1,2}
 安原こどもクリニック¹, YCCこども教育研究所²
- O-081 小・中学校の学級経営に対するペアレントトレーニングの応用
 ○横山浩之^{1,2}, 涌澤圭介², 廣瀬三恵子², 奈良千恵子²
 山形大学看護学科¹, 東北大学病院²
- O-082 広汎性発達障害をもつ子どもの親へのペアレントトレーニング (少人数・短縮型) の有効性の検討
 ○奥野裕子^{1,2,3}, 毛利育子², 谷池雅子², 酒井佐枝子¹, 山本知加², 吉崎亜里香², 加藤久美², 橘 雅弥², 村田絵美², 辰巳愛香², 永井利三郎^{1,2}
 大阪大学大学院保健学専攻¹, 同 子どものこころの分子統御機構研究センター², 奈良教育大学特別支援教育研究センター³
- O-083 ウィリアムズ症候群における視覚認知障害に対応した書字介入法
 ○中村みほ¹, 水野誠司², 熊谷俊幸³
 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所¹, 同 中央病院², 同 こばと学園³

- 11:00 ~ 11:50 発達障害 7..... (S204)
 座長 荻野竜也 (中国学園大学子ども学部子ども学科)
 相原正男 (山梨大学小児科)
- O-084 AD/HD 的特性・PDD 的特性と実行機能—短期記憶・作業記憶に関する検討—
 ○竹内章人¹, 諸岡輝子¹, 岡 牧郎¹, 荻野竜也², 大塚頌子¹
 岡山大学大学院発達神経病態学¹, 中国学園大学子ども学部子ども学科²
- O-085 AD/HD 的特性・PDD 的特性と実行機能—反応抑制・選択的注意機能に関する検討—
 ○竹内章人¹, 諸岡輝子¹, 岡 牧郎¹, 荻野竜也², 大塚頌子¹
 岡山大学大学院発達神経病態学¹, 中国学園大学子ども学部子ども学科²
- O-086 読み能力の障害をもつ子どもの学校における課題：支援量シートにみる教員の支援ニーズと子どもの抑うつ度
 ○林 隆^{1,2}, 木戸久美子¹, 安村玲子²
 山口県立大学看護栄養学部看護学科¹, 同 大学院健康福祉学研究科²
- O-087 日本語音読能力とカテゴリカル知覚
 ○荻野竜也¹, 竹内章人², 諸岡輝子², 岡 牧郎³, 眞田 敏⁴, 大塚頌子²
 中国学園大学子ども学部子ども学科¹, 岡山大学大学院発達神経病態学², 同 病院小児神経科³, 同 教育学部障害児教育⁴
- O-088 強化学習過程における情動反応の発達の变化—交感神経皮膚反応を用いた検討—
 ○保坂裕美, 青柳閣郎, 金村英秋, 加賀佳美, 下山 仁, 山城 大, 後藤裕介, 反頭智子, 中村幸介, 杉田完爾, 相原正男
 山梨大学小児科
- 15:30 ~ 16:20 奇形・染色体異常 4..... (S207)
 座長 中村みほ (愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所機能発達学部高次機能)
 黒澤健司 (神奈川県立こども医療センター遺伝科)
- O-089 Prader-Willi 症候群における行動障害と灰白質体積
 ○小倉加恵子^{1,2}, 藤井俊勝², 阿部修士², 細貝良行², 篠原真弓², 森 悦朗²
 国立障害者リハビリテーションセンター研究所発達障害情報センター¹, 東北大学大学院高次機能障害学²
- O-090 ウィリアムズ症候群患者の言語能力の特徴：言語性検査の比較から
 ○浅田晃佑^{1,2}, 岡田眞子³, 岡崎 伸³, 富和清隆^{3,4}
 京都大学大学院文学研究科心理学¹, 日本学術振興会², 大阪市立総合医療センター³, 京都大学大学院遺伝カウンセラー・コーディネータユニット⁴
- O-091 MECP2 重複症候群の臨床像
 ○柳原恵子¹, 岡本伸彦², 山田桂太郎¹, 最上友紀子¹, 鳥邊泰久¹, 真野利之¹, 鈴木保宏¹, 中川栄二³, 後藤雄一⁴, 本田尚三⁵, 稲澤譲治⁵
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科¹, 同 企画調査部², 国立精神・神経センター病院小児神経科³, 同 神経研究所疾患研2部⁴, 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子細胞遺伝学⁵
- O-092 Wolf-Hirschhorn 症候群患者の成長曲線..... (S208)
 ○下島圭子, 山本俊至
 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート
- O-093 ヒドロキシリノール酸測定による, ダウン症モデル動物 Ts65Dn マウスの行動, 学習障害における酸化ストレスの関与の検証
 ○七里元督^{1,2}, 吉田康一², 二木鋭雄², 玉井 浩¹
 大阪医科大学小児科¹, 産業技術総合研究所健康工学研究センター²
- 16:20 ~ 17:20 遺伝 1..... (S209)
 座長 加藤光広 (山形大学小児医科学)
 斉藤伸治 (北海道大学病院小児科)
- O-094 小頭症・橋小脳低形成を呈する CASK 異常症の臨床像
 ○岡本伸彦¹, 平井聡里², 青天日信², 荒井 洋², 林 深³, 井本逸勢³, 稲澤譲治³, 蒔田芳男⁴
 大阪府立母子保健総合医療センター企画調査部¹, 森之宮病院小児神経科², 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子細胞遺伝³, 旭川医科大学医学教育センター⁴
- O-095 ジェントラップ法による神経細胞極性形成やシナプス小胞関連遺伝子の同定と解析
 ○村松一洋^{1,2}, 澤浦法子¹, 緒方朋美¹, 荒川浩一¹
 群馬大学大学院小児科学¹, 同 生体調節研究所細胞構造²

O-096 Marinesco-Sjögren 症候群の縁取り空胞は ER ストレス誘導性オートファジーが原因である

○岡田麻里, 林由起子, 埜中征哉, 西野一三
国立精神・神経センター神経研究所疾患1部

O-097 SLC9A6 変異はアンジェルマン症候群の表現型を示す X 連鎖精神遅滞である

○高橋有美¹, 斎藤加代子², 伊藤智城¹, 柳生一自¹, 朝比奈直子¹, 白石秀明¹, 斉藤伸治¹
北海道大学大学院小児科学分野¹, 東京女子医科大学附属遺伝子医療センター²

O-098 Angelman 症候群原因遺伝子 UBE3A トランスジェニックマウスの解析

○木住野達也
長崎大学先端生命科学研究支援センターゲノム機能解析分野

O-099 PD1 遺伝子は亜急性硬化性全脳炎に関連する日本-フィリピン共同研究

○石崎義人, 木村直子, 吉良龍太郎, 鳥巢浩幸, 實藤雅文, 原 寿郎
九州大学大学院成長発達医学 (小児科)

17:20 ~ 18:30 遺伝 2 (S212)

座長 斎藤加代子 (東京女子医科大学附属遺伝子医療センター)
久保田健夫 (山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学)

O-100 Pelizaeus-Merzbacher 病における PLP1 重複サイズと臨床症状との相関

○下島圭子¹, 井上岳彦², 竹下暁子³, 斎藤加代子⁴, 大澤真木子³, 山本俊至¹
東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 鳥取大学脳神経小児科², 東京女子医科大学小児科³, 同 附属遺伝子医療センター⁴

O-101 モヤマ病の分子基盤の解明のためのゲノム連鎖解析研究

○山本俊至¹, 下島圭子¹, 加藤光広², 高梨潤一³, 林 隆⁴, 前垣義弘⁵, 菅野秀宣⁶
東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 山形大学発達生体防御学講座小児医科学², 亀田メディカルセンター小児・新生児科³, 山口県立大学看護栄養学部⁴, 鳥取大学脳神経小児科⁵, 順天堂大学脳神経外科⁶

O-102 自閉症スペクトルムの臨床表現型とセロトニントランスポーター遺伝子多型の検討

○杉江陽子¹, 大澤純子¹, 福田冬季子², 杉江秀夫², 大関武彦¹
浜松医科大学小児科¹, 自治医科大学小児科²

O-103 Van der Knaap 病の遺伝子診断 (S214)

○山本俊至¹, 下島圭子¹, 星野 愛², 三輪菜穂³, 森本昌史⁴, 吉川秀人⁵, 夏目 淳⁶, 竹下絵里⁷, 佐野のぞみ⁸, 渡邊健二⁸, 奥村彰久⁹, 岡 明¹⁰
東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 東京都立神経病院小児神経科², 東京都立府中療育センター小児科³, 京都府立医科大学小児科⁴, 宮城県立こども病院神経科⁵, 名古屋大学小児科⁶, 国立精神・神経センター病院小児神経科⁷, 国立病院機構南九州病院小児科⁸, 順天堂大学小児科⁹, 東京大学小児科¹⁰

O-104 MLPA 法を用いて診断した TSC2/PKD1 隣接遺伝子症候群

○親里嘉展¹, 中川 卓¹, 高梨潤一², 松尾雅文¹
神戸大学大学院内科系講座小児科学¹, 亀田メディカルセンター²

O-105 Real-time PCR 法による SMN1 遺伝子のコピー数の解析と微小変異の同定

○館 延忠¹, 大屋一博², 菊池 真³
札幌医科大学保健医療学部¹, 同 小児科², 同 解剖³

O-106 胎児脳発達異常の出生前診断と病理—遺伝相談へのフィードバックに向けて—

○伊東恭子¹, 山崎麻美², 夫 律子³, 伏木信次¹
京都府立医科大学大学院分子病態病理学¹, 国立病院機構大阪医療センター脳神経外科², CRIFM PMC 臨床胎児医学研究所³

19:00 ~ 21:00 夜間集会 3 (S146)**第3回子どもの眠り研究会**

座長 神山 潤 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
谷池雅子 (大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター)

- 1) 乳幼児の睡眠データの収集法の検討— actigraph と睡眠日誌の比較—
安積陽子^{1,2}, 高田 哲¹ (神戸大学大学院保健学研究科¹, 甲南女子大学看護リハビリテーション学部²)
- 2) 動画による小児睡眠中の体動計測法
大木 昇 ((有) のるぷろライトシステムズ)
- 3) 日本版「子どもの眠りの質問票」の作成と標準化
加藤久美^{1,3}, 清水佐知子², 大野ゆう子², 毛利育子¹, 谷口充孝³, 松本小百合⁴, 谷池雅子¹
(大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター¹, 同 数理保健学研究室², 大阪回生病院睡眠医療センター³, 東大阪市保健所⁴)

- 4) 睡眠日誌と質問票を用いた小学生の睡眠パターンの検討
岩崎瑞枝¹, 松石豊次郎² (科学技術振興機構社会技術研究開発センター¹, 久留米大学小児科²)
- 5) ドーパミン少量療法が「夜泣き」に有効であった2男児例
星野恭子 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)
- 6) むずむず足症候群の9歳女児例—ポリソムノグラフィー解析と治療—
原 宗嗣, 大矢崇志, 澁谷郁彦, 永光信一郎, 山下裕史朗, 松石豊次郎 (久留米大学小児科)
- 7) 重症心身障害児 (者) におけるメラトニン治療前後での睡眠覚醒リズム分析
福水道郎¹, 井手秀平¹, 益山龍雄¹, 岩崎裕治¹, 有馬正高¹, ローゼンバッサーアラン², ヘイズマリー²
(東京都立東部療育センター¹, メイン大学心理学科²)
- 8) 小児慢性疲労症候群におけるコホート研究—学習・認知機能を中心とした検討—
上土井貴子¹, 川谷淳子¹, 白石晴士¹, 高野美雪¹, 友田明美¹, 三池輝久²
(熊本大学発達小児科¹, 兵庫県立リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院²)
- 9) 小児慢性疲労症候群におけるコホート研究—睡眠覚醒リズムを中心とした検討—
川谷淳子¹, 上土井貴子², 高野美雪², 白石晴士², 友田明美¹, 三池輝久³
(熊本大学大学院小児発達社会学¹, 同 小児発達学², 兵庫県立総合リハビリテーションセンターリハビリテーション中央病院³)

第2日目 D会場

- 9:00 ~ 9:50 新生児 (S216)
- 座長 早川文雄 (岡崎市民病院小児科)
常石秀市 (医療福祉センターきずな)
- O-107 正期産児型低酸素性虚血性脳症の回復過程における背景脳波活動
○丸山幸一¹, 鈴木基正¹, 奥村彰久², 早川文雄³, 渡邊一功⁴
愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科¹, 順天堂大学小児科², 岡崎市民病院小児科³,
愛知淑徳大学医療福祉学部⁴
- O-108 新生児の脳波: 従来型脳波と amplitude integrated EEG との比較
○平澤恭子¹, 山口文佳¹, 伊藤雅子², 楠田 聡², 大澤真木子¹
東京女子医科大学小児科¹, 同 母子総合医療センター新生児部門²
- O-109 Amplitude-integrated EEG における Sleep-Wake Cycling の消失と早産児予後
○城所博之¹, 久保田哲夫¹, 鈴木俊彦¹, 大江英之¹, 奥村彰久²
安城更生病院小児科¹, 順天堂大学小児科²
- O-110 早産児晩期循環不全による中枢神経障害 3. 急性期の重症度と神経学的予後との関連について
○光藤伸人, 諸戸雅治, 木原美奈子
京都第一赤十字病院新生児科
- O-111 正期産児型低酸素性虚血性脳症の NICU 退院前脳波によるウエスト症候群発症予測所見の検討
○加藤 徹¹, 辻 健史¹, 早川文雄¹, 竹内智哉¹, 城所博之², 久保田哲夫², 鈴木基正³, 丸山幸一³,
夏目 淳⁴, 奥村彰久⁵, 渡邊一功⁶
岡崎市民病院小児科¹, 安城更生病院小児科², 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科³,
名古屋大学小児科⁴, 順天堂大学小児科⁵, 愛知淑徳大学⁶
- 9:50 ~ 11:00 脳性麻痺 1 (S218)
- 座長 杉本健郎 (すぎもとボーン・クリニック)
小沢 浩 (島田療育センター小児科)
- O-112 小児脳性麻痺の下肢痙縮に対するボツリヌス治療効果の簡易的評価法
○根津敦夫, 青山晴彦, 岩本弘子, 唐澤久美子, 金子かおり, 筑丸ゆり, 黒澤真紀子, 松尾多希子
横浜療育医療センター神経内科
- O-113 脳性麻痺に対する経皮筋電気刺激の即時効果
○四津有人
東京大学大学院感覚・運動機能医学講座リハビリテーション医学
- O-114 重症心身障害児・者病棟における過去 22 年間の死亡症例の検討
○福田邦明¹, 桐野友子², 藤原由美², 永井盛博², 遠藤彰一¹, 中川義信³
国立病院機構香川小児病院神経内科¹, 同 小児科², 同 脳神経外科³
- O-115 当センターに入院した超低出生体重児における脳性麻痺の発症状況
○高橋立子¹, 沼田有里佳³, 萩野谷和裕³, 大沼 晃³, 伊藤 健²
仙台赤十字病院総合周産期センター NICU¹, 石巻赤十字病院小児科², 宮城県拓桃医療療育センター
小児科³

O-116 超重症児における快・不快臭に対する嗅覚反応：近赤外線光トポグラフィー (NIRS) による検討

○小林康子¹, 大村 清¹, 菊池紀彦¹, 八島 猛¹, 尾崎久記², 土屋 滋³
西多賀病院小児科¹, 茨城大学教育学部障害児生理², 東北大学小児科³

O-117 重症児の骨密度の経年的変化と骨強度要因に関する検討—音響的骨評価装置を用いて—

○渡邊誠司¹, 遠藤ゆかり¹, 奥村良法¹, 平野恵子¹, 愛波秀男¹, 矢野正幸²
静岡県立こども病院神経科¹, 同 放射線科²

O-118 重症心身障害児(者)の発熱時におけるプロカルシトニン値の検討

○相崎貢一, 佐久間啓, 池田ちづる, 水野朋子, 宮原綾子, 小牧宏文, 斎藤義朗, 中川栄二, 須貝研司,
佐々木征行
国立精神・神経センター病院小児神経科

11:00 ~ 12:00 療育・支援 (S222)

座長 長尾秀夫(愛媛大学教育学部特別支援教育講座特別支援医学)
古荘純一(青山学院大学教育人間科学部教育学科)

O-119 発達障害児の受診数増加とその要因に関する検討

○畠山和男¹, 青柳閣郎¹, 反頭智子¹, 金村英秋², 杉田完爾², 相原正男²
山梨県立あけぼの医療福祉センター小児科¹, 山梨大学小児科²

O-120 神経疾患のある子どもの学習困難に関する評価法の開発—小学校の学習習熟度テスト—

○長尾秀夫
愛媛大学教育学部特別支援医学

O-121 軽度発達障害児の医療と教育に関する費用のアンケート調査

○堀口寿広¹, 小高真美², 宇野 彰³, 春原則子⁴, 辻井正次^{5,7}, 田中康雄^{6,7}, 関あゆみ⁸
国立精神・神経センター精神保健研究所社会精神保健部¹, 同 老人精神保健部², 筑波大学大学院
人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻³, 目白大学保健医療学部言語聴覚学科⁴, 中京大学現代社
会学部現代社会学科⁵, 北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター⁶, 日本発
達障害ネットワーク⁷, 鳥取大学地域学部地域教育学科⁸

O-122 特別支援教育において求められる小児神経医療の役割の検討

○古荘純一¹, 久場川哲二², 松崎くみ子³, 根本芳子³, 曾根美恵⁴, 柴田玲子⁵
青山学院大学教育人間科学部教育学科¹, 川崎市立川崎病院精神科², 昭和大学小児科³, 白百合大
学大学院⁴, 聖心女子大学心理学科⁵

O-123 通常学校におけるけいれん発作のリスクを持つ児の現状と健康管理

○丸山有希, 高田 哲
神戸大学大学院保健学研究科地域保健学

O-124 知的障害児(者)の長期予後—早期療育と教育環境の重要性—

○齋藤和代, 野崎秀次
十愛会十愛病院

15:30 ~ 16:40 発達・他 (S225)

座長 富和清隆(京都大学大学院遺伝カウンセラー・コーディネータユニット)
神田豊子(聖ヨゼフ医療福祉センター小児科)

O-125 外国人障害児の実態調査

○三浦清邦¹, 高橋 脩²
豊田市こども発達センター小児神経科¹, 同 児童精神科²

O-126 ハイリスク児における共同注意と言語発達の関係について

○藤井靖史^{1,2}, 天方かおり², 荻田佳織², 正田敏之², 金子衣野², 仲本なつ恵^{2,3}, 柳川幸重²
帝京大学文学部教育学科¹, 同 小児科², 目白大学保健医療学部³

O-127 3~5カ月時の spontaneous movements の質的評価結果と最終診断との関連の検討

○弓削マリ子^{1,2}, 廣田陽代³, 吉田菜穂子³, 神田豊子³, 家森百合子³, アインシュペラー・クリスタ⁴,
マーシック・ピーター⁴
京都府中丹東保健所¹, 京都府立医科大学², 聖ヨゼフ医療福祉センター³, グラーツ医科大学生理
医学センター⁴

O-128 早期産児の夜間睡眠の月齢進行に伴う変化

○安積陽子^{1,2}, 高田 哲¹
神戸大学大学院保健学研究科¹, 甲南女子大学看護リハビリテーション学部²

O-129 JCS study における社会性の発達と環境要因に関する検討

○小枝達也^{1,2}, 関あゆみ^{1,2}, 竹内亜理子^{1,2}
鳥取大学地域学部地域教育学科¹, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター²

- O-130 身体発育が乳児期の粗大運動獲得に及ぼす影響—日本のこどもの発達コホート研究より**
 ○木村志保子^{1,2}, 澤田晃子¹, 松澤重行^{1,3}, 塩谷裕香¹, 池田浩子⁴, 岡田眞子¹, 富和清隆^{1,2,4}
 科学技術振興機構社会技術研究開発センター日本のこどもの発達コホート研究 (JCS)¹, 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科², 京都大学大学院³, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター⁴

- O-131 15歳以下発症統合失調症の前駆症状と予後に関する検討—小児科医も早期発見へむけての一助を**
 ○末田慶太郎
 静岡県立こころの医療センター

16:40 ~ 17:40 感染・免疫 3 (ADEM, MS) (S228)

座長 川脇 寿 (大阪市立総合医療センター小児神経内科)
 高橋幸利 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科)

- O-132 日本人急性散在性脳脊髄炎患者における多発性硬化症感受性遺伝子の検討**
 ○鳥巢浩幸¹, 花井敏男^{2,10}, 泉 達郎^{3,10}, 水口 雅^{4,10}, 前垣義弘^{5,10}, 田角 勝^{6,10}, 伊与田邦昭^{7,10}, 平林伸一^{8,10}, 野村恵子^{9,10}, 高橋幸利¹⁰, 正田敏之¹⁰, 市山高志¹⁰, 神山 潤¹⁰, 浜野晋一郎¹⁰, 原寿郎^{1,10}
 九州大学病院小児科¹, 福岡市立こども病院小児神経科², 大分大学小児科³, 東京大学大学院小児科学⁴, 鳥取大学脳神経小児科⁵, 昭和大学小児科⁶, 広島市立広島市民病院小児科⁷, 長野県立こども病院神経科⁸, 熊本大学大学院小児発達学⁹, ADEM共同研究グループ¹⁰

- O-133 急性散在性脳脊髄炎の7例**
 ○杉山延喜, 池上真理子, 横山淳一, 宮下好洋, 松田晋一
 東海大学専門診療学系小児科学

- O-134 小児期発症の急性脳炎・脳症, 脊髄炎, 急性散在性脳脊髄炎, 視神経炎の16例の臨床的検討**
 ○小山英彦¹, 鍋谷まこと¹, 立石美穂¹, 和田 浩¹, 船戸正久¹, 九鬼一郎², 岡崎 伸², 川脇 寿²
 淀川キリスト教病院小児科¹, 大阪市立総合医療センター小児神経内科²

- O-135 小児期発症抗 aquaporin-4 抗体陽性視神経脊髄炎の長期経過**
 ○平野幸子, 舟塚 真, 小平かやの, 竹下暁子, 中山智博, 大谷ゆい, 大澤真木子
 東京女子医科大学小児科

- O-136 寛解維持のため月1回のIVIGを必要としている多発性硬化症の3歳女児例**
 ○藤松真理子, 藤田武久
 日本医科大学武蔵小杉病院小児科

- O-137 脳炎3例における¹²³I-Iomazenil SPECTの有用性の検討**
 ○日暮憲道^{1,2,3}, 浜野晋一郎², 菊池健二郎^{2,3}, 吉成 聡³, 田中 学², 南谷幹之⁴, 井田博幸³
 富士市立中央病院小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科², 東京慈恵会医科大学小児科³, 埼玉県立小児医療センター保健発達部⁴

17:40 ~ 18:30 感染・免疫 4 (S231)

座長 花井敏男 (福岡市立心身障がい福祉センター)
 田角 勝 (昭和大学小児科)

- O-138 溶連菌感染に伴うトウレット障害について**
 ○本郷和久, 倉本 崇, 藤木靖子, 原井朋美, 宮 一志, 影山隆司, 宮脇利男
 富山大学小児科

- O-139 溶血連鎖球菌感染症に関連した基底核病変を主体とする脳炎例における免疫学的検討**
 ○八谷靖夫¹, 林 雅晴², 田沼直之³, 本郷和久⁴, 星野 愛¹, 花房由季子¹, 熊田聡子¹, 栗原栄二¹
 東京都立神経病院神経小児科¹, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生², 東京都立府中療育センター小児科³, 富山大学小児科⁴

- O-140 神経芽細胞腫に合併したオブソクローヌス・ミオクローヌス症候群2例の治療経過**
 ○石川暢恒
 広島大学小児科

- O-141 Tourette 症候群 (TS) における視床—皮質上行系の関与—運動準備状態のSEPによる検討**
 ○木村一恵, 野村芳子, 長尾ゆり, 八森 啓, 瀬川昌也
 瀬川小児神経学クリニック

- O-142 小児急性非ヘルペス性辺縁系脳炎と抗 GluR ϵ 2 抗体—エプトープの意義—**
 ○高橋幸利^{1,2}, 久保田裕子¹, 美根 潤¹, 西村成子¹, 角替央野¹, 藤原建樹¹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター¹, 岐阜大学小児病態学²

19:00 ~ 21:00 夜間集会 4 (S152)

AD/HD の神経科学—抑制系と報酬系に焦点をあてて

座長 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
相原正男 (山梨大学小児科)

- 1) AD/HD の抑制系と報酬系研究のエビデンス
岡田 俊 (京都大学精神医学)
- 2) AD/HD モデル動物における報酬系機能障害
池田和隆¹, 高松幸雄¹, 荻野洋子¹, 曾良一郎²
(東京都精神医学総合研究所精神生物学研究分野¹, 東北大学院医学系研究科精神神経生物学分野²)
- 3) AD/HD の抑制系機能障害—非侵襲的脳機能研究—
井上祐紀, 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
- 4) 情動は報酬期待・罰予想に関与する—強化学習課題における情動性自律反応研究—
青柳閣郎^{1,2}, 保坂裕美¹, 相原正男¹ (山梨大学小児科¹, 山梨県立あけぼの医療福祉センター小児科²)

第2日目 第5会議室

19:00 ~ 20:00 夜間集会 5 (S156)

我が国における小児急性散在性脳脊髄炎・多発性硬化症の現状について
(日本小児神経免疫疾患研究グループ主催)

座長 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

- 1) 疾患定義案の概要
吉良龍太郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))
- 2) 全国疫学調査
山口 結 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

第2日目 E会場

8:00 ~ 9:00 モーニング教育セミナー：厚生労働省会議

産科医療補償制度について

座長 岡 明 (杏林大学小児科)
後 信 (日本医療機能評価機構医療事故防止センター)

- 1) 制度概要について
後 信 (日本医療機能評価機構医療事故防止センター)
- 2) 診断書の作成について
岡 明 (杏林大学小児科)

9:00 ~ 9:45 教育講演 1 (S82)

脳形成障害・てんかんのトピックス—年齢依存性てんかん性脳症と介在ニューロン病—

座長 廣瀬伸一 (福岡大学小児科)
講演 加藤光広 (山形大学小児医科学)

9:45 ~ 10:30 教育講演 2 (S83)

小児中枢神経系免疫疾患—up-to-date

座長 山口清次 (島根大学小児科)
講演 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

10:30 ~ 11:15 教育講演 3 (S84)

自閉症原因遺伝子の探索研究の現状と今後の課題

座長 桃井真里子 (自治医科大学小児科学)
講演 佐々木司 (東京大学学生相談ネットワーク本部精神保健支援室)

11:15 ~ 12:00 教育講演 4 (S85)

小児神経疾患の頭部画像と脳病理所見について

座長 竹下研三 (NPO 子ども相談センター)
講演 高嶋幸男 (柳川療育センター・国際医療福祉大学大学院)

- 12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 6: 協和発酵キリン株式会社..... (S141)
 妊娠可能年齢のてんかんを持つ女性に対する抗てんかん薬の使い方
 座長 廣瀬 伸一 (福岡大学小児科)
 講演 兼子 直 (弘前大学大学院神経精神医学)
- 15:30 ~ 16:20 てんかん・けいれん 5 (検査)..... (S234)
 座長 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)
 服部英司 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
- O-143 手術を行った局在関連性てんかんにおける各種術前検査の焦点同定の正確さに関する検討
 ○榊原崇文¹, 須貝研司¹, 佐久間啓¹, 小牧宏文¹, 斎藤義朗¹, 中川栄二¹, 佐々木征行¹, 大槻泰介²
 国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 脳神経外科²
- O-144 小児てんかんの単一等価電流双極子法による脳磁図術前評価の有用性
 ○芳村勝城, 今井克美, 馬場好一, 高橋幸利, 井上有史, 藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- O-145 脳磁図で頭頂葉焦点が推定されたてんかんの臨床的特徴
 ○服部英司¹, 横井俊明¹, 佐久間啓², 田中勝治³, 九鬼一郎⁴, 川脇 寿⁴, 松岡 収¹, 山野恒一¹
 大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 西宮市立中央病院小児科², 砂子療育園小児神経科³, 大阪市立総合医療センター小児神経内科⁴
- O-146 小児睡眠てんかんの終夜睡眠ポリグラフィ所見
 ○岡 靖哲^{1,2}, 鈴木周平²
 大阪医科大学高次脳機能発達総合研究講座¹, (財) 神経研究所附属睡眠学センター²
- O-147 Panayiotopoulos 症候群の臨床・脳波学的特徴を共有する症候性部分てんかんの 5 例
 ○平野嘉子, 小国弘量, 舟塚 真, 平澤恭子, 大澤真木子
 東京女子医科大学小児科
- 16:20 ~ 17:40 てんかん・けいれん 6 (治療)..... (S236)
 座長 遠山 潤 (国立病院機構西新潟中央病院小児科)
 小林勝弘 (岡山大学病院小児神経科)
- O-148 小児難治性全般てんかんにおける topiramate の初期効果と長期効果の比較検討
 ○渡邊年秀, 大柳玲嬉, 皆川公夫
 北海道立子ども総合医療・療育センター小児科
- O-149 小児難治性てんかんにおけるトピラマートの部分発作と全般発作に対する有用性
 ○浜野晋一郎¹, 折津友隆^{1,2}, 南谷幹之³, 田中 学¹, 菊池健二郎^{1,2}, 松浦隆樹², 吉成 聡², 井田博幸²
 埼玉県立小児医療センター神経科¹, 東京慈恵会医科大学小児科², 埼玉県立小児医療センター保健発達部³
- O-150 軽症胃腸炎に伴うけいれん (CwG) の群発発作に対する治療期間短縮の試み
 ○田辺卓也¹, 奥村彰久², 原 啓太¹, 中島三和¹
 市立枚方市民病院小児科¹, 順天堂大学小児科²
- O-151 乳幼児難治性部分発作に対するフェノバルビタール大量療法の有効性の検討
 ○菊池健二郎¹, 浜野晋一郎¹, 折津友隆¹, 日暮憲道², 吉成 聡², 田中 学¹, 南谷幹之¹, 井田博幸²
 埼玉県立小児医療センター神経科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²
- O-152 潜因性・症候性部分てんかんの発作症状に基づく薬物療法一前方視的検討—
 ○須貝研司, 中川栄二, 佐久間啓, 小牧宏文, 斎藤義朗, 佐々木征行
 国立精神・神経センター病院小児神経科
- O-153 小児難治てんかんに対する食事療法の再評価 (第 1 報)
 ○今井克美, 高橋宏佳, 大谷早苗, 向田壮一, 美根 潤, 高山留美子, 池上真理子, 池田浩子, 久保田裕子, 高橋幸利, 井上有史, 藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センターてんかん科
- O-154 ケトン食療法が有効で長期継続中の Dravet 症候群 4 例の臨床的検討
 ○坂内優子¹, 小国弘量¹, 小国美也子^{1,2}, 伊藤 康¹, 大澤真木子¹
 東京女子医科大学小児科¹, 山脇学園短期大学食物科²
- O-155 難治てんかんに対する modified Atkins diet 治療の試み
 ○熊田知浩, 宮嶋智子, 木村暢佑, 小田 望, 下村英毅, 藤井達哉
 滋賀県立小児保健医療センター小児科

17:40 ~ 18:30 てんかん・けいれん 7 (遺伝子) (S240)

座長 川上康彦 (日本医科大学多摩永山病院小児科)

吉永治美 (岡山大学大学院発達神経病態学)

O-156 難治性乳幼児てんかんに認められた *de novo* 電位依存性ナトリウムチャネル α 2 遺伝子変異○萩原郁夫¹, 沢石由記夫², 小坂 仁³, 藤原建樹⁴, 井上有史⁴, 山川和弘¹
理化学研究所脳科学総合研究センター神経遺伝研究チーム¹, 秋田大学小児科², 神奈川県立こども医療センター神経内科³, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター⁴

O-157 2種類のチャネル機能異常をもつ乳児重症ミオクロニーてんかん

○大守伊織¹, 御牧信義², 大内田守³
岡山大学大学院細胞生理学¹, 倉敷成人病センター小児科², 岡山大学大学院分子遺伝学³

O-158 成人期に達した Dravet 症候群の長期経過に関する研究

○若井麻里, 小林勝弘, 吉永治美, 大塚頌子
岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)

O-159 成長ホルモン補充療法を施行したグルコーストランスポーター 1 異常症の 3 例

○青天目信¹, 下野九理子¹, 森田祥子¹, 北井征宏¹, 新谷 研¹, 富永康仁¹, 三善陽子¹, 沖永剛志¹, 柳原恵子², 今井克美³, 永井利三郎⁴, 大藺恵一¹
大阪大学大学院小児科学¹, 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科², 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科³, 大阪大学大学院保健学科⁴

O-160 アレイ CGH で 17 番染色体短腕サブテロメア領域の異常が明らかとなった精神遅滞・てんかんの 3 例

○下島圭子¹, 杉浦千登勢², 高橋宏佳³, 高橋幸利³, 久保田裕子³, 斎藤加代子⁴, 山本俊至¹
東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 鳥取大学脳神経小児科², 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科³, 東京女子医科大学遺伝子医療センター⁴

19:00 ~ 21:00 夜間集会 6 (S157)

脳性麻痺のボツリヌス治療一問題症例の検討 (薬事委員会主催)

座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター神経小児科・神経内科)

井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター神経内科・重症心身障害児施設医務課)

- 1) 歩行機能改善のための治療筋の選択について
根津敦夫 (横浜療育医療センター神経小児科)
- 2) A 型ボツリヌス毒素治療後に吸気性喘鳴と嚥下障害を来した脳性麻痺の 1 成人例
曾根 翠, 荒木克仁 (東京都立東大和療育センター)
- 3) 痙性斜頸に対するボツリヌス治療による呼吸への効果
下野九理子 (大阪大学大学院小児科学)
- 4) 重症心身障害児に対するボツリヌス毒素治療一有効性の変動について—
井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター神経内科・重症心身障害児施設医務課)

第2日目 ポスター会場

15:30 ~ 16:25 発達障害 8 (検査) (S337)

座長 大谷宜伸 (熊本市子ども発達支援センター)

星 詳子 (東京都精神医学総合研究所脳機能解析研究部門)

P-138 発達コホート研究における医師観察に関する検討—8 歳の診断結果に基づく 5 歳医師観察法の再評価—

○関あゆみ^{1,2}, 竹内亜理子^{1,2}, 小枝達也^{1,2}
鳥取大学地域学部地域教育学科¹, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター²

P-139 現代の子どもの描画能力の発達は遅れてきているか?

○郷間英世¹, 小谷裕実², 池田友美³
京都教育大学発達障害学科¹, 皇學館大学社会福祉学部², 兵庫大学健康科学部³

P-140 Kiddie Continuous Performance Test の指標に関する基礎的検討

○津島靖子^{1,2}, 眞田 敏², 柳原正文², 平澤利美^{1,2}
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科¹, 岡山大学大学院教育学研究科²

P-141 AD/HD への CPT (もぐら一す) による評価

○藤木靖子, 本郷和久, 倉本 崇, 原井朋美, 影山隆司, 宮 一志, 田仲千秋, 宮脇利男
富山大学小児科

P-142 視覚性持続処理課題 (もぐら一す) の健常児での検討

○大野文誉¹, 金子節子¹, 平柳直人¹, 小林寛子¹, 下平雅之¹, 小林久男²
川口市立医療センター小児科¹, 埼玉大学教育学部特別支援教育講座²

- P-143 WISC-III による広汎性発達障害および注意欠陥／多動性障害の知能構造の検討**
 ○加戸陽子¹, 眞田 敏², 柳原正文², 荻野竜也³, 大野 繁⁴, 中野広輔⁵, 渡邊聖子⁶, 諸岡輝子⁶, 岡 牧郎⁶, 大塚頌子⁶
 関西大学文学部心理学専修¹, 岡山大学教育学研究科², 中国学園大学子ども学部子ども学科³, 大野小児科医院⁴, 松山赤十字病院小児科⁵, 岡山大学大学院発達神経病態学⁶
- P-144 Ray-Osterrieth Complex Figure 課題からみた高機能自閉症児の視覚認知機能**
 ○成瀬 進¹, 橋本俊顕², 津田芳見³, 森 健治⁴, 高原光恵³, 香美祥二⁴
 関西総合リハビリテーション専門学校理学療法学科¹, 徳島赤十字ひのみね総合療育センター², 鳴門教育大学特別支援教育³, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学⁴
- P-145 発達期の脳におけるストレスの影響について(第2報)**
 ○松井史裕^{1,2}, 森本昌史², 吉本寛司³, 西村 陽², 短田浩一², 磯田賢一², 細井 創²
 京都府立医科大学小児科¹, 花の木医療福祉センター², 京都府立医科大学法医学科³
- P-146 多チャンネル NIRS を用いた言語刺激と音楽刺激に対する反応の発達の变化について**
 ○西田智子¹, 伊地知園子¹, 小西行彦¹, 河田真由美¹, 大久保賢介¹, 難波正則¹, 日下 隆², 今井 正¹, 磯部健一¹, 伊藤 進¹
 香川大学小児科¹, 同 総合周産期母子医療センター²
- P-147 fMRI を用いた, “場の構成要素”と“場の背景”の関係認知に関わる脳賦活部位の検討**
 ○涌澤圭介^{1,2}, 土屋 滋¹, 横山浩之³
 東北大学大学院小児病態学¹, 同 加齢医学研究所脳機能開発研究分野², 山形大学看護学科臨床看護学³
- P-148 比喩・皮肉理解に関する fMRI 研究**
 ○内山仁志¹, 関あゆみ^{2,3}, 小枝達也^{2,3}, 大野耕策⁴, 定藤規弘⁵
 松江総合医療専門学校¹, 鳥取大学地域学部地域教育学科², 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部³, 鳥取大学脳神経小児科⁴, 自然科学研究機構生理学研究部⁵

16:25 ~ 17:15 発達障害 9 (S343)

- 座長 小野次朗(和歌山大学教育学部特別支援教育学)
 友田明美(熊本大学大学院小児発達社会学)
- P-149 大阪乳児院における入所児の DQ 調査(第5報) 移管施設との関連一**
 ○三崎貴子^{1,2}, 末廣 豊^{1,2}
 大阪府済生会中津病院小児科¹, 大阪乳児院²
- P-150 小児慢性疾患により長期入院を要した発達障害児**
 ○石原あゆみ, 大森佳子, 山本重則
 国立病院機構下志津病院小児科
- P-151 発達の遅れを主訴とした中枢性甲状腺機能低下症の2乳児例**
 ○スピヤントケイジ, 佐竹宏之, 権藤健二郎, 花井敏男
 福岡市立こども病院小児神経科
- P-152 発達障害の同胞例の臨床的多様性に関する検討**
 ○川谷正男¹, 中井昭夫¹, 平谷美智夫²
 福井大学小児科¹, 平谷こども発達クリニック²
- P-153 音過敏を有する広汎性発達障害事例に対するピリドキシン投与の有効性評価**
 ○上山真知子¹, 栗山進一^{1,2}, 渡辺瑞香子³
 山形大学地域教育文化学部地域教育学科¹, 東北大学大学院公衆衛生学², 宮城厚生協会坂総合病院小児科³
- P-154 強制摂食により極端な離乳食拒否を示し, 自閉症スペクトラムの発達特徴との関連があると考えられた発達の遅れの無い2乳児例**
 ○出島 直
 京都民医連中央病院小児科
- P-155 先天性サイトメガロウイルス感染症と広汎性発達障害を合併した2症例**
 ○橘 雅弥¹, 北井征宏², 村田絵美¹, 山本知加¹, 酒井佐枝子³, 加藤久美¹, 下野九理子², 毛利育子¹, 沖永剛志², 永井利三郎³, 大藺恵一², 谷池雅子¹
 大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター¹, 同 小児科学², 同 保健学³
- P-156 医療ネグレクトの背景に, 母子の広汎性発達障害が関与したと考えられる Duchenne 型筋ジストロフィーの進行例**
 ○井手口博¹, 二之宮信也², 井原由紀子¹, 藤田貴子³, 森島直美², 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 廣瀬伸一¹
 福岡大学小児科¹, 同 筑紫病院小児科², 中津市民病院小児科³

P-157 発達障害のある高校生の教室での座位姿勢について体圧測定システムによる座圧変化の検討○辻 薫^{1,2}, 高田 哲¹神戸大学大学院保健学研究科¹, 大阪発達総合療育センター²**P-158 一般市民の「子どものころ」と「脳科学」に関する意識調査研究**○中井昭夫¹, 川谷正男¹, 平谷美智夫²福井大学小児科¹, 平谷こども発達クリニック²**17:15 ~ 17:50 発達障害 10 (ADHD・LD)..... (S348)**

座長 宮島 祐 (東京医科大学小児科)

下泉秀夫 (国際医療福祉リハビリテーションなす療育園)

**P-159 速放性メチルフェニデート製剤から徐放性メチルフェニデート製剤へ移行した 109 例の検討
—移行に伴って生じてきた問題点—**○奈良千恵子¹, 横山浩之², 廣瀬三恵子¹, 涌澤圭介^{1,3}, 久保田由紀¹, 萩野谷和裕^{1,4}, 飯沼一字⁵, 土屋 滋¹東北大学病院小児科¹, 山形大学看護学科², 気仙沼総合病院³, 宮城県拓桃医療療育センター⁴, 石巻赤十字病院⁵**P-160 注意欠陥／多動性障害のコンサータ治療のまとめ**○清水 純^{1,2}, 小黒範子¹, 桃井真里子²とちぎリハビリテーションセンター小児科¹, 自治医科大学小児科²**P-161 当センターでの広汎性発達障害児の注意欠陥／多動性障害様症状における methylphenidate 徐放剤の臨床的検討**○松藤博紀¹, 末永尚子¹, 梶本まどか¹, 杉尾嘉嗣¹, 市山高志²鼓ヶ浦こども医療福祉センター小児科¹, 山口大学大学院小児科学²**P-162 アトモキセチンの日本人小児期・青年期の注意欠陥／多動性障害 (AD/HD) 患者を対象とした臨床試験**○後藤太郎^{1,2}, 多喜田保志², 高橋道宏¹日本イーライリリー (株) 研究開発本部臨床開発¹, 同 臨床統計企画²**P-163 AD/HD 児に見られる読字障害の特徴：DN-CAS を用いた評価**○山下裕史朗¹, 中島範子², 原 宗嗣¹, 大矢崇志¹, 永光信一郎¹, 松石豊次郎¹久留米大学小児科¹, 佐賀大学文化教育学部²**P-164 RTI モデルにより就学後早期に発見された Dyslexia 児への読み指導の効果について**○内山仁志¹, 関あゆみ^{2,3}, 小池敏英⁴, 若宮英司⁵, 稲垣真澄⁶, 小枝達也^{2,3}松江総合医療専門学校¹, 鳥取大学地域学部地域教育学科², 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部³, 東京学芸大学教育学部⁴, 藍野大学医療保健学部看護学科⁵, 国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部⁶**P-165 二分脊椎にともなう水頭症児の視覚情報処理能力の検討—3 症例における検討—**○奥村智人¹, 若宮英司², 宇野正章³, 栗本奈緒子¹, 水田めぐみ¹, 田中啓子⁴, 玉井 浩^{1,5}大阪医科大学LDセンター¹, 藍野大学医療保健学部², パームこどもクリニック³, 清恵会病院⁴, 大阪医科大学小児科⁵**15:30 ~ 16:05 感染・免疫 5..... (S351)**

座長 田辺卓也 (市立枚方市民病院小児科)

久保田雅也 (国立成育医療センター神経内科)

P-166 大脳皮質に一過性 T1 高信号を認めた急性散在性脳脊髄炎の 1 例○橋本祐至¹, 安斎 聡¹, 藤井克則², 玉井和人³千葉市立海浜病院小児科¹, 千葉大学大学院小児病態学², 玉井こどもクリニック³**P-167 チオペンタールによる鎮静が脳保護に有効であったと考えられた, 急性散在性脳脊髄炎の 1 例**

○泉 鉦吉, 津田祐子

社会保険紀南病院小児科

P-168 1 歳 10 カ月で発症した多発性硬化症の 1 例

○橋本修二, 宮本雄策, 長江千愛, 福田美穂, 神山紀子, 村上浩史, 山本 仁

聖マリアンナ医科大学小児科

P-169 IFN-β 1b 治療によりメサングウム増殖性腎炎を起こした多発性硬化症の男児

○矢野珠巨, 沢石由記夫, 渡部泰弘

秋田大学小児科

P-170 血漿交換が有効であった neuromyelitis optica の 1 例○福井美保¹, 島川修一¹, 高橋利幸², 玉井 浩¹大阪医科大学小児科¹, 東北大学神経内科²

- P-171** メチルプレドニゾロンパルス、血漿交換、シクロフォスファミドパルス併用療法が奏功した
重度横断性脊髄炎の1例

○藤井裕士¹、前垣義弘¹、福田千佐子²、大野耕策¹
鳥取大学脳神経小児科¹、同 病態生理学²

- P-172** 自己免疫性脳炎が疑われた1例

○山本明日香¹、清水マリ子¹、中村由紀子¹、別所文雄¹、高橋幸利²
杏林大学小児科¹、国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²

16:05 ~ 17:05 急性脳症 4 (S355)

座長 豊島光雄 (鹿児島大学小児科)
皆川公夫 (北海道立子ども総合医療・療育センター小児科)

- P-173** 原因病原体不明の二相性脳症を呈した1歳6か月男児例

○保立麻美子、古宮 圭、成田 綾、玉木久光、伊藤昌弘
都立墨東病院小児科

- P-174** 二相性けいれんと遅発性拡散能低下を呈する急性脳症 (AESD) の8歳児例

○水田桂子¹、山口文佳²、高田栄子¹、田村正徳¹
埼玉医科大学総合医療センター小児科¹、東京女子医科大学小児科²

- P-175** 非典型的な経過を呈したけいれん重積型脳症の1例

○白崎仁幸子、川谷正男、中井昭夫
福井大学小児科

- P-176** 急性壊死性脳症の既往を持ちけいれん重積型脳症を起こした1男児例

○鈴木輝彦¹、遠藤雄策¹、平野浩一¹、伊藤政孝²、大関武彦¹
浜松医科大学小児科¹、青葉こどもクリニック²

- P-177** けいれん重積後ショックとDICを合併し、遅発性拡散能低下・脳萎縮を呈した急性脳症の1例

○柏井洋文¹、雨宮 馨¹、鈴木里伊奈¹、小出彩香¹、富田 直¹、宮田理英²、田沼直之²、林 雅晴²
東京都立八王子小児病院小児内科¹、東京都神経科学総合研究所神経発達・再生研究²

- P-178** 急性脳症後、一過性の失語症を呈し回復期に読字障害を呈した女児例の検討

○永春幸子、稲葉雄二、三澤由佳、福山哲広、樋口 司、元林光雄
信州大学小児科

- P-179** 明らかな遅発性拡散能低下を呈さない、突発性発疹に伴う二相性けいれん

○木村直子¹、後藤知英¹、後藤裕介²、三山佐保子¹
東京都立清瀬小児病院神経科¹、山梨県立中央病院小児科²

- P-180** 発症早期ステロイドパルス療法が無効であった痙攣重積型 HHV-6 脳症の1例

○岩田あや、仁紙宏之
西神戸医療センター

- P-181** エタラボンとガンシクロビルが後遺症軽減に有効と考えられた HHV-6 脳症

○大場温子^{1,2}、浜野晋一郎¹、日暮憲道¹、吉成 聡¹、田中 学¹、南谷幹之³、田沼直之³、林 雅晴⁵
埼玉県立小児医療センター神経科¹、松戸市立病院小児医療センター小児科²、埼玉県立小児医療センター保健発達部³、東京都立府中療育センター小児科⁴、東京都神経科学総合研究所神経発達・再生研究⁵

- P-182** 小脳症状を呈したロタウィルス脳症の2例

○小林 悟¹、根岸 豊²、中島葉子¹、岡西 徹¹、平谷俊樹¹、濱口貴代²、安藤直樹¹、伊藤哲哉¹、
戸荻 創¹

名古屋市立大学大学院新生児・小児医学¹、岐阜県立多治見病院小児科²

- P-183** メチルプレドニゾロン・パルス療法にγグロブリン大量療法の追加が有効であった、インフルエンザ脳症の2例

○大野光洋¹、浅井康一¹、近藤章子²、藤井裕士²、大野耕策²
鳥根県立中央病院小児科¹、鳥取大学脳神経小児科²

- P-184** けいれん重積型急性脳症におけるステロイド療法の有効性に関する検討

○渡辺好宏¹、森尾郁子¹、大山宜孝²、市川和志²、武下草生子²、根津敦夫³
済生会横浜市南部病院小児科¹、横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター²、
横浜療育医療センター³

17:05 ~ 17:55 急性脳炎・AERRPS (S361)

座長 松坂哲應 (長崎県立こども医療福祉センター小児神経科)
前垣義弘 (鳥取大学脳神経小児科)

- P-185** 乳幼児単純ヘルペス脳炎の入院時長時間脳波記録の経験

○岩見裕子¹、塩見正司²、井上岳司³、温井めぐみ³、九鬼一郎³、岡崎 伸¹、川脇 壽^{1,2}、外川正生¹
大阪市立総合医療センター小児救急科¹、同 感染症センター²、同 小児神経内科³

- P-186** ムンブス発症2日目に一次性脳炎を合併した6歳男児の1例
○吉野ラモナ, 大前禎毅, 長村敏生
京都第二赤十字病院小児科
- P-187** Gerstmann 症候群を呈した限局性脳炎の1女児例
○奥村恵子, 津留智彦, 大場温子
国保松戸市立病院小児科
- P-188** 末梢神経障害を合併した非ヘルペス性辺縁系脳炎の女児例
○森 浩輝, 野崎靖之, 福田冬季子, 森 雅人, 山形崇倫, 杉江秀夫, 桃井真里子
自治医科大学とちぎ子ども医療センター
- P-189** 急性ウイルス性脳症類似疾患の危険因子としての不全型 Willis 動脈輪に関する検討
○小平隆太郎, 今井由生, 石井和嘉子, 遠藤あゆみ, 富尾則子, 荒川千賀子, 藤田之彦, 測上達夫
日本大学小児科
- P-190** 特異な脳炎・脳症後てんかんの一群(栗屋-福山)と考えられた1男児例
○柳田英彦, 竹村 司
近畿大学小児科
- P-191** 髄液マーカーから軸索障害の関与が推定された AERRPS の2症例
○柏井洋文¹, 雨宮 馨¹, 鈴木里伊奈¹, 小出彩香¹, 富田 直¹, 宮田理英^{2,3}, 柴田光規², 神山 潤², 田沼直之³, 林 雅晴³
東京都立八王子小児病院小児内科¹, 東京北社会保険病院小児科², 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生³
- P-192** 髄液マーカー値に特異な変動を認めた急性脳症後てんかんの1例
○中島啓介¹, 渡辺章充¹, 林 雅晴², 田沼直之², 宮田理英²
土浦協同病院小児科¹, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生²
- P-193** AERRPS (acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures) の4例
○澤浦法子, 村松一洋, 緒方朋実, 浦野葉子, 荒川浩一
群馬大学大学院小児科学
- P-194** 難治性けいれんに対し外科治療が有効だった acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizure (AERRPS) の1例
○菊池敦生¹, 植松 貢¹, 荒井那津子¹, 圓谷理恵¹, 福與なおみ¹, 萩野谷和裕², 土屋 滋¹
東北大学小児科¹, 宮城県拓桃医療療育センター²

15:30 ~ 16:15 血管障害 (S366)

- 座長 岩崎信明 (茨城県立医療大学付属病院小児科)
佐藤博美 (伊豆医療福祉センター脳神経外科)
- P-195** 一過性脳虚血発作から特発性脳梗塞を発症した2歳の13トリソミーの1例
○諸戸雅治¹, 木原美奈子², 光藤伸人²
京都第一赤十字病院小児科¹, 同 新生児科²
- P-196** 軽微な背部打撲を契機とした前脊髄動脈症候群の2小児例
○田辺 良, 藤井克則, 塩濱 直, 榊本麻衣子, 河野陽一
千葉大学大学院小児病態学
- P-197** 橋部に高信号域を呈した眼筋麻痺性片頭痛の小児例
○大府正治, 伊藤理恵子
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科
- P-198** 閉じ込め症候群の13歳女児例
○山内裕子^{1,2}, 栗原まな^{1,2}, 小萩沢利孝^{1,2}, 高橋佳代子², 井田博幸²
神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²
- P-199** 乳児期に脳梗塞をきたした肺毛細血管腫症の1例
○遠山 潤¹, 赤坂紀幸¹, 大橋 伯¹, 小林 悠¹, 須藤正二²
国立病院機構西新潟中央病院小児科¹, 新潟県立新発田病院小児科²
- P-200** 周期性一側てんかん形放電 (PLEDs) を呈した Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome (PRES) の1例
○百崎 謙, 島袋 恵
沖縄県立北部病院小児科
- P-201** Posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) の脳波所見
○伊藤理恵子, 大府正治
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科
- P-202** ステロイド治療中に痙攣をきたし, PRLES 所見を呈したアレルギー性紫斑病の1例
○浅田 稔, 新井奈津子, 今村卓司, 西村 章
宝生会PL病院小児科

P-203 特異な画像所見を呈した蘇生後脳症の1例

○赤池洋人, 藤本洋樹
川崎医科大学小児科

16:15 ~ 17:20 薬剤有害事象・中毒 1..... (S370)

座長 荒木 敦 (関西医科大学附属滝井病院小児科)
山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)

P-204 新生児の逆説的薬剤誘発痙攣の2例

○前田知己, 関口和人, 岡成和夫, 赤石睦美, 泉 達郎
大分大学小児科学

P-205 フェニトインによる薬剤性過敏症症候群に意識障害を合併した1女児例

○森山伸子¹, 吉田尊雅¹, 小宅奈津子¹, 岩崎信明²
日立製作所水戸総合病院小児科¹, 茨城県立医療大学附属病院²

P-206 2峰性の経過をとり, 1峰目と2峰目の間に臨床症状が消失した薬剤性過敏症症候群の1例

○中原彰彦, 池田俊郎
宮崎大学小児科

P-207 抗てんかん薬に関連した重症薬疹3症例の検討

○大山宜孝¹, 市川和志¹, 武下草生子¹, 相原雄幸¹, 根津敦夫²
横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター¹, 横浜療育医療センター²

P-208 VPA大量療法とカルニチン併用療法における臨床的問題点の検討

○清水未希, 武口真広, 岡成和夫, 泉 達郎
大分大学脳・神経機能統御講座小児科学

P-209 抗てんかん薬の近位尿管機能に与える影響に関する検討第2報: VPA投与中にFanconi症候群を呈した重症心身障害児の2例

○遠藤あゆみ, 藤田之彦, 今井由生, 長谷川真紀, 春山和嘉子, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 淵上達夫,
高橋昌里, 麦島秀雄
日本大学小児科

P-210 バルプロ酸ナトリウムとカルバマゼピン治療例における肥満度の検討

○藤本洋樹, 赤池洋人
川崎医科大学小児科

P-211 ゾニサミド大量服薬による自殺未遂の1例

○水上 晋, 松波由貴子
函館中央病院小児科

P-212 ゾニサミド投与中のてんかん患児における血清尿酸値の検討

○岸 高正
国家公務員共済組合連合会広島記念病院小児科

P-213 エトスクシミドにより好中球減少症と血球貪食症候群を来したミオクロニー失立てんかんの1例

○北村太郎¹, 高柳 勝¹, 山本克哉²
仙台市立病院小児科¹, 南光台やまもと小児科²

P-214 血中Cl濃度が異常高値を示した臭化カリウム投与中の難治性てんかんの超重症児の1例

○元木崇裕, 若本裕之, 大森啓充
愛媛県立中央病院小児科

P-215 酸化ストレスマーカー ヒドロキシリノール酸 (HODE) による抗てんかん薬投与中患者の酸化ストレス評価

○東川幸嗣¹, 小川陽子², 七里元督^{2,3}, 吉田康一², 二木鋭雄², 玉井 浩³
清恵会病院小児科¹, 産業技術総合研究所健康工学センター², 大阪医科大学小児科³

P-216 小児のジフェニルアルシン酸化合物暴露と自律神経症状

○岩崎信明¹, 田中竜太², 大戸達之², 藤原順子³, 石井一弘⁴, 宮本信也⁴, 中山純子¹, 絹笠英世¹,
佐藤秀郎¹
茨城県立医療大学小児科¹, 筑波大学小児科², 日本伝統医療科学大学院大学統合医療研究科³,
筑波大学大学院人間総合科学研究科⁴

17:20 ~ 18:05 代謝変性疾患 4..... (S377)

座長 藤井克則 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)
赤星進二郎 (鳥取医療センター小児科)

P-217 モリブデン結合補酵素欠損症の1男児例

○高木篤史^{1,2}, 辻 恵¹, 鮫島希代子¹, 井合瑞江¹, 山下純正¹, 小坂 仁¹
神奈川県立こども医療センター神経内科¹, 日本医科大学小児科²

- P-218** **GLUT1 欠損症候群 4 例におけるアトキンス式ダイエット変法の有効性**
○伊藤 康¹, 伊藤 進¹, 小国弘量¹, 小国美也子^{1,2}, 石垣景子¹, 平山義人¹, 鶴井 聡³, 大澤真木子¹
東京女子医科大学小児科¹, 山脇学園短期大学食物科², 沼津聖隷病院小児科³
- P-219** **小脳半球および皮質下白質に T2 延長病変を認めた Glut-1 異常症の幼児例**
○塩浜 直¹, 藤井克則¹, 田邊 良¹, 中村文人², 柳原恵子³, 河野陽一⁴
千葉大学大学院小児病態学¹, 総合病院国保旭中央病院小児科², 大阪府立母子保健総合医療センター研究所免疫部門³
- P-220** **脳定量 ¹H-MR spectroscopy が診断に有用であった GABA トランスアミナーゼ欠損症の 1 例**
○辻 恵, 高木篤史, 鮫島希代子, 井合瑞江, 山下純正, 小坂 仁,
神奈川県立こども医療センター神経内科
- P-221** **大脳白質異常信号と脳回形成異常, 非特異的ミオパチーを呈した姉弟例**
○岡西 徹¹, 小林 悟¹, 安藤直樹¹, 石川達也², 西野一三³, 埜中征哉⁴
名古屋市立大学大学院新生児・小児医学¹, 日本福祉大学こども発達学部², 国立精神・神経センター神経研究所疾患部³, 同 病院名誉院長⁴
- P-222** **白質脳症の 1 例**
○松葉佐正¹, 木下裕俊², 有蘭祐子¹, 木村昭彦¹, 篠原 誠¹
芦北学園発達医療センター¹, 江津湖療育園発達医療センター²
- P-223** **PLP1 遺伝子内に 2 つの変異を認めた Pelizaeus-Merzbacher 病の 1 例**
○福村 忍
市立釧路総合病院小児科
- P-224** **本邦初の ⁴H syndrome を疑う 1 例**
○佐藤育子^{1,2}, 萩野谷和裕¹, 植松 貢², 大沼 晃¹, 土屋 滋²
宮城県拓桃医療療育センター小児科¹, 東北大学小児科²
- P-225** **大脳白質変性疾患の NIRS を用いた視覚・聴覚機能評価**
○野々田豊¹, 中川栄二¹, 米谷 博¹, 佐伯啓介¹, 宮原綾子¹, 佐久間啓¹, 斎藤義朗¹, 小牧宏文¹,
須貝研司¹, 佐々木征行¹, 大江啓賢², 小林 巖³, 軍司敦子⁴
国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 療育指導室², 東京学芸大学教育実践研究支援センター³, 国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部⁴

15:30 ~ 16:30 脳性麻痺・療育 2..... (S381)

- 座長** 宮本晶恵 (北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科)
松本昭子 (愛知県心身障害者コロニーこぼと学園)
- P-226** **正期産児で出生し産性両麻痺の脳性麻痺となった症例の検討**
○六戸 淳^{1,2}, 今井祐之^{1,2}, 有賀賢典^{1,2}, 早川美佳^{1,2}, 落合幸勝¹, 井田博幸²
東京都立北療育医療センター小児科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²
- P-227** **舌下神経核病変および近傍に隆起性の area postrema を認めた周産期仮死後遺症の 1 例**
○神田祥子¹, 林 雅晴², 渥美 聡¹, 小峯 聡¹
東京都立府中療育センター¹, 東京都神経科学総合研究所²
- P-228** **重症心身障害児者の上部消化管障害に対する組合せ考案チューブによる経胃瘻 (十二指腸) 空腸カテーテル栄養法の方法と有用性**
○北住映二, 中谷勝利, 岩崎博之, 高橋長久, 児玉真理子, 米山 明, 長瀬美香, 石川直子
心身障害児総合医療療育センター小児科
- P-229** **胃食道逆流防止術後に呼吸障害のため胃食道逆流症が再発した 2 例**
○田中総一郎, 沼田有里佳, 佐藤育子, 萩野谷和裕, 大沼 晃
宮城県拓桃医療療育センター小児神経科
- P-230** **筋緊張亢進および胸郭変形に伴う呼吸障害をきたした重症心身障害児 (者) に対するボツリヌス毒素と NPPV による治療**
○江添隆範, 西條晴美, 浜口 弘, 武田佳子, 荒木克仁, 曾根 翠, 平山恒憲, 鈴木文晴, 倉田清子
東京都立東大和療育センター
- P-231** **肺内パーカッションベンチレーターにより気管内挿管を回避できた重度知的障害を伴うダウン症候群の無気肺の 1 例**
○石井清久, 漢 由華, 木附京子
佐賀整肢学園こども発達医療センター小児科
- P-232** **新規に施設入所した利用者に対する入所時の栄養計画とその後の栄養評価**
○安西有紀, 大矢達男
済生会横浜市東部病院小児科
- P-233** **悪性症候群を発症した痙直型脳性麻痺の 2 例**
○原 啓太¹, 田辺卓也¹, 島川修一², 玉井 浩²
市立枚方市民病院小児科¹, 大阪医科大学小児科²

- P-234** アテトーゼ型脳性麻痺に合併した頸椎症・環軸椎亜脱臼による脊髄障害のMRI画像経過
○松藤まゆみ^{1,2}, 宇都宮英綱³, 岩田幸子⁴, 糸数直哉¹, 高嶋幸男^{1,3}, 廣瀬伸一²
柳川療育センター¹, 福岡大学小児科², 国際医療福祉大学大学院³, 久留米大学小児科⁴
- P-235** 著明な高IgE血症を呈した重症心身障害児の1例
○三輪菜穂¹, 田沼直之¹, 林 雅晴², 川野 豊³
東京都立府中療育センター¹, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生², 横浜市立みなと赤十字病院³
- P-236** 重症心身障害者の喘息様症状に対する抗ロイコトリエン薬・ブランルカストの有効性の検討
○田中智子, 荒木 敦, 谷内昇一郎, 金子一成
関西医科大学小児科
- P-237** 日本人の食事摂取基準(2005年)を満たす経管栄養剤同士の変更を契機に銅欠乏性貧血と白血球減少をきたした重症心身障害の1例
○澤田一美¹, 糸数直哉^{1,2}, 奈須康子¹, 大堂庄三¹
愛泉会日南病院小児科¹, どんぐりこども診療所²

16:30 ~ 17:15 脳性麻痺・療育 3..... (S387)

- 座長 糸数直哉 (どんぐりこども診療所)
小出信雄 (むつ総合病院小児神経科)
- P-238** PVL児における上肢機能の臨牀的改善
○大越優美^{1,2}, 鈴木康之², 有馬正高¹
東京都立東部療育センター小児科¹, 東京小児療育病院小児科²
- P-239** 一般病院小児科における車いす・座位保持装置作成の現状と医師の役割
○森田昌男
千葉県勤労者医療協会船橋二和病院
- P-240** 運動発達遅滞児の足型による発達評価法の検討
○花岡 繁
東京都立北療育医療センター城南分園
- P-241** 重症心身障害児(者)における腹部超音波検査の有用性
○野口ひとみ, 滝ゆうこ, 井手秀平, 本田真美, 本澤志方, 横山美奈, 大越優美, 大澤由記子,
荒井康裕, 福水道郎, 益山龍雄, 岩崎裕治, 有馬正高
東京都立東部療育センター
- P-242** 重症心身障害児・者に対する医療度評価を用いた医療ニーズの分析
○永江彰子, 阿倍純子, 藤田泰之, 口分田政夫
びわこ学園医療福祉センター草津
- P-243** 医療機関から直接受け入れた重症心身障害児(者)の現状
○大澤由記子, 有馬正高, 岩崎裕治, 益山龍雄, 福水道郎, 荒井康裕, 大越優美, 横山美奈, 本澤志方,
本田真美, 井手秀平, 滝ゆうこ, 野口ひとみ
東京都立東部療育センター
- P-244** 成人重症心身障害者医療に関する地域医療機関医師へのアンケート調査
○三浦清邦¹, 高橋 脩²
豊田市こども発達センター小児神経科¹, 同 児童精神科²
- P-245** 当科における重症心身障害児／者の経年的推移—在宅で過ごす超・準重症児／者の増加と今後の課題—
○近藤章子, 前垣義弘, 大野耕策
鳥取大学脳神経小児科
- P-246** 重症心身障害児の心肺停止例に関する検討
○渡邊肇子¹, 吉川秀人¹, 菊池敦生^{1,2}
宮城県立こども病院神経科¹, 東北大学小児科²

17:15 ~ 18:00 画像・不随意運動・末梢神経 (S392)

- 座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター)
斎藤義朗 (国立精神・神経センター病院小児神経科)
- P-247** 線条体外側に病変を認めた急性発症型グルタル酸尿症1型の1例
○青天目信^{1,2}, 加藤良美¹, 平井聡里¹, 沖永剛志², 荒井 洋¹, 山口清次³, 田川哲三⁴
森之宮病院小児神経科¹, 大阪大学大学院小児科学², 島根大学小児科学³, 大阪厚生年金病院小児科⁴
- P-248** Shaken Baby Syndrome に続発した脳軟化症におけるBEAT法を用いた画像解析
○今高城治, 久松聖人, 塚田佳子, 山内秀雄, 有阪 治
獨協医科大学小児科

- P-249** 脳室周囲白質軟化症の重症度と拡散テンソル画像による FA 値の関係
○鈴木俊彦¹, 大江英之¹, 城所博之¹, 久保田哲夫¹, 根来民子²
安城更生病院小児科¹, 岡崎女子短期大学人間福祉学科²
- P-250** 軽度の片麻痺を認めた2例—頭部 MRI 検査の有用性
○島崎真希子, 中村由紀子, 三輪真美, 別所文雄
杏林大学小児科
- P-251** 内包に共通の MRI 所見を認めた家系内発症の発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼ (PKC) の5例
○大前禎毅¹, 長村敏生¹, 吉野ラモナ¹, 井上岳司², 服部春生³
京都第二赤十字病院小児科¹, 大阪市立総合医療センター小児神経科², はっとりこどもクリニック³
- P-252** Paroxysmal dystonic choreoathetosis (PDC) の家族例
○石井和嘉子, 藤田之彦, 神山八弓, 今井由生, 遠藤あゆみ, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 測上達夫,
麦島秀雄
日本大学小児科
- P-253** 小児期発症ジストニアの疫学調査—各ジストニア病型に対する薬物療法の有効性に関して—
○舟塚 真, 加藤郁子, 大澤真木子
東京女子医科大学小児科
- P-254** 成人期に声帯麻痺を発症した重度精神遅滞を合併した遺伝性運動感覚性ニューロパチー (HMSN) の1男性例
○平山恒憲¹, 曾根 翠¹, 平山義人¹, 荒木克仁¹, 浜口 弘¹, 中山治美², 西條晴美¹, 江添隆範¹,
岡田真由美¹, 武田佳子¹, 鈴木文晴¹, 倉田清子¹
東京都立東大和療育センター¹, 東京都立よつぎ療育園²
- P-255** 早期発症で下肢に著明な左右差を認める distal hereditary motor neuropathy の1例
○沼田有里佳^{1,2}, 佐藤育子^{1,2}, 田中総一郎¹, 萩野谷和裕¹, 大沼 晃¹, 土屋 滋²
宮城県拓桃医療療育センター¹, 東北大学小児科²

15:30 ~ 16:15 筋疾患 1..... (S396)

- 座長 木村重美 (熊本大学大学院小児発達学)
熊谷俊幸 (愛知県心身障害者コロニーこばと学園)
- P-256** プロスタグランジン D2 合成阻害剤による筋壊死抑制
○毛利育子^{1,2,3}, 谷池雅子^{1,2}
大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター¹, 同 小児科², 大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門³
- P-257** 成人期デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の骨粗鬆症に対してのアレンドロネート治療の検討: 6ヵ月~1年の治療経過について
○篠崎裕子, 小牧宏文, 石井希代子, 佐久間啓, 斎藤義朗, 中川英二, 須貝研司, 佐々木征行
国立精神・神経センター病院小児神経科
- P-258** 海外旅行を経験した睡眠時人工呼吸を必要とする Duchenne 型筋ジストロフィーの1例
○矢野喜昭¹, 森本武彦¹, 長尾秀夫²
愛媛県立子ども療育センター小児科¹, 愛媛大学教育学部²
- P-259** デュシェンヌ型/ベッカー型筋ジストロフィーの中枢神経障害に関する検討—発達検査と血清 BDNF 値の結果より
○伊藤 薫¹, 木村重美², 高野美雪², 杉野茂人³, 池澤 誠⁴, 小篠史郎², 野村恵子², 中村恭子², 三池輝久⁵, 藤井 績¹, 松倉 誠¹
崇城大学薬学部薬学科¹, 熊本大学発達小児科², 杉野クリニック³, 池澤クリニック⁴, 兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院こどもの睡眠と発達医療センター⁵
- P-260** Multiplex PCR-SSCP 法により診断した肢帯型筋ジストロフィー
○加藤るみ子
国立病院機構東埼玉病院小児科
- P-261** γ サルコグリカン遺伝子エクソン 6 の欠失をホモあるいはヘテロ接合で認めた日本人肢帯型筋ジストロフィー 2C の2例
○栗野宏之¹, 竹島泰弘¹, 八木麻理子¹, 起塚 庸¹, 熊谷俊幸², 丸山幸一³, 伊東恭子⁴, 松尾雅文¹
神戸大学大学院内科系講座小児科学¹, 愛知県心身障害者コロニーこばと学園², 同 中央病院小児神経科³, 京都府立医科大学大学院分子病態病理学⁴
- P-262** POMT2 遺伝子異常を呈した脳形成異常や眼異常を伴わない先天性筋ジストロフィーの1症例
○村上てるみ^{1,2}, 林由起子², 戸川雅美³, 井上岳彦⁴, 岡 明⁵, 大野耕策⁴, 埜中征哉², 大澤真木子¹, 西野一三²
東京女子医科大学小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾患1部², 鳥取県立中央病院小児科³, 鳥取大学附属病院脳神経小児科⁴, 東京大学附属病院小児科⁵

P-263 乳児重症型 myofibrillar myopathy の1例○太田正康¹, 林由起子², 西野一三²総合病院取手協同病院小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疫研一部²**P-264 在宅人工呼吸器管理の導入に関する1考案**○倉本 崇¹, 原井朋美¹, 藤本靖子¹, 影山隆司¹, 宮 一志², 田仲千秋³, 本郷和久¹, 市田露子¹, 宮脇利男¹富山大学附属病院小児科¹, 糸魚川総合病院小児科², 富山県立中央病院小児科³**16:15 ~ 17:30 筋疾患 2..... (S401)**

座長 松尾宗明 (佐賀大学小児科)

下野昌幸 (産業医科大学小児科)

P-265 新生児期より発症した非典型的の脊髄性筋萎縮症の1例○安田真里¹, 谷田寿志¹, 小山典久¹, 横地健治¹, 埜中征哉²豊橋市民病院小児科¹, 国立精神・神経センター病院²**P-266 脊髄性筋萎縮症に対する呼吸リハビリテーションの効果**

○齊藤利雄, 神野 進

国立病院機構刀根山病院神経内科

P-267 明らかな骨格筋症状を欠き、肝腫大と高 CK 血症を契機に診断された小児型 Pompe 病の女児例○吉川陽子¹, 石垣景子¹, 小田絵里^{1,3}, 奥山虎之³, 鈴木陽子¹, 宍倉啓子¹, 平山義人¹, 梅津亮二², 大澤真木子¹東京女子医科大学小児科¹, 同 東医療センター小児科², 国立成育医療センター³**P-268 CT 値を用いた小児型 Pompe 病に対する酵素補充療法の評価**○米衛ちひろ¹, 丸山慎介², 豊島光雄², 田中主美¹済生会川内病院小児科¹, 鹿児島大学小児科²**P-269 タクロリムスを導入した眼筋型重症筋無力症の1女児例**○本島敏乃^{1,2}, 小俣 卓¹, 新井ひでえ¹, 田辺雄三^{1,3}
千葉県こども病院神経科¹, 本島総合病院小児科², そがこどもクリニック³**P-270 眼筋型重症筋無力症を発症した Down 症の1例**○大西秀典, 折居建治, 加藤善一郎, 船戸道徳, 森田秀行, 徳見哲司, 近藤直実
岐阜大学大学院小児病態学**P-271 小児期発症の重症筋無力症の臨床像**○新井ひでえ¹, 小俣 卓¹, 田辺雄三^{1,2}, 本島敏乃^{1,3}千葉県こども病院神経科¹, そがこどもクリニック², 本島総合病院小児科³**P-272 当センターにおける小児期発症の重症筋無力症の臨床経過と予後**○最上友紀子, 山田桂太郎, 鳥邊泰久, 柳原恵子, 真野利之, 鈴木保宏
大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科**P-273 高用量ステロイド依存性の小児重症筋無力症に対するタクロリムスの有効性**○武下草生子¹, 市川和志¹, 大山宜孝¹, 根津敦夫²横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター¹, 横浜療育医療センター²**17:30 ~ 18:25 遺伝 3・その他..... (S405)**

座長 杉田克生 (千葉大学教育学部基礎医科学)

山下純正 (神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設)

P-274 原発性卵巣機能低下症を合併した ataxia telangiectasia like disorder の1女児例○加藤竹雄¹, 柴田 実¹, 粟屋智就¹, 山中康成¹, 三國貴康²京都大学発達小児科学¹, 東京大学大学院神経生理学²**P-275 重度知的障害・難治性てんかん・著明な皮膚症状を呈した BRAF 遺伝子変異による cardio-facial-cutaneous 症候群の1例**○鈴木基正¹, 丸山幸一¹, 宮崎修次¹, 水野誠司², 松本昭子³, 熊谷俊幸³, 早川知恵美⁴愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科¹, 同 中央病院小児内科², 同 こばと学園小児神経科³, 同 小児内科⁴**P-276 周期性失調症 2 型の1家系**○佐々木剛^{1,2}, 白井大介², 細川卓利², 脇口 宏², 須貝研司³三豊総合病院小児科¹, 高知大学小児科², 国立精神・神経センター病院小児神経科³**P-277 神経変性疾患の遺伝子診断における酵素ミスマッチ切断法の応用**○新井田要¹, 辻 隆範²金沢大学子どものこころの発達研究センター¹, 国立病院機構医王病院²

- P-278 CACNA1A 遺伝子変異により診断が確定した家族性片麻痺性片頭痛の1例**
 ○小俣 卓¹, 高梨潤一², 和田敬仁³, 新井ひでえ¹, 田邊雄三¹
 千葉県こども病院神経科¹, 亀田メディカルセンター小児科², 信州大学衛生学公衆衛生学³
- P-279 ダウン症モデルマウス (Ts1Cje) におけるダウン症責任候補遺伝子 Cbr1 (Carbonyl reductase 1) の検討**
 ○下畑充志, 山川和弘
 理化学研究所脳科学総合研究センター神経遺伝研究チーム
- P-280 19歳で診断された infantile neuroaxonal dystrophy の1例**
 ○吉田健司¹, 辻 雅弘¹, 小林健一郎², 吉岡三恵子²
 神戸市立医療センター中央市民病院¹, 神戸市総合療育センター²
- P-281 Congenital trigeminal anesthesia の1例**
 ○渡辺美緒¹, 椎原 隆¹, 竹澤伸子²
 群馬県立小児医療センター神経内科¹, 竹澤小児科クリニック²
- P-282 中枢神経病変を合併した剣創状強皮症の1例**
 ○毎原敏郎, 竹下佳弘, 飯尾 潤, 木村祐次郎, 松本貴子, 野中路子
 兵庫県立塚口病院小児科
- P-283 小児科外来を受診した慢性反復性頭痛症例の検討**
 ○中澤友幸¹, 有井直人², 金子堅一郎¹, 安部信平³, 齋藤雅子³, 奥村彰久³
 順天堂大学浦安病院小児科¹, 同 静岡病院小児科², 同 順天堂病院小児科³
- P-284 近赤外線光トポグラフィーによる視覚・聴覚機能の評価についてー視覚・聴覚誘発電位との比較ー**
 ○佐伯啓介¹, 中川栄二¹, 米谷 博¹, 野々田豊¹, 宮原綾子¹, 佐久間啓¹, 小牧宏文¹, 斎藤義朗¹,
 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 軍司敦子², 大江啓賢³, 小林 巖⁴
 国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 精神保健研究所知的障害部², 同 病院療育指導室³,
 東京学芸大学教育実践研究支援センター⁴

第3日目 A会場

- 8:00 ～ 9:00 モーニングセミナー 3：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社…………… (S134)
 小児の痙攣と抗ヒスタミン薬の使用法
 座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
 講演 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)
- 9:00 ～ 9:45 教育講演 5…………… (S86)
 未熟児の脳障害と炎症機転
 座長 新島新一 (順天堂大学練馬病院小児科)
 講演 岡 明 (杏林大学小児科)
- 9:45 ～ 10:30 教育講演 6…………… (S87)
 筋ジストロフィー研究の進歩—治療へ向けて—
 座長 松尾雅文 (神戸大学大学院小児科学)
 講演 埜中征哉 (国立精神・神経センター病院名誉院長)
- 10:30 ～ 11:20 特別講演 3…………… (S79)
 iPS 細胞を用いた神経再生戦略
 座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)
 講演 岡野栄之 (慶應義塾大学生理学)
- 11:50 ～ 12:00 閉会式
- 13:00 ～ 16:00 市民公開講座
 こどものこころの健全な発達のために
 第1部 特別講演 「思春期のこころと現代」
 香山リカ (精神科医, 立教大学現代心理学部映像身体学科教授)
- 第2部 発達障害への支援
 1) 発達障害とこころ
 汐田まどか (鳥取県総合療育センター小児科)
 2) 虐待とこころの発達
 奥山真紀子 (国立成育医療センターこころの診療部)
 3) 困ったちゃんと呼ばないで
 —発達障害者の子育て経験—
 ADHD/ADD 当事者と仲間の会 千羽鶴
 4) 発達障害児への家族支援
 井上雅彦 (鳥取大学大学院臨床心理学)

第3日目 B会場

- 8:00 ～ 9:00 モーニングセミナー 4：大日本住友製薬株式会社…………… (S135)
 ゾニサミドの抗てんかん薬としての特徴と使い方
 座長 松坂哲應 (長崎県立こども医療福祉センター)
 講演 須貝研司 (国立精神・神経センター病院小児神経科)
- 9:00 ～ 11:00 シンポジウム 4…………… (S108)
 自閉症スペクトラムへの対応—児の将来を念頭に
 座長 井上雅彦 (鳥取大学大学院臨床心理学)
 橋本俊顕 (徳島赤十字ひのみね総合療育センター)
 1) 心理・教育的対応—高機能広汎性発達障害幼児の就学前指導—
 井上とも子 (鳴門教育大学特別支援教育専攻)

- 2) 医療的対応
森 健治 (徳島大学大学院小児科学)
- 3) 鳥取県立総合療育センターにおけるペアレント・トレーニング
常松美保子 (鳥取県立総合療育センター)
- 4) 二次障害を有する自閉症スペクトラムに対する支援システム
井上雅彦 (鳥取大学大学院臨床心理学)
- 5) 広汎性発達障害の青年期における二次障害
十一元三 (京都大学大学院人間健康科学系)

第3日目 C会場

- 9:00 ~ 10:00 急性脳症 5・けいれん重積 (早期診断)..... (S243)**
 座長 栗屋 豊 (聖母会聖母病院小児科)
 愛波秀男 (静岡県立こども病院神経科)
- O-161 二相性けいれんと遅発性拡散能低下を呈する急性脳症 (AESD) 早期発見のための「AESD index」**
 ○後藤知英¹, 木村直子¹, 後藤裕介², 高橋 努³, 吉田菜穂子⁴, 野村寿博⁵, 有馬ふじ代⁶, 金子徹治^{7,8}, 三山佐保子¹
 東京都立清瀬小児病院神経科¹, 山梨県立中央病院小児科², 済生会宇都宮病院小児科³, 国家公務員共済組合連合会立川病院小児科⁴, 国立病院機構埼玉病院小児科⁵, 国立病院機構東京医療センター小児科⁶, 東京都立清瀬小児病院治験管理科⁷, 東京大学大学院生物統計学疫学・予防保健学⁸
- O-162 急性脳症の早期マーカーとしての尿中 β 2-microglobulin の臨床的意義の検討**
 ○平林伸一, 平野 悟, 笛木 昇
 長野県立こども病院神経科
- O-163 複雑型熱性痙攣で発症する急性脳炎・脳症の臨床的治療開始基準の提案**
 ○中川 拓, 青木一憲, 澤田杏子, 佐治洋介, 丸山あずさ, 永瀬裕朗
 兵庫県立こども病院小児科
- O-164 発熱に伴うけいれん重積および意識障害の遷延を認めた時の診断プロセス**
 ○五十嵐加弥乃, 石羽澤映美, 梶野真弓, 沖 潤一
 旭川厚生病院小児科
- O-165 てんかん重積状態の前方視的多施設共同調査**
 ○前垣義弘, 大野耕策
 鳥取大学脳神経小児科
- O-166 千葉県八千代市における小児けいれん重積症の疫学調査 2007**
 ○森山陽子, 土屋 希, 前田泰宏, 廣瀬陽介, 白戸由理, 吉田雅樹, 佐々木香織, 武藤順子, 林 北見
 東京女子医科大学八千代医療センター小児科
- 10:00 ~ 11:10 急性脳症 6 (画像・治療・リハビリ)..... (S246)**
 座長 田沼直之 (東京都立府中療育センター小児科)
 後藤知英 (東京都立清瀬小児病院神経科)
- O-167 中枢神経症状を呈した RS ウイルス感染症における神経症状および画像所見の検討**
 ○小穴信吾, 山中 岳, 五百井寛明, 河島尚志, 石田 悠, 森地振一郎, 菅波祐介, 宮島 祐, 星加明德
 東京医科大学小児科
- O-168 拡散強調像で一過性皮質下白質高信号を呈する急性脳症における視床病変**
 ○中村和幸, 加藤光広, 高橋信也, 早坂 清
 山形大学小児医科学
- O-169 けいれん重積型急性脳症における脳画像検査と後遺症に関する臨床的検討**
 ○九鬼一郎¹, 塩見正司², 井上岳司¹, 温井めぐみ¹, 木村志保子¹, 岡崎 伸¹, 川脇 壽¹, 岡田眞子¹, 外川正生³, 富和清隆⁴
 大阪市立総合医療センター小児神経内科¹, 同 感染症センター², 同 小児救急科³, 京都大学大学院遺伝カウンセリング・コーディネイター・ユニット⁴

- O-170 インフルエンザ脳炎・脳症後のてんかんの臨床特徴の検討**
 ○美根 潤, 高橋幸利, 池上真理子, 高山留美子, 向田壮一, 高橋宏佳, 大谷早苗, 池田浩子,
 久保田裕子, 今井克美, 藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科

- O-171 急性脳症におけるステロイド治療の開始時期と予後についての検討**
 ○阿部 裕¹, 植松 貢¹, 高柳 勝²
 東北大学小児病態学分野¹, 仙台市立病院²

- O-172 急性脳症後遺症に対するリハビリテーション：家族支援のあり方**
 ○栗原まな^{1,2}, 小萩沢利孝^{1,2}, 山内裕子^{1,2}, 高橋佳代子^{1,2}, 井田博幸²
 神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²

- O-173 当科でリハビリを行った急性脳症 14 例の後方視的検討**
 ○渡邊健二, 佐野のぞみ, 吉留幸一, 重森雅彦
 国立病院機構南九州病院小児科

11:10 ~ 11:50 薬剤有害事象 2 (S249)

座長 森本武彦 (愛媛県立子ども療育センター)
 若井周治 (中の島診療所小児科・神経内科)

- O-174 バルプロ酸内服中の重症心身障害児 3 例における尿細管機能障害の検討**
 ○井上 建¹, 板橋 尚^{1,2}, 島村圭一^{1,2}, 喜多俊二¹, 田中百合子¹, 吉野篤範¹, 村上信行^{1,2}, 作田亮一^{1,2},
 永井敏郎¹

- 獨協医科大学越谷病院小児科¹, 同 子どものこころ診療センター²
O-175 バルプロ酸長期投与患者における HPLC-MS/MS を利用したアシルカルニチン分析
 ○中島葉子¹, 小林 悟¹, 安藤直樹¹, 伊藤哲哉¹, 杉山成司²
 名古屋市立大学大学院新生児・小児医学¹, 愛知学院大学薬学部疾患病態学²

- O-176 バルプロ酸投与患者における血中カルニチン低下と腎尿細管障害の関係**
 ○小野浩明
 県立広島病院小児科

- O-177 抗てんかん薬の近位尿細管機能に与える影響に関する検討 (第 3 報)**
 ○遠藤あゆみ, 藤田之彦, 今井由生, 長谷川真紀, 春山和嘉子, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 瀧上達夫,
 高橋昌里, 麦島秀雄
 日本大学小児科

12:30 ~ 16:30 第四回小児重症筋無力症研究会：アステラス製薬株式会社

第3日目 D会場

9:00 ~ 9:50 代謝変性疾患 5 (ミトコンドリア) (S251)

座長 後藤雄一 (国立精神・神経センター神経研究所疾研 2 部)
 内藤悦雄 (徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科)

- O-178 日本人 105 例のピルビン酸脱水素酵素複合体異常症の酵素診断・遺伝子診断とその臨床像**
 ○内藤悦雄¹, 西村美緒¹, 島川清司¹, 橋本俊顕¹, 小谷裕美子², 香美祥二²
 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科¹, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学²

- O-179 ミトコンドリア電子伝達系複合体 I 欠損症の臨床像と病態に関する研究**
 ○長尾ゆり, 木村一恵, 八森 啓, 安西有紀, 野村芳子, 瀬川昌也
 瀬川小児神経学クリニック

- O-180 ミトコンドリア異常症における髄液乳酸値について**
 ○山田桂太郎, 稲田 雄, 最上友紀子, 鳥邊泰久, 柳原恵子, 真野利之, 鈴木保宏
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科

- O-181 MELAS における stroke-like episodes の病態生理について一頭部 MRI, ¹H-MRS による検討一**
 ○伊藤弘道^{1,2}, 森 健治², 内藤悦雄³, 原田雅史⁴, 香美祥二²
 回生病院小児科¹, 徳島大学小児科², 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科³, 徳島大学診療放射線技術学⁴

O-182 Leigh 脳症におけるビルビン酸ナトリウム療法の治療効果について

○若本裕之^{1,2}, 元木崇裕¹, 大森啓充¹, 西垣 裕³, 田中雅嗣³
愛媛県立中央病院小児科¹, 愛媛県立こども療育センター², 東京都老人総合研究所健康長寿ゲノム探索³

9:50 ~ 10:40 代謝変性疾患 6 (S254)

座長 児玉浩子(帝京大学小児科)

下澤伸行(岐阜大学生命科学総合研究支援センターゲノム研究分野)

O-183 Pompe 病スクリーニング;日本人特有の遺伝子多型の影響

○小田絵里^{1,2}, 田中藤樹¹, 小崎里華¹, 大澤真木子², 奥山虎之¹
国立成育医療センター¹, 東京女子医科大学小児科²

O-184 ポンベ病: 酸性 α -グルコシダーゼ変異蛋白質の構造学的研究

○菅原佳奈子¹, 櫻庭 均^{1,2}
明治薬科大学臨床遺伝学¹, 同 分析化学²

O-185 ムコ多糖症 I 型, II 型の酵素補充療法の効果

○澤田 智, 田中あけみ, 鶴原昭史, 横井俊明, 服部英司, 山野恒一
大阪市立大学大学院発達小児医学

O-186 グルコーストランスポーター 1 異常症 (Glut-1DS) 診断における誘発電位の有用性**第 1 報: 正中神経刺激体性感覚誘発電位の低反応**

○今井克美^{1,2}, 沖永剛志², 木村志保子^{2,3}, 神尾範子^{2,4}, 青天目信^{2,5}, 下野九理子², 大藺恵一², 柳原恵子⁶, 永井利三郎^{2,7}

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センターてんかん科¹, 大阪大学小児科², 大阪市立総合医療センター小児神経内科³, 市立伊丹病院小児科⁴, 森ノ宮病院小児神経科⁵, 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科⁶, 大阪大学保健学科⁷

O-187 A 群色素性乾皮症剖検脳での知的障害に関する免疫組織化学的解析—第 2 報

○林 雅晴¹, 荒木 聡²
東京都神経科学総合研究所神経発達・再生¹, 東京医科歯科大学小児科²

10:40 ~ 11:40 筋疾患 3 (S256)

座長 石原傳幸(国立病院機構箱根病院)

石川幸辰(国立病院機構八雲病院)

O-188 当院における Duchenne 型筋ジストロフィーに対するステロイド治療の経験

○下村英毅, 藤井達哉, 小田 望, 木村暢佑, 熊田知浩, 宮嶋智子
滋賀県立小児保健医療センター小児科

O-189 当院における Duchenne 型筋ジストロフィーの迅速な遺伝子診断・解析システムの構築

○石川幸辰, 石川悠加
国立病院機構八雲病院小児科

O-190 エクソンスキッピング誘導による治療の臨床応用に向けて, 適正アンチセンスと適応患者のスクリーニング法の確立—その 2

○木村重美¹, 藤井 績², 小篠史郎¹, 野村恵子¹, 伊藤 薫², 小菅浩史¹, 松倉 誠²
熊本大学小児発達学¹, 崇城大学薬学部薬物治療学²

O-191 小児皮膚筋炎 10 症例の臨床的検討

○石垣景子, 平野幸子, 村上てるみ, 岸 崇之, 佐藤孝俊, 穴倉啓子, 鈴木暁子, 平山義人, 大澤真木子
東京女子医科大学小児科

O-192 Schwartz-Jampel 症候群の女兒例

○本田涼子^{1,5}, 国場英雄¹, 里 龍晴¹, 西野一三², 今村善彦¹, 津留 陽³, 松本 正⁴, 森内浩幸¹
長崎大学小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾患研1部², 国立病院機構長崎病院小児科³, 長崎大学保健学科⁴, 国立精神・神経センター病院小児神経科⁵

O-193 先天性筋疾患における発育・予防的 NPPV 療法

○伊藤昌弘¹, 玉木久光¹, 成田 綾¹, 古宮 圭¹, 保立麻美子¹, 埜中征哉²
東京都立墨東病院小児科¹, 国立精神・神経センター病院²

第3日目 E会場

9:00 ~ 9:50 PC 動画 1..... (S259)

座長 横地健治 (聖隷三方原病院小児神経科)
林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)

- O-194** 左跛行, 左下腿筋萎縮を呈した若年性特発性関節炎少関節型の1例
○内田智子^{1,2}, 藤井克則¹, 本島敏乃³, 新井ひでえ³, 田辺 良¹, 河野陽一¹
千葉大学大学院小児病態学¹, 千葉県こども病院アレルギー科², 同 神経科³
- O-195** 溶血連鎖球菌感染症に関連した基底核病変を主体とする脳炎の1例
○八谷靖夫, 熊田聡子, 星野 愛, 花房由季子, 栗原栄二
東京都立神経病院神経小児科
- O-196** 痙性斜頸に対するボツリヌス療法の治療経験
○下野九理子¹, 橋本奈津子¹, 北井征宏¹, 橘 雅弥³, 新谷 研¹, 富永康仁¹, 沖永剛志¹, 酒井規夫¹, 毛利育子³, 谷池雅子³, 永井利三郎², 大藺恵一¹
大阪大学大学院小児科¹, 同 保健学科², 同 子どものこころの分子統御機構研究センター³
- O-197** 肢帯型筋無力症 3 幼児例の臨床的特徴
○池田ちづる¹, 小牧宏文¹, 桂 千晶¹, 大矢 寧², 佐久間啓¹, 斎藤義朗¹, 中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹
国立精神・神経センター病院小児神経科¹, 同 神経内科²
- O-198** 福山型筋ジストロフィーにおける摂食嚥下訓練について
○稲田 稜¹, 小沢 浩², 小出彩香³, 副田敦裕⁴, 有本 潔², 木実谷哲史²
島田療育センター歯科¹, 同 小児科², 東京都八王子小児病院³, 多摩南部地域病院小児科⁴

9:50 ~ 10:50 PC 動画 2..... (S262)

座長 泉 達郎 (大分大学脳・神経機能統御講座小児科学)
佐々木征行 (国立精神・神経センター病院小児神経科)

- O-199** 小児型 Pompe 病患者 1 例における 2 年間の酵素補充療法の治療経過
○石垣景子, 村上てるみ, 佐藤孝俊, 宍倉啓子, 鈴木陽子, 平山義人, 大澤真木子
東京女子医科大学小児科
- O-200** シリーズを形成する緩徐な頭部前屈発作のビデオ脳波同時記録による検討
○水野朋子, 中川栄二, 佐久間啓, 斎藤義朗, 小牧宏文, 須貝研司, 佐々木征行
国立精神・神経センター病院小児神経科
- O-201** 痙攣重積型脳症後に聴覚刺激に誘発される epileptic tonic seizure を認めた小児例
○星野 愛¹, 熊田聡子¹, 須永茂樹², 八谷靖夫¹, 花房由季子¹, 由井崇子³, 栗原栄二¹
都立神経病院神経小児科¹, 同 脳神経外科², 横浜市立みなと赤十字病院小児科³
- O-202** 様々な不随意運動を呈した非ヘルペス性脳炎の症例
○渡辺裕紀, 影山隆司, 藤木靖子, 原井朋美, 宮 一志, 田仲千秋, 本郷和久, 市田路子, 宮脇利男
富山大学小児科
- O-203** 不随意運動を呈したムコリピード型 3 型の 1 例
○原 宗嗣, 大矢崇志, 渡辺順子, 山下裕史朗, 松石豊次郎, 芳野 信
久留米大学小児科
- O-204** Gelastic cataplexy が診断の手がかりとなった Niemann-Pick 病 C 型の 1 例
○向田壮一¹, 高橋幸利¹, 久保田裕子¹, 井上岳彦², 山田信二³
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科¹, 鳥取大学脳神経小児科², 中濃厚生病院小児科³

10:50 ~ 12:00 感染・免疫 6..... (S265)

座長 市山高志 (山口大学大学院小児科学)
吉良龍太郎 (九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科))

- O-205** 急性散在性脳脊髄炎 22 例の臨床経過と非典型例の検討
○温井めぐみ¹, 岡崎 伸¹, 九鬼一郎¹, 井上岳司¹, 木村志保子¹, 川脇 壽¹, 富和清隆^{1,2}, 外川正生³, 塩見正司⁴
大阪市立総合医療センター小児神経内科¹, 京都大学大学院遺伝カウンセラー・コーディネーターユニット², 大阪市立総合医療センター小児救急科³, 同 感染症センター⁴

- O-206** 小児期の ADEM, MS とその類縁疾患 21 例の臨床的検討
○小一原玲子^{1,2}, 浜野晋一郎²
秩父市立病院小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科²
- O-207** 視覚障害, 脊髄障害を伴う多発性硬化症 / 急性散在性脳脊髄炎の臨床特性と予後の検討
○是松聖悟, 加藤里絵, 秋吉健介, 前田知己, 泉 達郎
大分大学小児科学
- O-208** 小児期発症抗アクアポリン 4 抗体陽性患者の臨床像
○福與なおみ¹, 高橋利幸², 植松 貢¹, 萩野谷和裕^{1,3}, 土屋 滋¹, 藤原一男²
東北大学小児科¹, 同 神経内科², 宮城県拓桃医療療育センター³
- O-209** 小児多発性硬化症における寛解期管理上の問題点の検討
○渡部承平^{1,2}, 福田光成², 鈴木由香², 菊池知耶², 森本武彦², 岡本健太郎³
愛媛県立今治病院小児科¹, 愛媛大学大学院小児医学², 愛媛県立新居浜病院小児科³
- O-210** 多発性硬化症の新規治療開発へ向けた TCR/peptide/HLA 複合体タンパク立体構造解析
○加藤善一郎^{1,2,3,4}, 近藤直実^{1,3,4}
岐阜大学大学院小児病態学¹, ハーバード大学分子細胞生物学², 岐阜大学人獣感染防御研究センターウイルス部門³, 岐阜大学先端創薬研究センター生体応答解析部門⁴
- O-211** 小児の急性炎症性・自己免疫性神経疾患に対する血漿交換療法の有用性の検討
○井上岳司¹, 川脇 壽¹, 服部妙香¹, 温井めぐみ¹, 九鬼一郎¹, 木村志保子¹, 岡崎 伸¹, 林下浩士², 富和清隆³
大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科¹, 同 救命救急センター², 京都大学遺伝カウンセラーコーディネータユニット³